

医療法人誠和会 年報

平成 27 年度

目次

巻頭文	1
法人理念・院是	2
患者さまの権利と守っていただく事項	3
倉敷記念病院 臨床倫理の方針	4
概要	5
沿革	11
職員数	12
組織図	13
会議・委員会組織図	15
統計資料	
病院統計	
検査科	19
内視鏡	21
薬剤科	22
放射線科	23
栄養科	25
リハビリテーション科	26
医事課	27
地域医療連携室	29
健診部	31
訪問診療部	32
医療秘書課	33
介護部門統計	
介護老人保健施設 福寿荘	34
有料老人ホーム せいわ	35
グループホーム コージー	37
小規模多機能 和	38
通所リハビリ せいわ	41
デイサービス せいわ	42
倉敷記念訪問看護ステーション	43
せいわ介護サービスセンター	44
倉敷西高齢者支援センター	44
活動実績	
診療部	45
看護部門	63
第二医療技術部(リハビリテーション科)	67

介護部門	
介護老人保健施設 福寿荘	71
デイサービス せいわ	72
介護部門の取り組み	73
委員会活動	
リスクマネジメント委員会	76
感染対策委員会	78
糖尿病診療委員会	80
労働安全衛生委員会	82
教育委員会	83
CS 向上委員会	88
広報委員会	103
健康づくり教室委員会	105
総務部	107
経理部	125
編集後記	

2015 年度 誠和会年報の発刊にあたって

医療法人 誠和会
理事長 小出尚志

このたび、医療法人誠和会の2015年度(平成27年度)の誠和会年報を発刊できる運びとなりました。年報は、職員の一人一人の一日一日の業務を積み上げた、一年間を総括する誠和会の活動実績です。初回は苦労した年報も3年目に入って、少しずつ軌道に乗ってきた感がありますが、あらためて全職員のご協力の賜物とこころより感謝申し上げる次第です。



2015年の当法人の活動実績を概観すれば、医療(病院)では看護配置7:1の一般病棟の重症患者割合や平均在院日数などの施設基準とギリギリの線で格闘しながら、また医師不足がある中で何とか前年に近い診療実績を残せたように思います。しかし、介護部門では昨春の大幅な介護報酬マイナス改定を受けて、軒並み前年を下回る大変に厳しい結果となりました。

団塊の世代の一斉大量の高齢化の時代に医療と介護をどう結ぶか? 医療提供体制は地域包括ケアシステムを主軸に変わりつつあり、今や医療も介護も在宅抜きには語れない時代になってきたともいえます。少子高齢化がピークに達する2025年に向かって増大していく社会保障費を賄う安定財源が不可欠ですが、諸般の事情から消費税率アップも先延べとなり、医療機関や介護施設の経営環境は今後一層厳しくなることが予想されます。

そのような中で、医療法人誠和会では、急性期病院との前方連携や診療所や在宅医療の後方支援などの地域連携の信頼を高め、地域の他の医療や介護の諸機関の皆様と協力し合って地域の包括的な医療介護に責任を果たせるよう引き続き職員一同が力を合わせて頑張っている所存であります。関係する医療介護関連諸機関・諸団体の皆様におかれましてはご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

法人理念

- ・元気を育み、生活を支援し、命に寄り添う医療・介護を提供します。
- ・医療・介護を通して、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します。

病院院是

1. 患者さまの安全と安心を第一に考えます。
2. 慈愛の心をもって優しい態度で接します。
3. 患者さまの尊厳と権限を尊重します。
4. チーム医療を推進します。
5. 医療の継続性を大切にします。
6. 地域の健康に奉仕します。

I 患者さまの権利

倉敷記念病院は患者さまの権利を確認し尊重します。

患者さまには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

II 患者さまに守っていただく事項

患者さまと病院の双方が互いに尊重し、協力し合って初めて十分な医療サービスが可能となります。このために、患者さまには次の事項を守っていただきますようお願いいたします。

1. 身体的・精神的状態について必要と思われることは、できるだけ正確に、詳しくお教えてください。
2. ご自身が受けられる医療行為については、十分な説明を受けたあと納得の上、その医療行為を「受ける」あるいは「受けない」を選択してください。
3. 身体的不調を感じたときには即座にお知らせください。
4. 病院内では礼節を守り、他の患者さまに対する思いやりを忘れないでください。
5. 病院の器物は大切に扱ってください。
6. 病院では禁酒です。また、敷地内は禁煙です。

1. 知識と技術の習得に励み、温かな心をもって医療の質の向上に努める

生命に関わる重大な業務に携わる者として、常に向上心を持ち、知識・技術の習得に努めて病院全職員による、チーム医療で円滑・敏速な活動を行う。

2. 患者の権利と自律性を尊重し、患者の視点に立った医療を行う。また権利には義務が伴うこと並びに医療の不確実性について患者に理解を求める。

全ての患者に平等の心で接し、治療・診断について誤りのない情報を伝える。しかし時には予測不可能で患者にとって受容できない結果を生む場合もあるので、医療の不確実性についても理解を求める。

3. 診療情報を適正に記録・管理し、開示請求には原則として応じる。

個人情報個人に帰属するものであり、本人の同意なしに他人に漏らすことはできない。

4. 地域の医療・保健・介護・福祉を包括的に推進するとともに、関係諸機関・施設等との連携・協力関係を構築する。

病院には、医療に加えて、保健・介護・福祉にも包括的な連携を推進する必要があり、その為にも地域の医療機関、介護施設ならびに行政機関等と緊密な連携を構築する。

5. 人の自然な死に思いをいたし、緩和医療を推進し、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

自ら身体を動かすことが出来なくなり、食事摂取もできなくなった高齢者に対して行われる延命処置に対して行われる延命処置として胃瘻造設等の妥当性が問われるようになってきた。我々は人の自然な死に思いをいたし患者および家族の意思を尊重して、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

病院の概要（平成 28 年 6 月 1 日現在）

名称	医療法人誠和会 倉敷記念病院
所在地	〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831 番地
院長	小出 尚志
看護部長	齋藤 美和子
事務長	景山 靖
電話番号	(086)465-0011
FAX	(086)465-9199
事業者	名称:医療法人 誠和会 法人所在地:岡山県倉敷市中島 831 番地 法人種別:医療法人 代表者氏名:理事長 小出 尚志 電話番号:(086)465-0011
開設	昭和 43 年 7 月 8 日
病床数	194 床 一般病棟 58 床 (うち、地域包括ケア入院医療管理料 I 8 床) 回復期リハビリテーション病棟 50 床 医療療養病棟 38 床 特殊疾患病棟 48 床
看護体制	7:1(一般病棟入院基本料)

届出リスト(平成 28 年 6 月 1 日現在)

	NO	届出内容
基本診療料	1	一般病棟入院基本料 (7 対 1)
	2	回復期リハビリテーション病棟入院料 1(体制強化加算)
	3	療養病棟入院基本料 1
	4	特殊疾患病棟入院料 1
	5	地域包括ケア入院医療管理料 1
	6	診療録管理体制加算 2
	7	療養環境加算
	8	重症者等療養環境特別加算(個室)
	9	療養病棟療養環境加算 1
	10	栄養サポートチーム加算
	11	医療安全対策加算 2
	12	感染対策防止加算 2
	13	医師事務作業補助体制加算 2(50 対 1)
	14	患者サポート体制充実加算
	15	退院支援加算
	16	総合評価加算
	17	データ提出加算 2
	18	病棟薬剤業務実施加算 1
	19	急性期看護補助体制加算(25 対 1)
特掲診療料	20	検体検査管理加算(Ⅰ)
	21	検体検査管理加算(Ⅱ)
	22	薬剤管理指導料
	23	コンタクトレンズ検査料 1
	24	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)(初期加算)

特 掲 診 療 科	25	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) (初期加算・別添1の「第40」の3の注5に規定する施設基準)
	26	廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ) (初期加算・別添1の「第40」の3の注5に規定する施設基準)
	27	運動器リハビリテーション料(Ⅰ) (初期加算・別添1の「第40」の3の注5に規定する施設基準)
	28	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)(初期加算)
	29	CT撮影及びMRI撮影
	30	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
	31	麻酔管理料(Ⅰ)
	32	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術
	33	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
	34	医療機器安全管理料1
	35	神経学的検査
	36	脳磁図
	37	集団コミュニケーション療法料
	38	地域連携診療計画加算
	39	がん治療連携指導料
	40	肝炎インターフェロン治療計画料
	41	別添1の「第14の2」の1の(1)に規定する在宅療養支援病院
	42	院内トリアージ実施料
	43	糖尿病透析予防指導管理料
	44	在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
45	ニコチン依存症管理料	
46	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	
他	47	入院時食事療養(Ⅰ)
	48	酸素単価

介護部門 施設・事業所の概要(平成 28 年 5 月 1 日現在)

名称	介護老人保健施設 福寿荘
所在地	岡山県倉敷市中島 831 番地
施設長	津田 昭次
電話番号	(086)466-0119
FAX 番号	(086)465-2537
介護保険指定番号	介護老人保健施設 (3350280024 号)
開設	平成 2 年 10 月 22 日

名称	有料老人ホーム せいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
施設長	小野 玉枝
電話番号	(086)460-0070
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護(3370205209 号)
開設	平成 20 年 1 月 1 日

名称	グループホーム コージー
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 6
施設長	泉 真規子
電話番号	(086)460-3818
FAX 番号	(086)466-2099
介護保険指定番号	認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護 (3390200420 号)
開設	平成 21 年 10 月 1 日

名称	小規模多機能 和(なごみ)
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 3
施設長	野田 雅志
電話番号	(086)460-1919
FAX 番号	(086)460-1920
介護保険指定番号	小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護(3390200743 号)
開設	平成 24 年 3 月 1 日

名称	倉敷記念病院 通所リハビリテーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0020
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(3310210418 号)

名称	デイサービスせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0010
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所介護、介護予防通所介護(3370205183 号)

名称	倉敷記念訪問看護ステーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号(FAX 兼用)	(086)465-0121
介護保険指定番号	訪問看護(3360290062 号)

名称	せいわ介護サービスセンター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-6355
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	指定居宅介護支援事業所(3370200184 号)

名称	倉敷市倉敷西高齢者支援センター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-3156
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)(3300200056 号)

医療法人誠和会 沿革

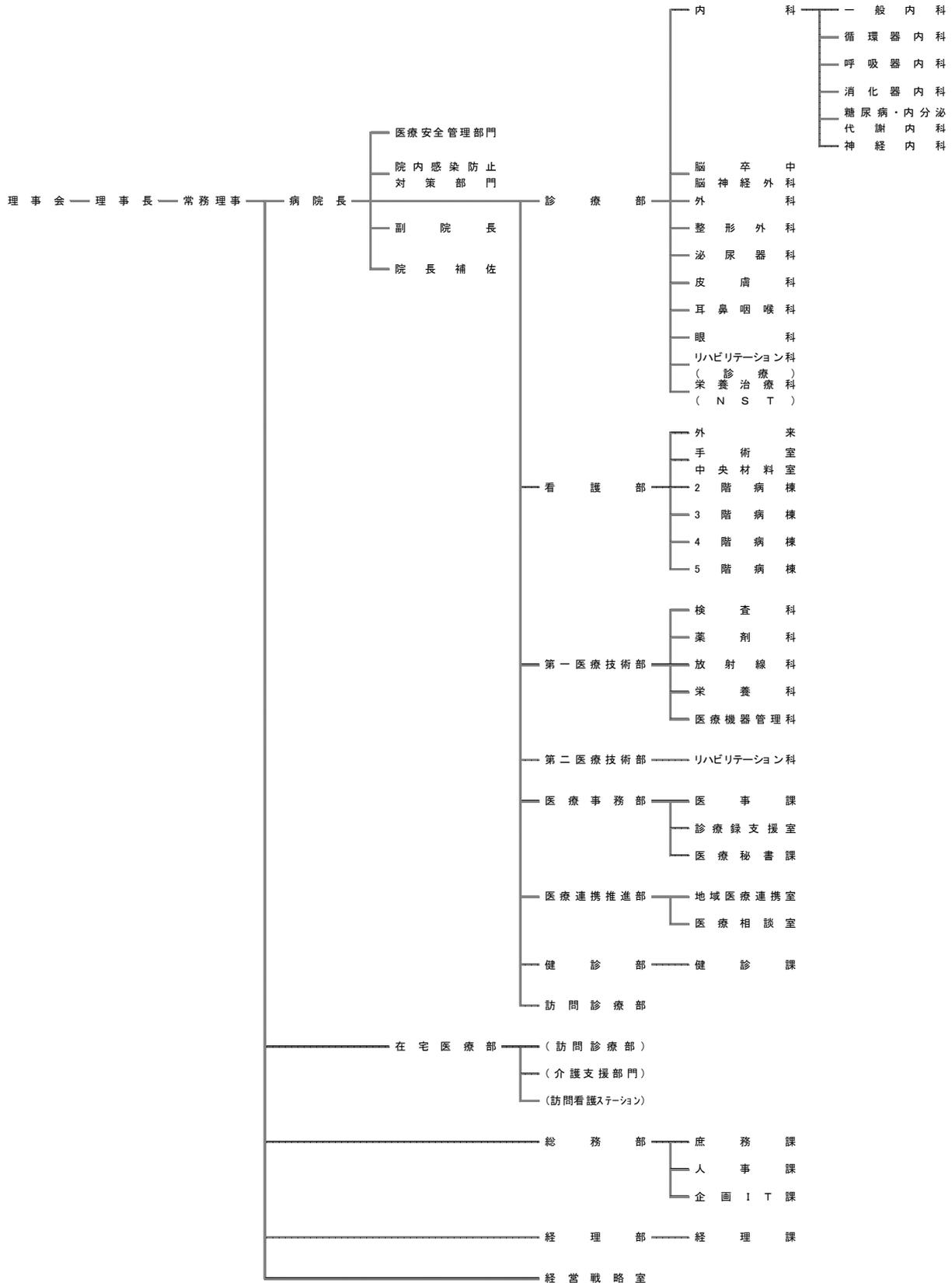
年	月	日	倉敷記念病院	介護部門
昭和	43	6	医療法人誠和会 設立 (創立者 赤木和彦)	
		7	倉敷記念病院 開設(倉敷市中島831番地)	
		8	病床数 30床	
		46	救急病院の指定を受ける	
		12	病床数 50床に増床	
			検診部開設 集団検診を開始	
		48	産業医活動を開始	
		52	病床数 57床に増床	
		53	耳鼻咽喉科開設	
		55	病床数 165床に増床	
		60	病床数 200床に増床	
		61	泌尿器科開設	
平成	2	10		老人保健施設 福寿荘 開設(100床)
		3	脳神経外科開設	
		4		全身用コンピューター断層撮影装置更新(横河CT-Vertex3000)
		5		老人保健施設 福寿荘 50床増床
		6		福寿荘在宅介護支援センター開設(倉敷市委託事業)
				核磁気共鳴画像診断装置(MRI)導入(横河MRVectra-Fast)
				骨密度測定装置導入
		7		X線TV更新(東芝DBA-300A/50N)
		8	政府管掌健康保険成人病予防検診承認	
		4		倉敷記念訪問看護ステーション開設
		9		X線室画像読取装置 富士FCR,AC-3システム導入
		3	倉敷記念病院看護婦誠和寮(14室)完成	
		5		薬局サンヨー自動錠剤包装機システム ATC-240F 導入
		6		検査部心エコー入替導入
				検診部政府管掌検診システム完成
				腹部エコー入替導入
		11		ヘリカルCT(横河LemageSX/E)更新
		10		
		9	病床数を200床から194床に変更	
		11		誠和会介護サービスセンター開設
		12	眼科開設	
			皮膚科開設	
			神経内科開設	
		8		外科用X線TV(イメージ)島津製導入
		14	病院機能評価ver.3.1 認定	
		9	禁煙外来開始	
		15	骨粗鬆症内科開設	
		11		レセプトコンピューター(HOPE)導入
		17	井水開始	
		2	回復期リハビリテーション病棟開設	
		18		心電計(カーディオスター)導入
		3		マルチスライスCT(Light Speed Ultra 16 with Extream)導入
		4	一般病棟入院基本料(10対1)承認	
			運動器リハビリテーション料(I)承認	
			呼吸器リハビリテーション料(I)承認	
			脳血管疾患等リハビリテーション料(II)承認	
		6	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)承認	
		9		X線TV(Winscope4000)導入
		19		ポータブル(X-p)(Mobile Art II)導入
		2		脳波計(ニューロフックス)導入
		4	NST稼働施設認定(日本静脈経腸栄養学会)	
		9		ポータブルエコー(SonoSite MicroMaxx)導入
		20	病院機能評価ver.5.0 認定	
				誠和会在宅センター 開設
				有料老人ホーム(110室 120名)介護付39室、住宅型71室
				デイサービスせいわ(定員20名)
				通所リハビリせいわ(定員40名)
				倉敷記念訪問看護ステーション[移設]
				せいわ介護サービスセンター[移設]
				倉敷市倉敷西高齢者支援センター[移設]
		3	一般病棟入院基本料(7対1)承認	
		7	回復期リハビリテーション病棟1 承認	
		8		エコー診断装置(Aplio XG)導入
				訪問専門クリニックせいわ 開設
				血圧脈波検査装置(CAVI搭載 VasaraVS-1500N)導入
		9	亜急性期入院医学管理料1 承認	
		21		経口・経鼻対応 内視鏡(GIF-XP260)導入
		2		メディネットシステム導入
		3		医療用画像ネットワーク管理システムPACS導入
				防水型ホルター心電図記録器導入
		4		
		7		通所リハビリせいわ(定員60名に変更)
		9		デイサービスせいわ(定員30名に変更)
		9		有料老人ホーム 住宅型39室を介護付へ変更
		10	協力型研修病院登録(岡山大学病院、倉敷中央病院)	
				グループホームコージー グリーン(9室)開設
				グループホームコージー オレンジ(9室)開設
		22		レセプトコンピューター(IBARS II)導入
		4	循環器専門医研修関連施設 指定	
		8		
		9		全自動エンザイムイムノアッセイ装置(AIA-600 II)導入
		10		訪問専門クリニックせいわ ニコチン依存症管理料 承認
		12	敷地内禁煙(完全)	
				診断用X線装置(RADspeed Pro)導入
		23		X線骨密度測定装置(Discovery QDR SERIES)導入
		3		オーダーリングシステム(MI-RA-Is/EX)導入
		4		アマン就業システム(Time Pro-XG Version 8.00)導入
		4		血液ガス分析装置 更新
		5	回リハ病床を3F(38床)から4F(50床)に変更	
			医療療養病床を4F(50床)から3F(38床)に変更	
		6		デイサービスせいわ(定員35名に変更)
		12		赤外線サーモグラフィ装置(インフラアイ3000 日本光電)導入
				日立自動分析装置(7180) 導入
		24		小規模多機能 和(なごみ) 開設
				介護部門 福祉業務支援システム「ほのぼのNEXT」導入
				1.5T 超伝導型 MRI(Brivo MR355 1.5T)導入
		6		睡眠解析ソフト(AliceSleepware)搭載PSGシステム(Alice 5)導入
		9		通所リハビリせいわ(3単位合計定員75名に変更)
		10	病院機能評価ver.6.0 認定	
		25		通所リハビリせいわ(3単位合計定員85名に変更)
		1		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)運用開始 [閲覧施設]
		4		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)診療情報の公開を開始 [開示施設]
		5		眼科オペ機材一式 導入
		9	がん患者リハビリテーション料 承認	
		11	心大血管疾患リハビリテーション料(I) 承認	
		26		半自動除細動器(フィリップス M5066A FC)導入
		1		電動ベッド(バヤマウント)64台導入
		4	訪問診療部開設	
		10	地域包括ケア入院医療管理料 I 承認	
		12		電子カルテシステム(MI-RA-Is/PX)導入
				スペースセイビングチャート(SSC-370 TypeD) 導入
				ビデオ鼻咽喉鏡(VNL-90s) ビデオプロセッサ(EPK-S)導入
				iOS対応(iPhone, iPad) ワイヤレス解析付心電計smart ECG導入
		27	難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関 指定	
		3		訪問専門クリニックせいわ 閉院(訪問診療部開設による)
		4		人工呼吸器(サーボベンチレータ Servo S)導入
		5		自動グロヘモグロビン分析計(HLC-723 G11)導入
		6		有料老人ホームせいわ 電動昇降式入浴スレッチャー導入
		7		福寿荘・誠和会在宅センター 新電力会社と契約
		8	機能強化型 在宅療養支援病院 承認	
		9		内視鏡システム(EVIS LUCERA ELITE)導入
		9		福寿荘・誠和会在宅センター 照明器具のLED化
		10	外科開設	
		10	保育所型事業所内保育事業 認可	
		11		電話交換機 更新
		11		一酸化窒素ガス分析装置(NIOX VERO)導入
		28		健診用レントゲン車 更新(デジタル化)
		2		血栓閉塞防止装置(SCD700)導入
		3		読影支援システム(SYNAPSE)導入
		3		3次元眼底画像撮影装置(3D OCT1 Maestro)導入
		3		心臓運動負荷モニタリングシステム(MLX-1000 Mulex)導入

職員数

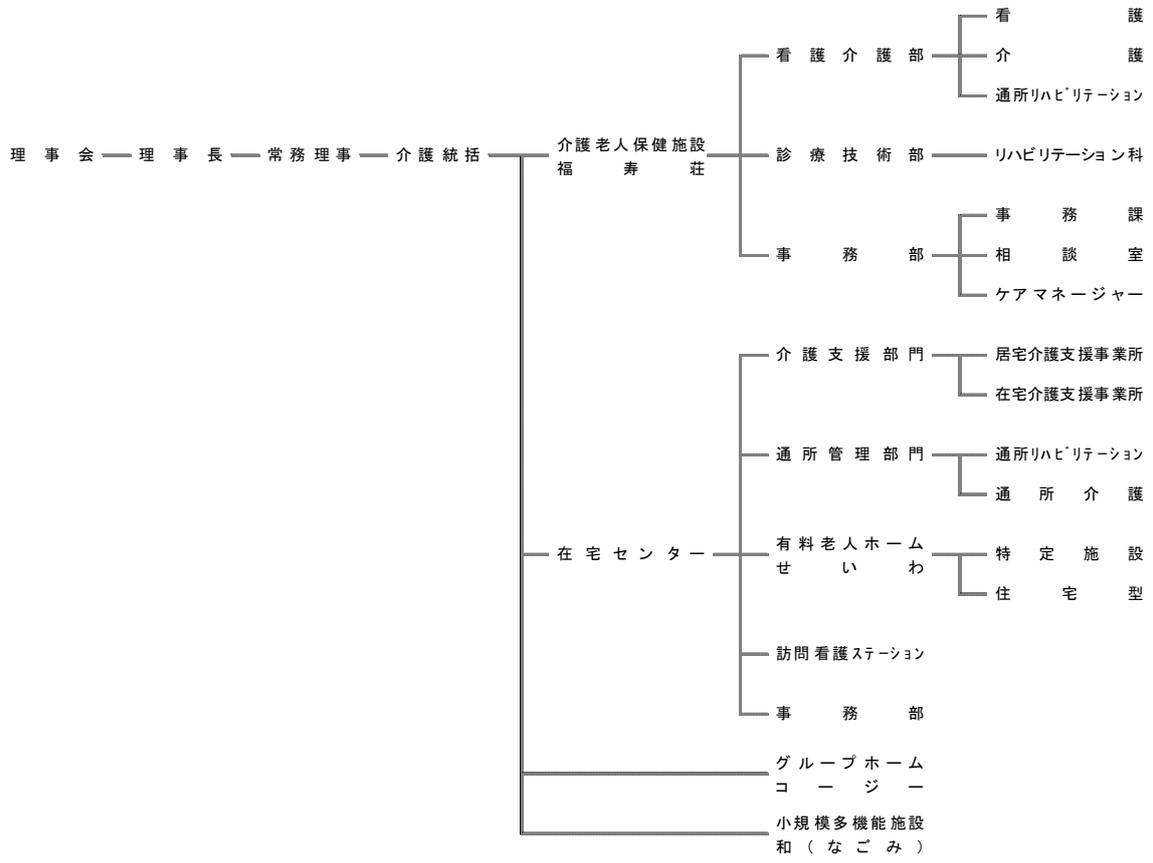
職種別人数(平成27年3月31日現在)

職種	人数(人)
医師	21
看護師	173
薬剤師	8
薬剤助手	1
管理栄養士	5
診療放射線技師	5
臨床検査技師	6
臨床工学技士	1
理学療法士	32
作業療法士	30
言語聴覚士	5
歯科衛生士	2
視能訓練士	1
音楽療法士	1
リハビリ助手	2
介護福祉士	146
介護士	32
社会福祉士	8
相談員	4
介護支援専門員	17
クレーク	5
事務員	45
用務員	2
送迎運転手	10
合計	562

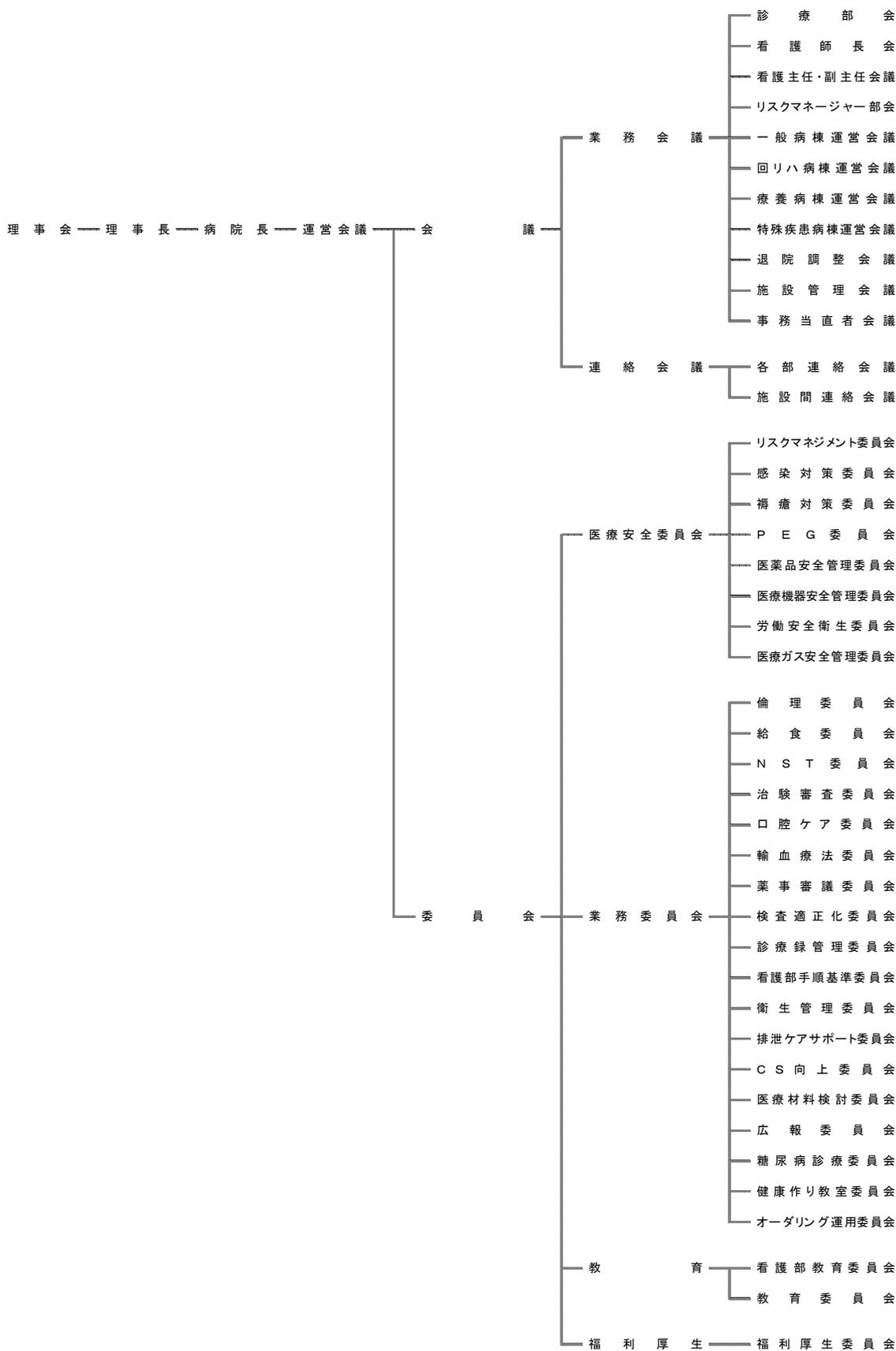
医療法人誠和会 倉敷記念病院



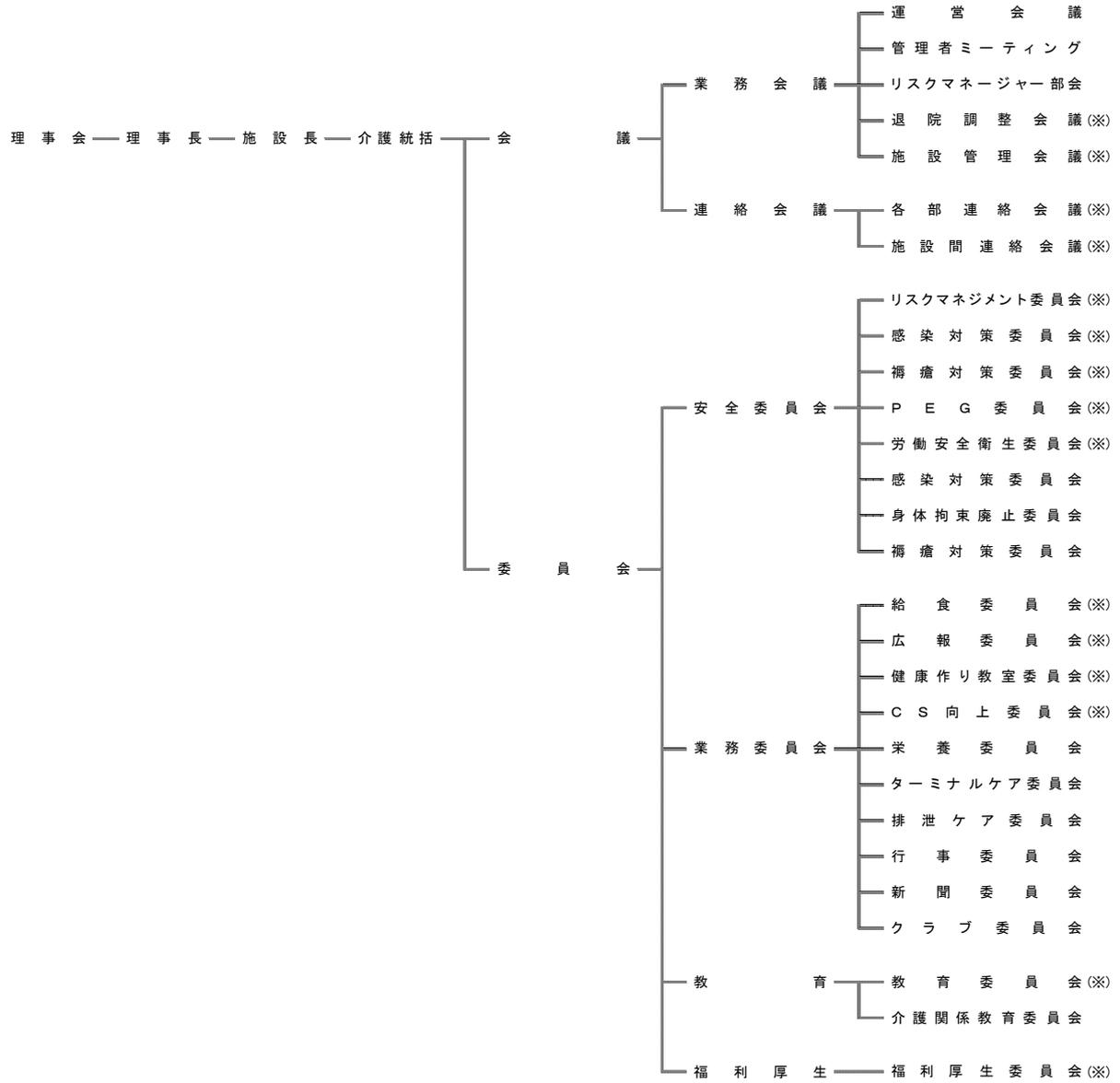
医療法人誠和会 介護部門



倉敷記念病院 会議・委員会

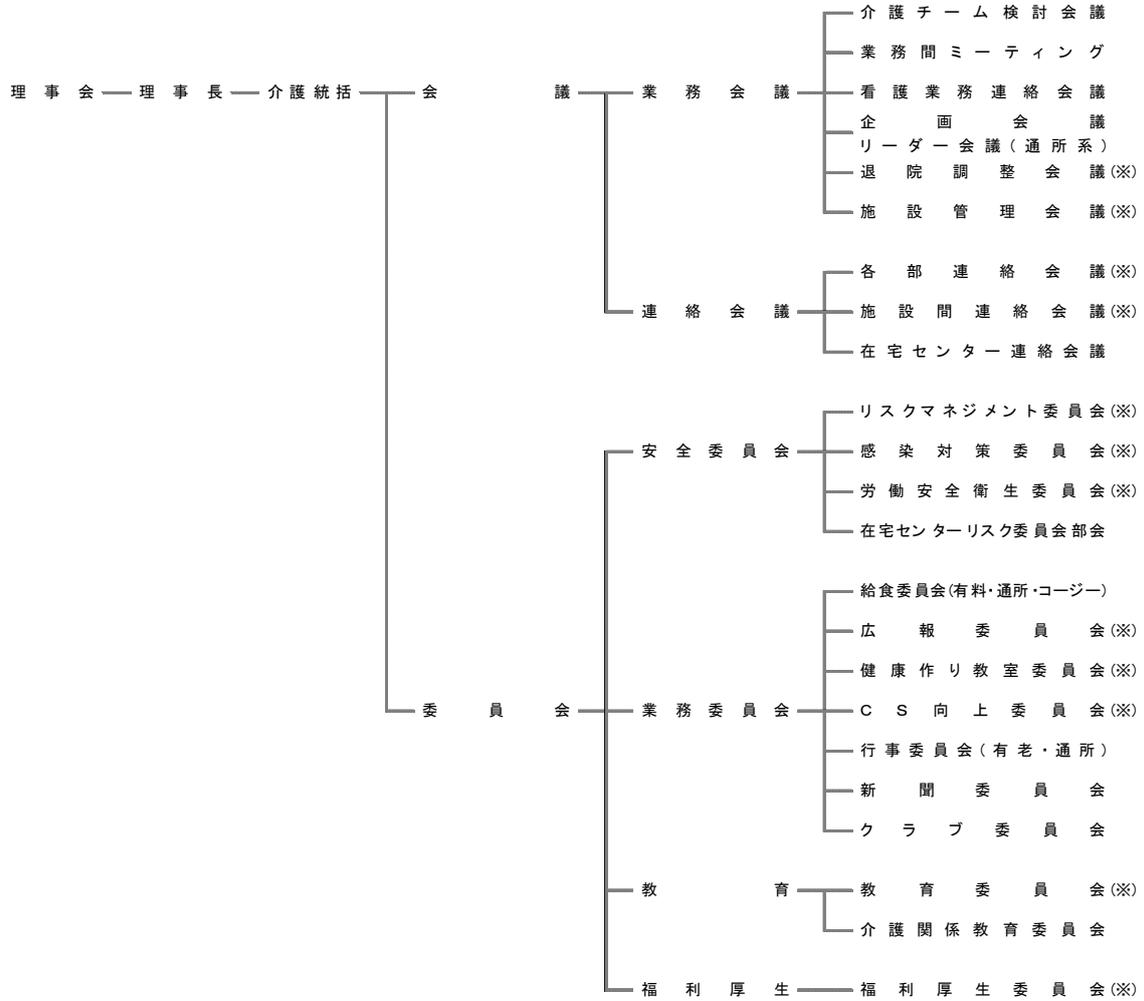


介護老人保健施設福寿荘 会議・委員会



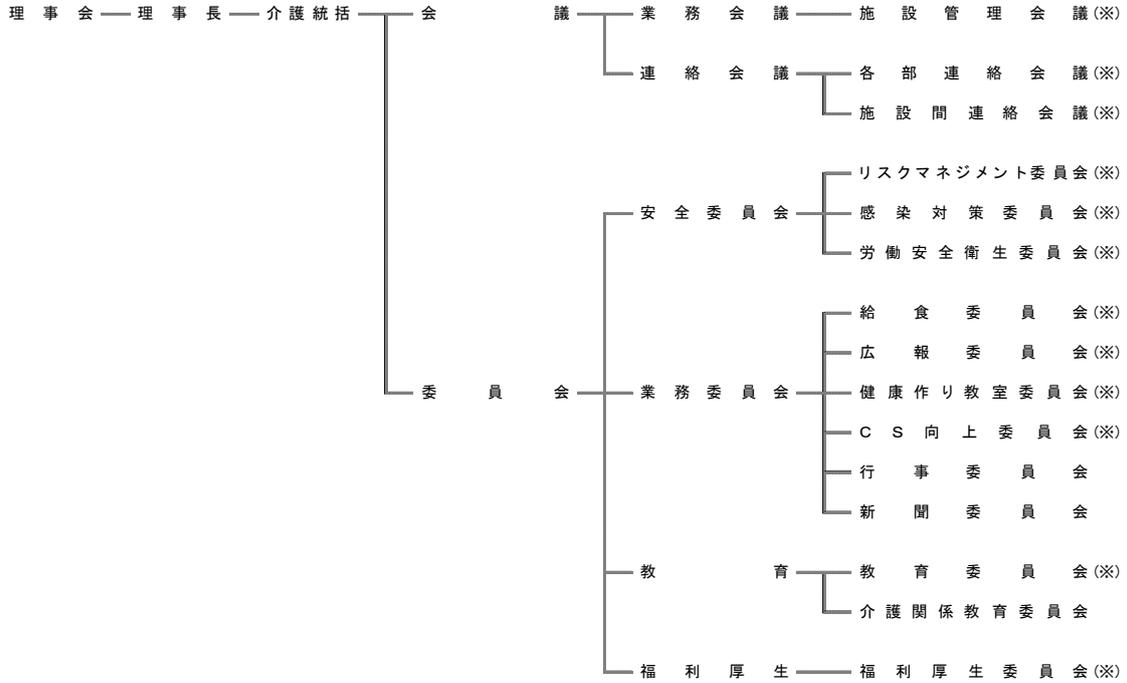
(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

誠和会在宅センター 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

グループホームコージー・小規模多機能和 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

統計資料

検査科

1. 2015 年度(H27 年度)検体検査

H27 年度		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生化学	HITACHI 7180	2,476	2,259	2,547	2,650	2,375	2,034	2,163	2,082	2,136	2,097	1,961	1,988	26,768
	HLC723G11	671	640	707	715	637	533	634	609	594	557	519	538	7,354
	生化学 その他	16	11	13	11	15	16	28	21	26	21	16	49	243
血液	XT-2000i	1,092	1,003	1,182	1,235	1,103	995	1,078	1,073	1,068	1,011	963	954	12,757
	目視	170	139	133	156	148	120	157	128	161	145	157	149	1,763
	COAGTORO N	159	136	155	154	121	143	156	134	135	130	115	123	1,661
	血液 その他合計	45	35	40	37	30	39	34	21	30	47	31	30	419
免疫	AIA600II	423	310	470	434	406	345	330	304	343	340	348	368	4,421
	免疫 その他合計	105	65	89	108	83	77	82	63	79	71	89	89	1,000
尿	US2200	824	933	1,027	1,100	963	936	982	958	966	872	799	961	11,321
	沈渣	566	555	580	701	624	557	533	496	524	547	486	538	6,707
	尿 その他合計	37	35	41	62	35	24	20	27	17	20	15	22	355
一般	OC-SENSOR io	231	234	303	335	215	215	300	329	182	112	88	92	2,636
	一般 その他合計	108	63	52	46	37	19	62	54	61	107	353	274	1,236
輸血	実施のべ人数	6	3	3	6	4	7	2	4	5	11	3	6	60

HLC723G11:5/15より運用開始(それ以前はHITACHI7180)

COAGTORON:5/18より運用開始(それ以前はSTart4)

検体数を計算しています

2. 2015 年度(H27 年度)生理機能検査

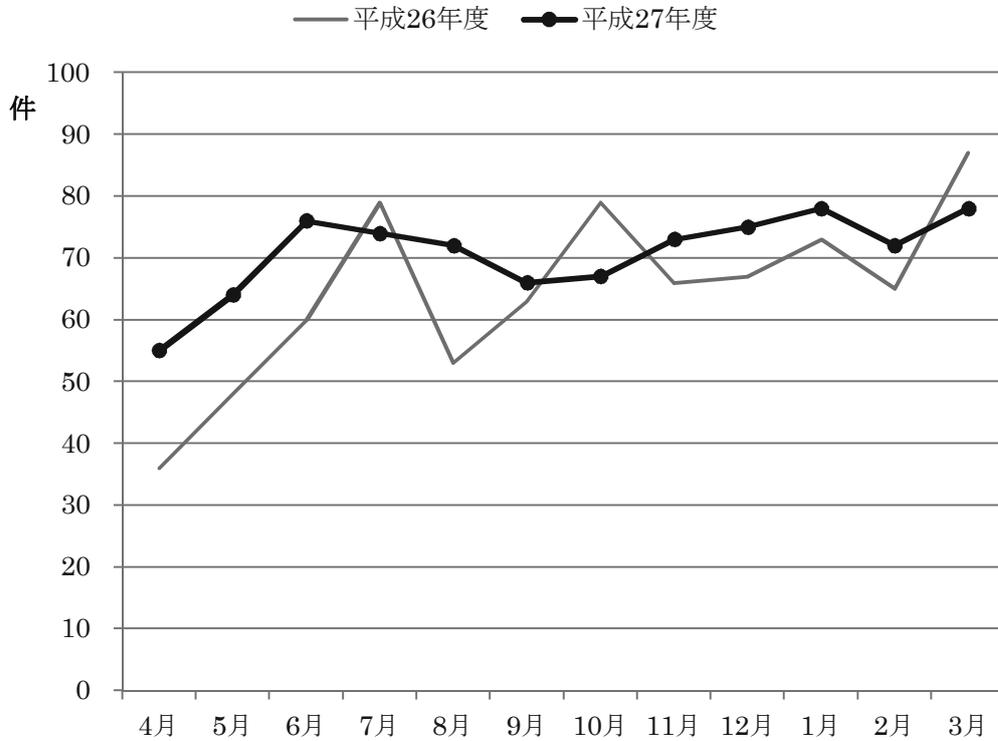
H27 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
心電図検査 (R-R 含む)	320	334	447	448	389	386	443	462	429	322	406	465	4,851
負荷心電図	6	3	1	3	2	2	6	8	3	4	4	3	45
ホルター心電図	7	12	4	5	11	7	16	10	9	7	7	14	109
脈波伝達速度	26	27	16	26	9	18	15	24	10	14	13	22	220
腹部超音波検査	58	69	65	102	82	73	68	63	83	65	61	69	858
心臓超音波検査	18	25	36	26	16	21	21	14	22	23	19	20	261
頸動脈超音波検査	2	6	2	4	1	5	1	6	15	15	21	24	102
甲状腺超音波検査	6	5	16	11	1	0	2	2	0	1	2	3	49
下肢静脈超音波検査	5	3	2	6	5	3	3	1	1	0	0	0	29
脳波	9	6	4	3	10	9	2	2	3	12	8	8	76
脳誘発電位検査	1	1	1	2	2	6	1	1	3	2	3	8	31
神経・筋機能検査	14	7	11	19	8	18	16	7	3	6	5	12	126
眼底・眼圧	42	60	70	115	111	65	79	84	88	50	28	38	830
肺機能検査	12	14	12	37	45	17	22	22	57	12	20	17	287
睡眠時検査	3	7	4	8	3	1	2	4	2	10	7	4	55
耳鼻科関連検査	34	31	33	37	42	18	28	27	21	25	26	41	363

呼気 NO 検査：11/25 より運用開始（肺機能検査）

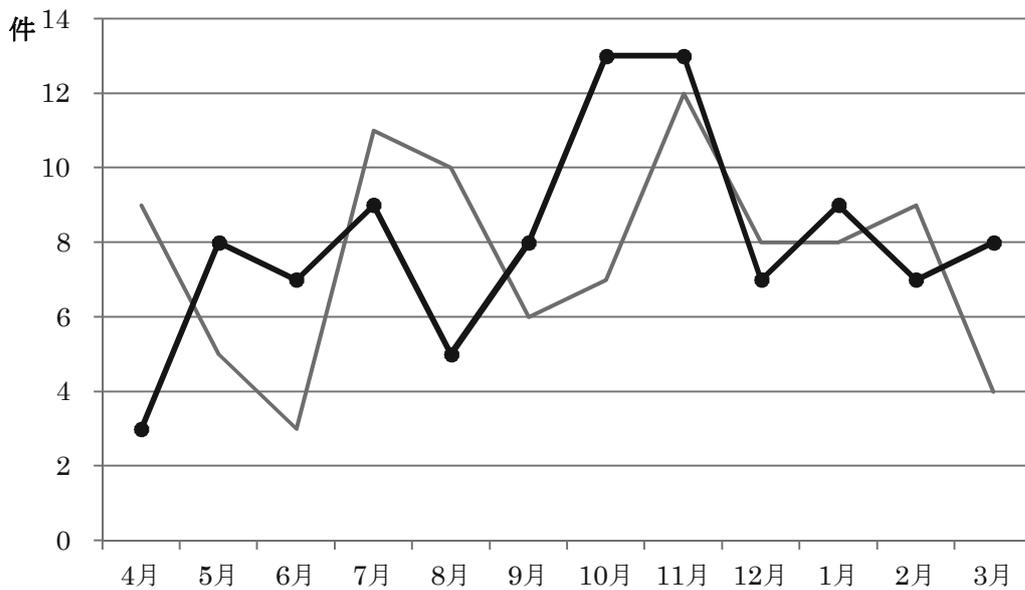
健診の件数も含む

内視鏡

1. 胃・十二指腸内視鏡 実施件数

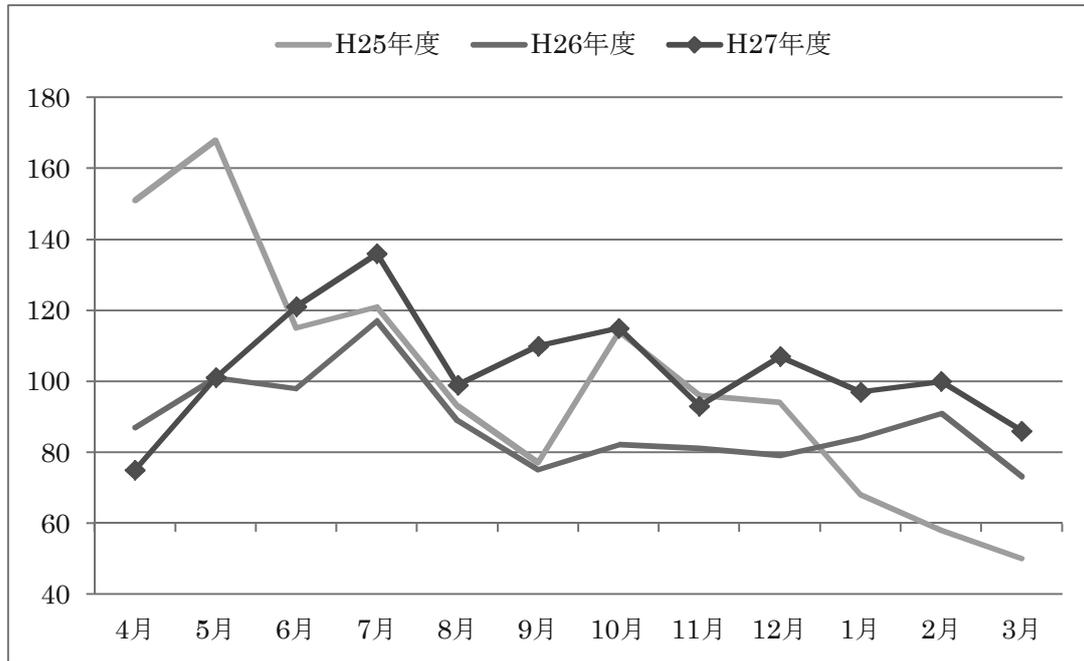


2. 大腸内視鏡 実施件数



薬剤科

薬剤管理指導件数（2病棟・療養病棟 対象）



病棟薬剤業務実施加算(入院基本料への加算)100点(週1回)

算定対象病棟の2病棟、療養病棟で、病棟担当薬剤師を2名配置し、1病棟あたり、薬剤業務を週20時間相当以上行うことで、算定可能。

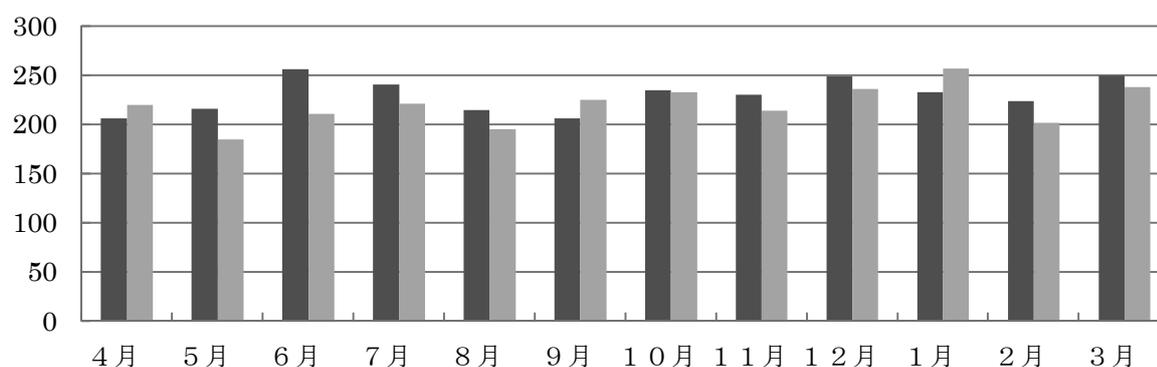
放射線科

1. CT 検査集計

	CT					前年比較			稼働 日数	日平均
	外来	病棟	健診	福寿荘	計	前年	前年比	増減		
4月	125	75	0	6	206	220	93.6%	-14	23	9
5月	138	72	1	5	216	185	116.8%	31	21.5	10
6月	165	80	7	4	256	211	121.3%	45	24	11
7月	168	69	1	3	241	221	109.0%	20	24	10
8月	133	77	1	4	215	195	110.3%	20	22	10
9月	124	72	2	8	206	225	91.6%	-19	22	9
10月	148	78	0	9	235	233	100.9%	2	23.5	10
11月	156	72	0	2	230	214	107.5%	16	21	11
12月	162	79	1	7	249	236	105.5%	13	22.5	11
1月	139	84	0	10	233	257	90.7%	-24	21	11
2月	131	85	1	7	224	202	110.9%	22	22	10
3月	166	77	2	5	250	238	105.0%	12	24	10
合計	1,755	920	16	70	2,761	2,637	104.7%	124	270.5	10

CT 検査

■ 2015年度 ■ 2014年度

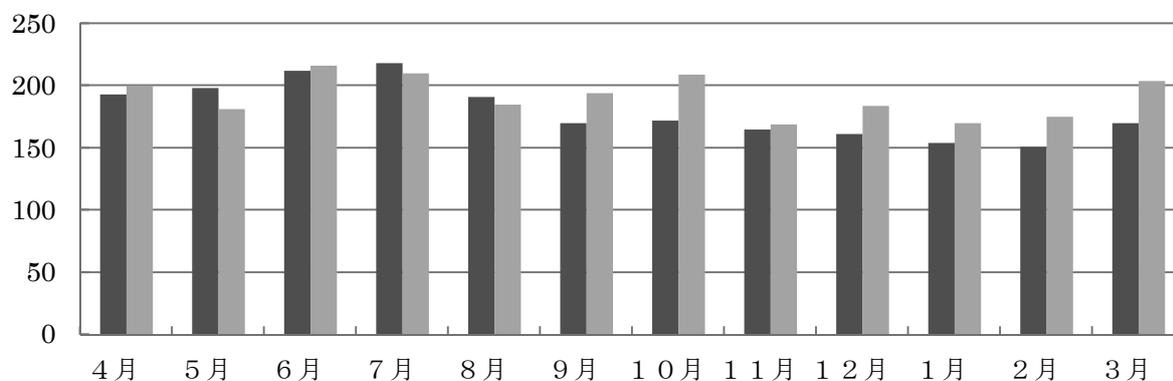


2. MRI 検査集計

	MRI					前年比較			稼働 日数	日平均
	外来	病棟	健診	福寿荘	計	前年	前年比	増減		
4月	164	29	0	0	193	200	96.5%	-7	23	8
5月	155	38	0	5	198	181	109.4%	17	21.5	9
6月	166	40	5	1	212	216	98.1%	-4	24	9
7月	182	29	5	2	218	210	103.8%	8	24	9
8月	148	36	4	3	191	185	103.2%	6	22	9
9月	131	37	2	0	170	194	87.6%	-24	22	8
10月	148	18	5	1	172	209	82.3%	-37	23.5	7
11月	132	28	5	0	165	169	97.6%	-4	21	8
12月	146	12	2	1	161	184	87.5%	-23	22.5	7
1月	116	30	2	6	154	170	90.6%	-16	21	7
2月	125	25	1	0	151	175	86.3%	-24	22	7
3月	139	30	1	0	170	204	83.3%	-34	24	7
合計	1,752	352	32	19	2,155	2,297	93.8%	-142	270.5	8

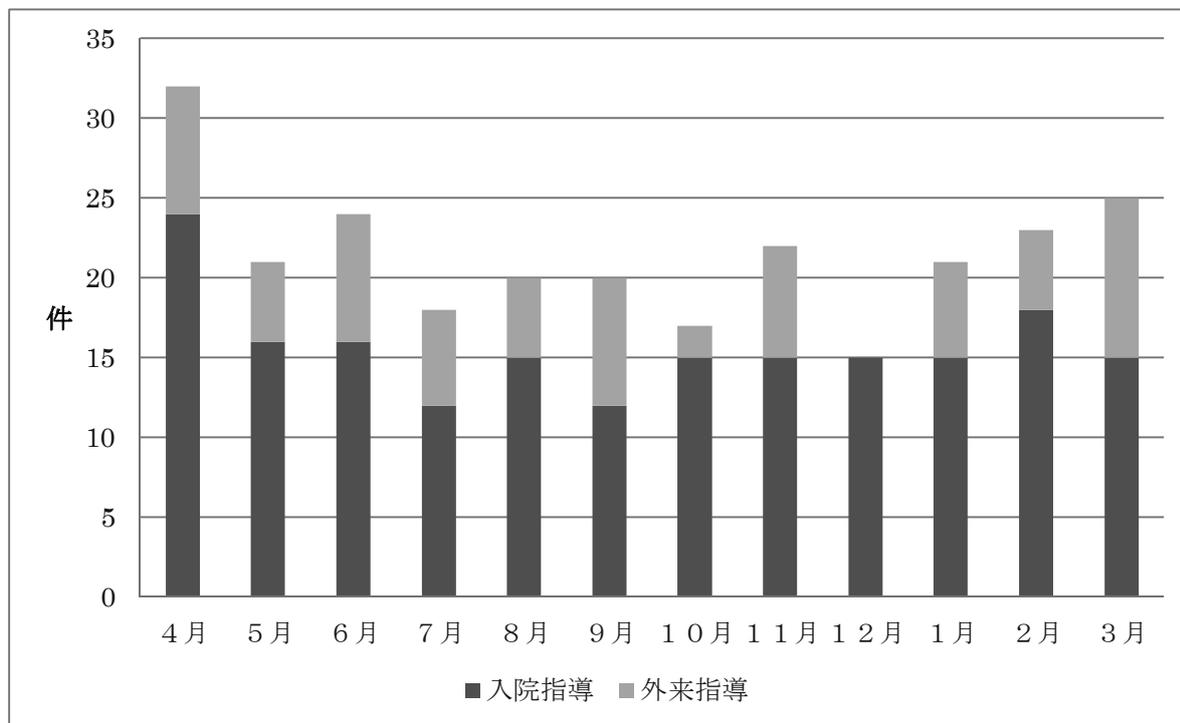
MRI 検査

■ 2015年度 ■ 2014年度

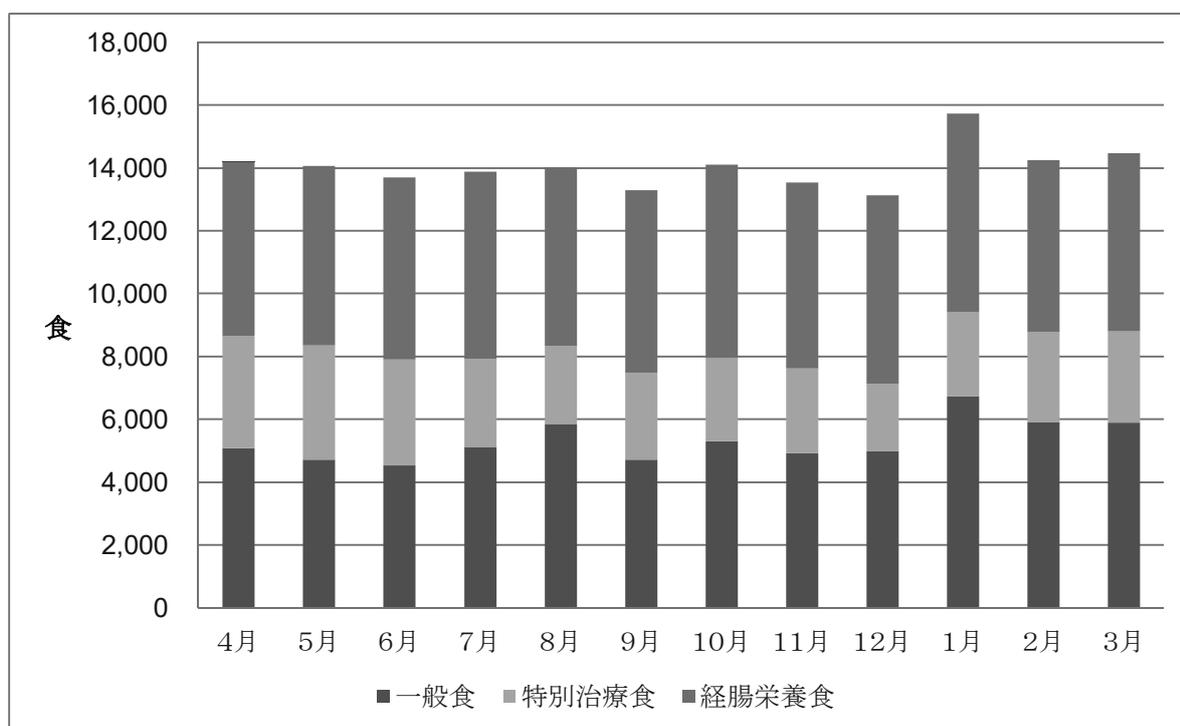


栄養科

1. 入院・外来指導件数



2. 提供食数 集計(一般食・特別治療食・経腸栄養食)

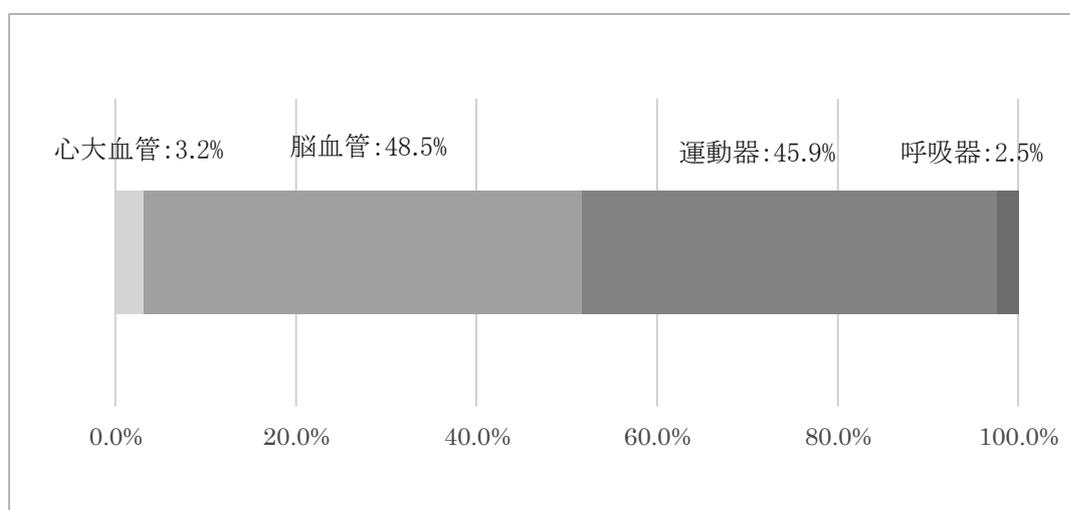


リハビリテーション科

1. 回復期リハビリテーション病棟実績

- ・1日平均提供単位数 :6.44 単位
- ・在宅復帰率 :83.7%
- ・重症患者率 :44.1%
- ・重症患者回復率 :61.8%
- ・看護必要度率 :22.9%
- ・平均在院日数 :70.9 日

2. リハビリ実施患者の疾患別割合



3. 算定リハビリテーション料

- ・脳血管疾患リハビリテーション料 I
- ・運動器疾患リハビリテーション料 I
- ・心大血管疾患リハビリテーション料 I
- ・呼吸器リハビリテーション料 I

医事課

1. 倉敷記念病院 統計

1日平均外来患者数		215.9
外来レセプト件数		37,740
1日平均入院患者数		179.5
一般病棟	平均入院患者数	45.7
	稼働率	91.5%
	平均在院日数	17.0
地域包括ケア病棟	平均入院患者数	6.3
	稼働率	78.5%
	平均在院日数	33.6
回りハ病棟	平均入院患者数	44.5
	稼働率	89.0%
	平均在院日数	68.3
療養病棟	平均入院患者数	36.0
	稼働率	94.8%
	平均在院日数	61.4
特殊疾患病棟	平均入院患者数	47.0
	稼働率	97.9%
	平均在院日数	701.7
新患患者数		4,969
救急搬入件数		106
救急搬入件数(夜間・休日)		55
診療科別手術件数	眼科	61
	整形外科	25
処方箋枚数	院内(外来)	17,977
	院内(入院)	18,583
	院外	33,228

※診療実日数平均

2. 疾患別退院患者 集計表

ICD10 国際疾病分類第10版(1992)

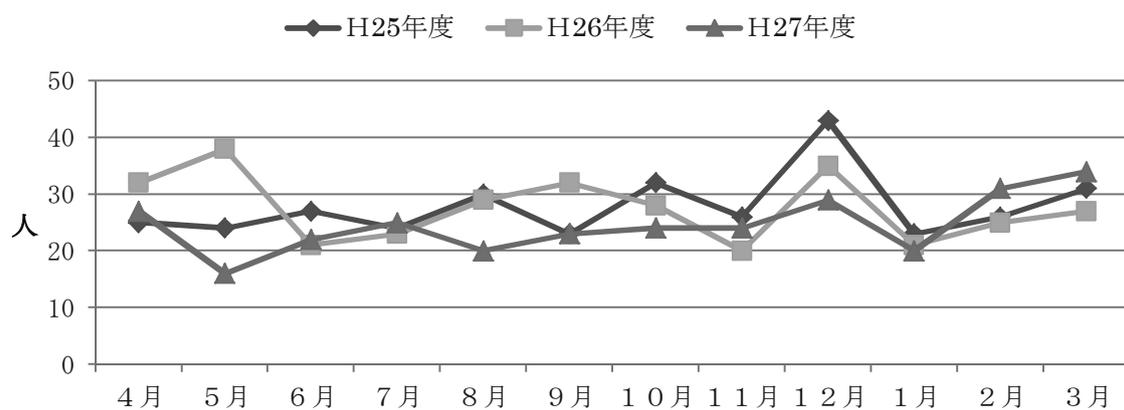
大分類一覧

章	ICDコード	分類見出し	退院件数	死亡件数	総合計
1	A00`B99	感染症および寄生虫症	23	3	26
2	C00`D48	新生物	33	26	59
3	D50`D89	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	10	1	11
4	E00`E90	内分泌、栄養および代謝疾患	37	3	40
5	F00`F99	精神および行動の障害	19		19
6	G00`G99	神経系の疾患	67	7	74
7	H00`H59	眼および付属器の疾患	24		24
8	H60`H95	耳および乳様突起の疾患	8		8
9	I00`I99	循環器系の疾患	172	27	199
10	J00`J99	呼吸器系の疾患	165	49	214
11	K00`K93	消化器系の疾患	95	9	104
12	L00`L99	皮膚および皮下組織の疾患	16		16
13	M00`M99	筋骨格系および結合組織の疾患	41	1	42
14	N00`N99	尿路性器系の疾患	43	3	46
15	O00`O99	妊娠、分娩および産じょく			
16	P00`P96	周産期に発生した病態			
17	Q00`Q99	先天奇形、変形および染色体異常			
18	R00`R99	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24	7	31
19	S00`T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	197	2	199
20	V00`Y98	傷病および死亡の外因			
21	Z00`Z99	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	4		4
			978	138	1,116

地域医療連携室

1. 転院統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉敷中央病院	23	11	15	19	14	14	16	15	24	14	24	28	217
川崎医科大学 附属病院	1	1	2	3	3	2	2	3	3	4	3	6	33
岡山大学病院	1												1
倉敷成人病センター	1	2	2					2					7
村上脳神経外科内科	1		1						1				3
松田病院		1			1	1					1		4
川崎医科大学 附属川崎病院		1											1
倉敷平成病院			1										1
まび記念病院			1										1
仁風ホスピタル				1									1
藤井クリニック (総社市)				1									1
みうら内科 循環器科(浅口市)				1									1
水島中央病院					1			1					2
つばさクリニック					1					1			2
倉敷第一病院						1	3	2		1	1		8
岡山医療センター								2		1			3
岡山済生会総合病院								1					1
薬師寺慈恵病院 (総社市)								1					1
春山記念病院(東京)								1					1
尾道市民病院									1				1
えんさこ医院									1				1
倉敷平成病院									1				1
岡山旭東病院									1				1
岡山労災病院											1		1
高梁中央病院											1		1
計	27	16	22	25	20	23	24	24	29	20	31	34	295



2. 倉敷中央病院からの転院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
呼吸器(内)	5	1	2	4	1	3		3	1		4	3	27
脳外・脳卒	6	1	5	6	2	4	2	2	3	4	4	11	50
整形	2	1	1	2	1	3	1	2	2	2	4	1	22
循環器	3	2	2	1	3		3	1	2	2	5	3	27
救急		2	2	1	1		1	1	4		1	3	16
外/心外	1	2	1	1	1	1	3	1	1	2	2	2	18
消化器	5	1	2	1	2	1	4	2	2		3	3	26
血内		1					1		2	1			5
糖尿病・内分泌				2		1	1		3	1			8
神内	1				1			1	1		1		5
リウマチ					1				1			1	3
泌尿器									1	1			2
皮膚科									1				1
腎内					1			2		1			4
耳鼻科						1							1
形成				1								1	2

■ 枠は、月別の1番多い科

健診部

1.健康診断受診者 推移

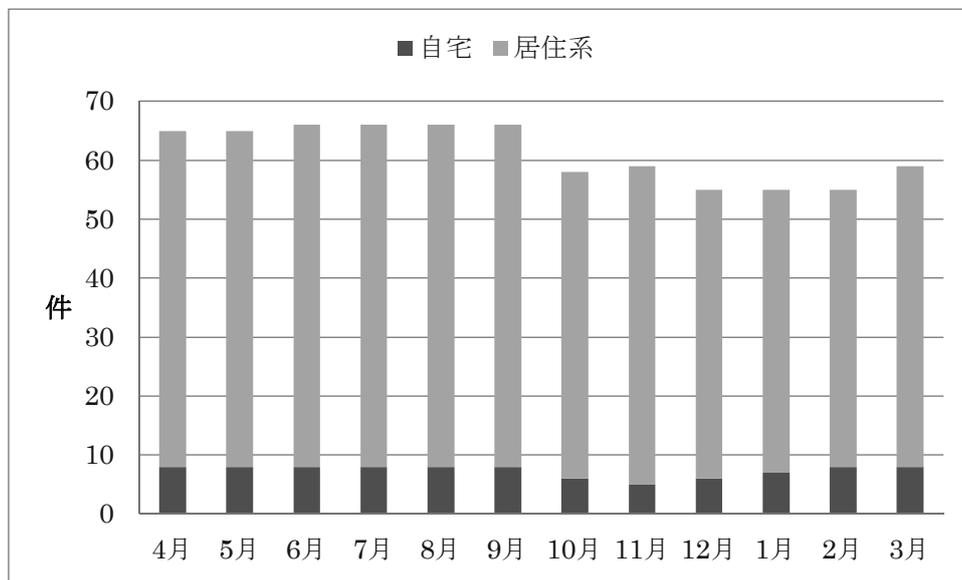
	ドック人数			一般健診人数			企業外健診人数			市民健診人数			産業医件数		
	H25 年度	H26 年度	H27 年度												
4 月	59	81	106	127	137	116	1,935	377	459	0	0	0	14	14	14
5 月	129	111	121	228	231	276	342	215	219	0	0	0	14	14	14
6 月	145	156	174	172	156	307	309	1,823	1,641	93	175	185	14	14	14
7 月	188	198	222	236	281	181	378	293	344	93	270	221	14	14	14
8 月	106	97	125	98	335	277	312	277	286	98	183	184	14	14	14
9 月	112	157	114	208	341	163	678	736	622	91	218	172	14	14	14
10 月	166	188	159	154	452	529	843	647	695	122	272	255	14	14	14
11 月	118	139	148	178	174	571	277	487	348	126	277	229	14	14	14
12 月	124	101	134	135	306	304	63	91	66	113	218	244	14	14	14
1 月	160	162	121	122	157	230	7	7	8	106	174	207	14	14	14
2 月	136	156	155	114	115	184	195	69	184	4	4	0	14	14	14
3 月	114	123	151	132	126	105	463	488	441	7	6	5	14	14	14
年 合 計	1,557	1,669	1,730	1,904	2,811	3,243	5,802	5,510	5,313	853	1,797	1,702	168	168	168

訪問診療部

訪問診療件数

H27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自宅	8	8	8	8	8	8	6	5	6	7	8	8
居住系	57	57	58	58	58	58	52	54	49	48	47	51
合計	65	65	66	66	66	66	58	59	55	55	55	59

(件)

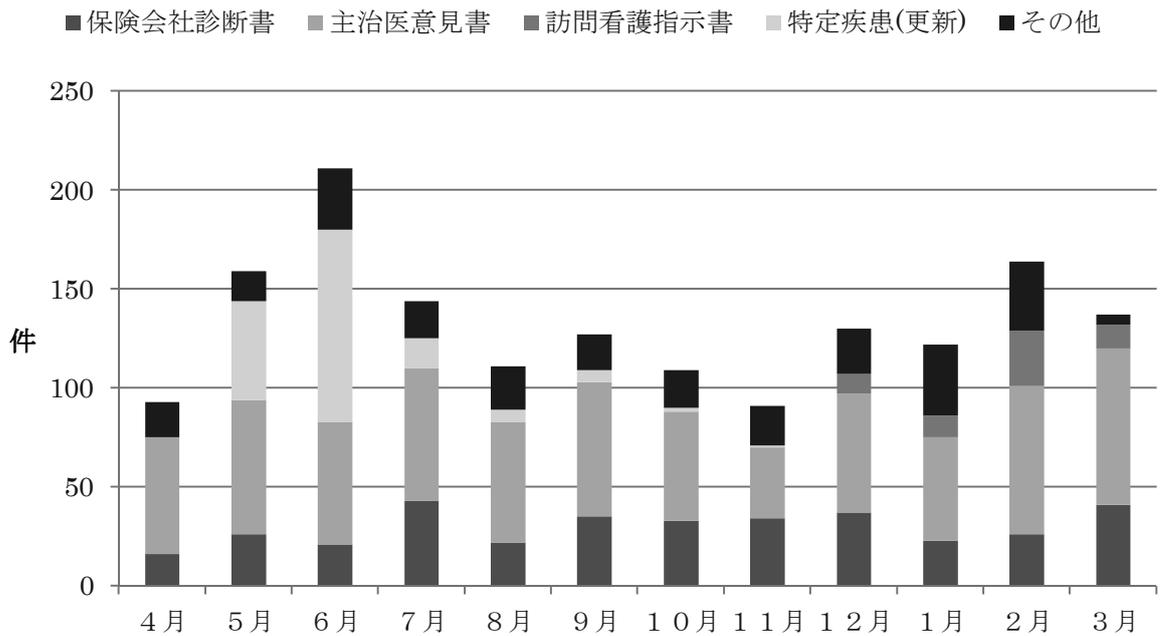


医療秘書課

書類作成状況

預かり書類別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総件数
保険会社診断書	16	26	21	43	22	35	33	34	37	23	26	41	357
主治医意見書	59	68	62	67	61	68	55	36	60	52	75	79	742
訪問看護指示書	/	/	/	/	/	/	/	/	10	11	28	12	61
特定疾患(更新)	0	50	97	15	6	6	2	1	0	0	0	0	177
その他	18	15	31	19	22	18	19	20	23	36	35	5	261
作成件数(医療秘書課)	93	159	211	144	111	127	109	91	130	122	164	137	1,598

書類別作成件数



福寿荘

平成 27 年度 入所元、退所先の状況

1. 入所者内訳

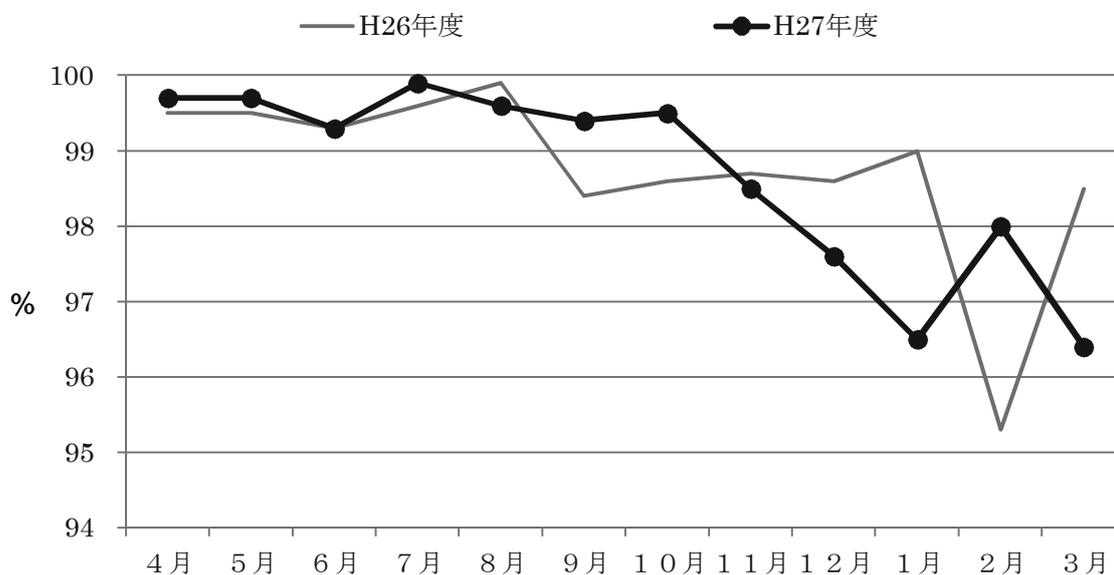
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自宅、在宅系施設	6	5	5	6	3	2	3	2	3	3	1	7	46
併設医療機関	4	7	6	12	9	5	6	8	6	5	7	7	82
他医療機関	4	1	2	1	4	4	6	4	2	6	6	6	46
介護老人保健施設	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所合計	15	13	13	19	16	11	15	14	11	14	14	20	175
新規入所者数	12	6	10	11	11	9	12	11	8	10	11	17	128
全入所者に対する新規入所者の割合(%)	80.0	46.2	76.9	57.9	68.8	81.8	80.0	78.6	72.7	71.4	78.6	85.0	73.1

2. 退所者内訳

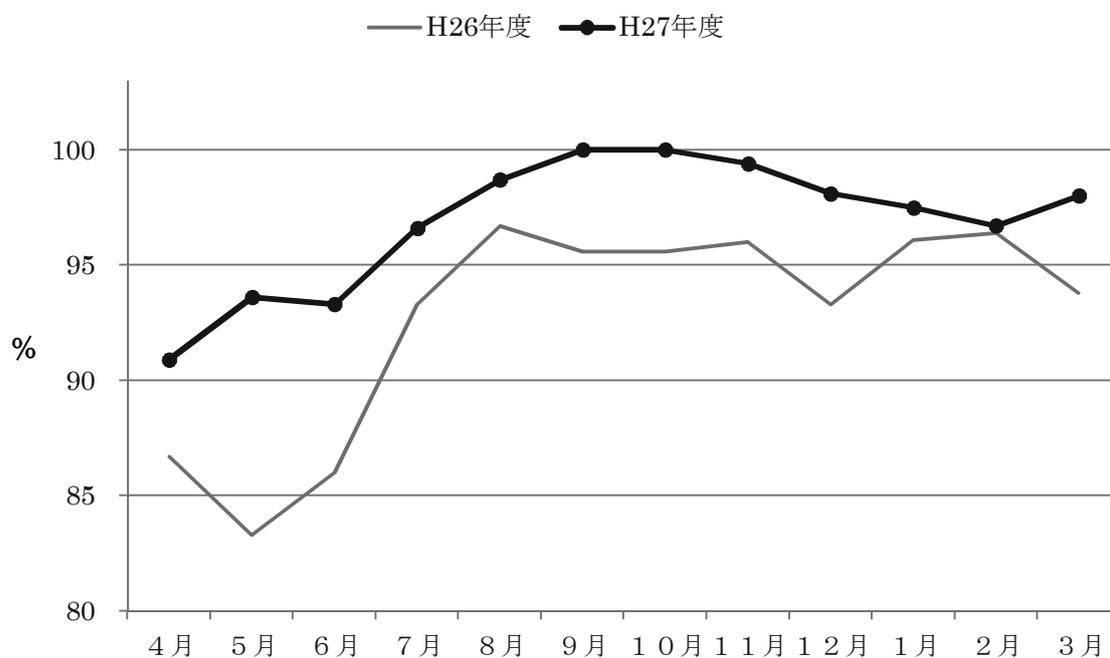
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在宅(1ヶ月以上)	6	1	6	5	7	5	2	2	3	4	2	11	54
在宅(1ヶ月未満)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
併設医療機関	6	4	6	10	6	6	4	3	7	6	6	1	65
他医療機関	0	2	0	2	1	2	2	0	1	1	3	0	14
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
介護老人福祉施設	1	1	1	1	1	1	2	2	1	0	3	3	17
死亡	1	2	2	0	0	1	4	4	2	2	1	1	20
退所合計	14	10	16	18	15	15	14	11	14	13	15	17	172
在宅復帰率(%)	46.2	12.5	42.9	27.8	46.7	35.7	20.0	28.6	25.0	36.4	14.3	68.8	33.7

有料老人ホームせいわ

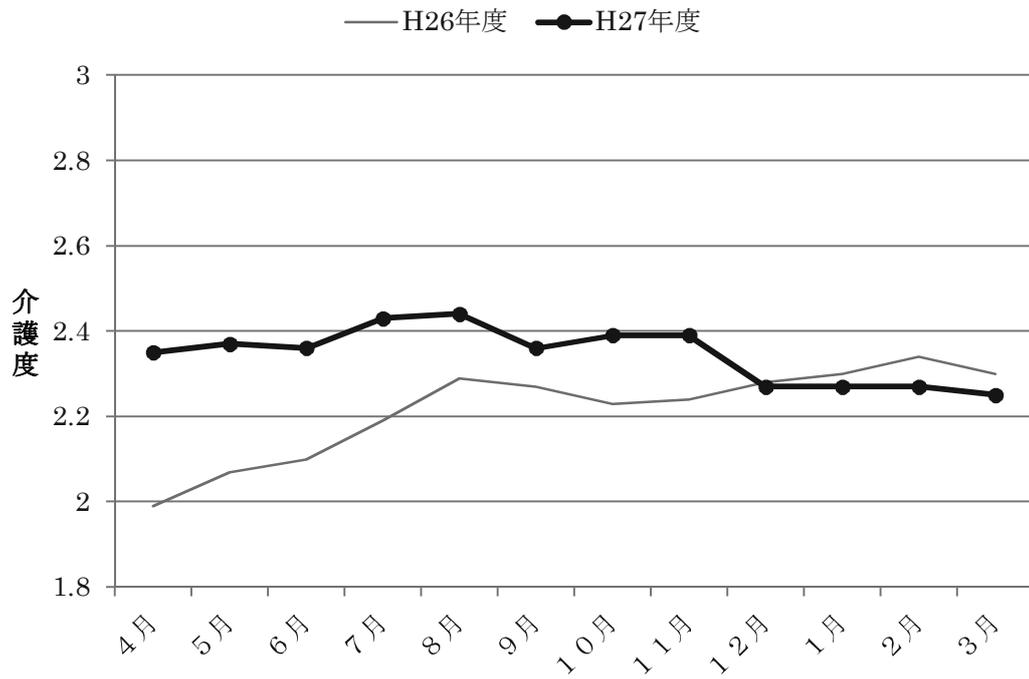
1. 平均入居率 (介護付 78 室)



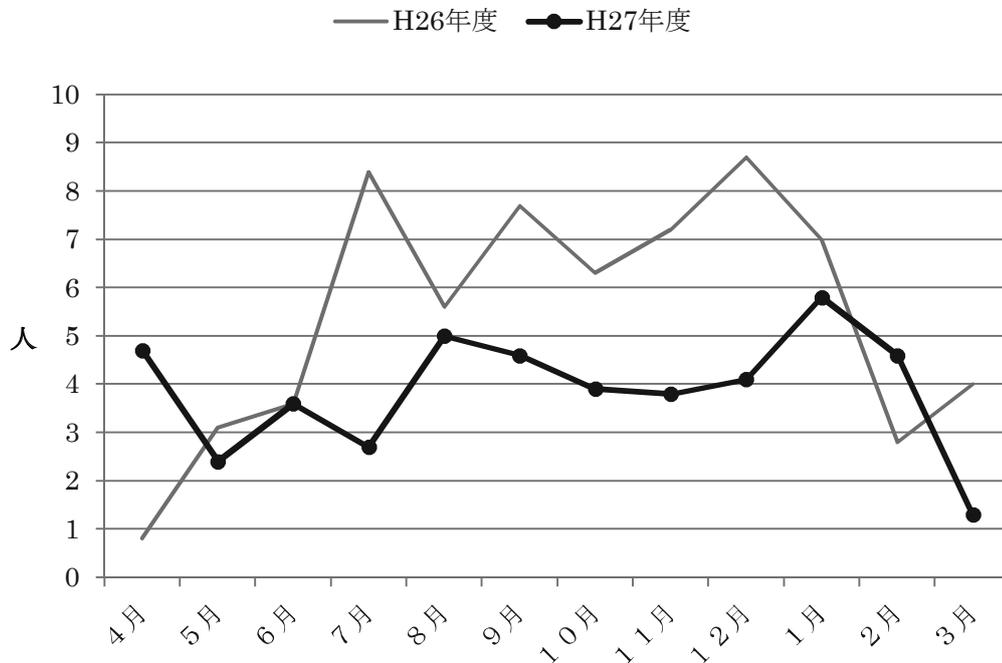
2. 平均入居率 (住宅型 30 室)



3. 平均介護度(要介護)

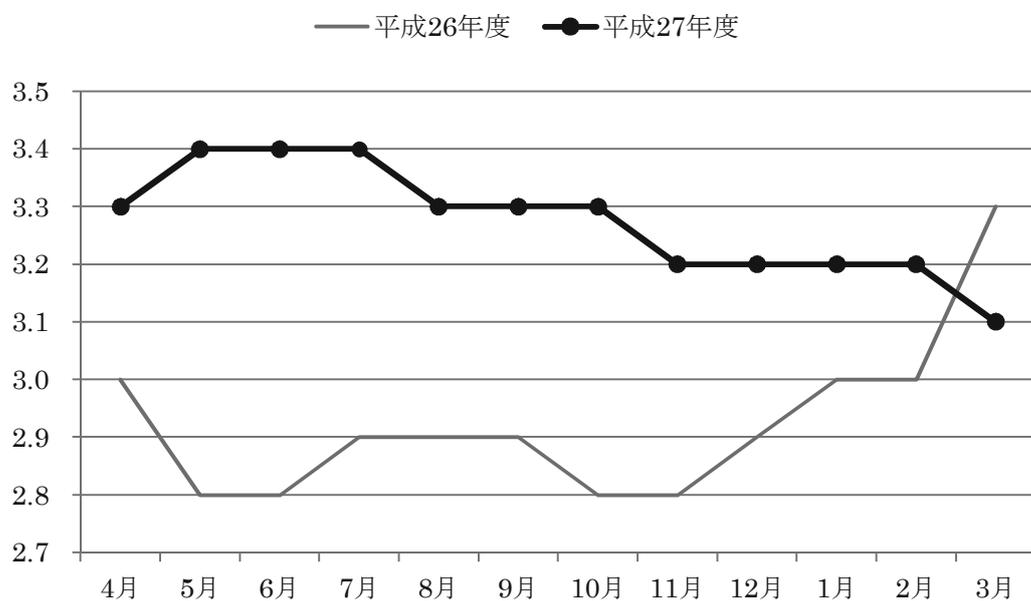


4. 平均入院者数



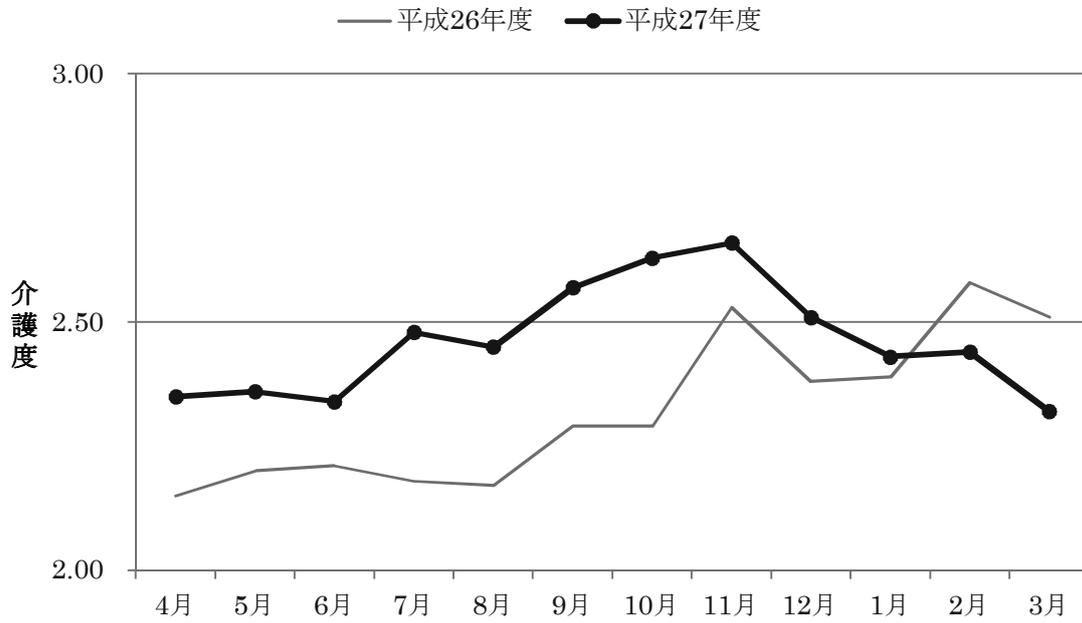
グループホーム コージー

平均介護度

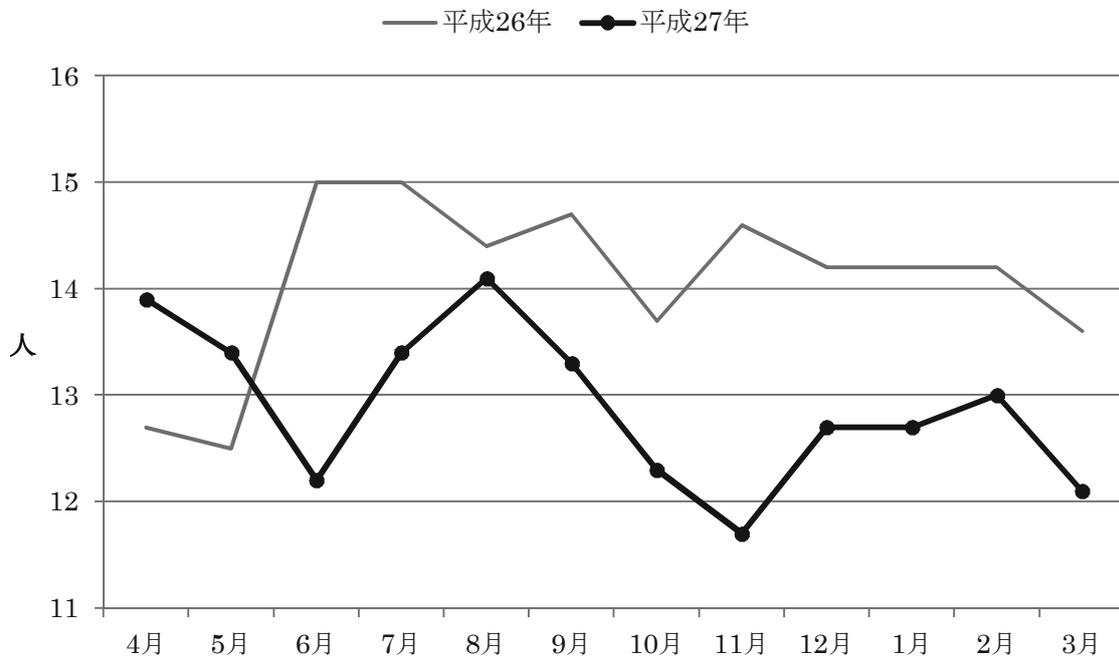


小規模多機能 和

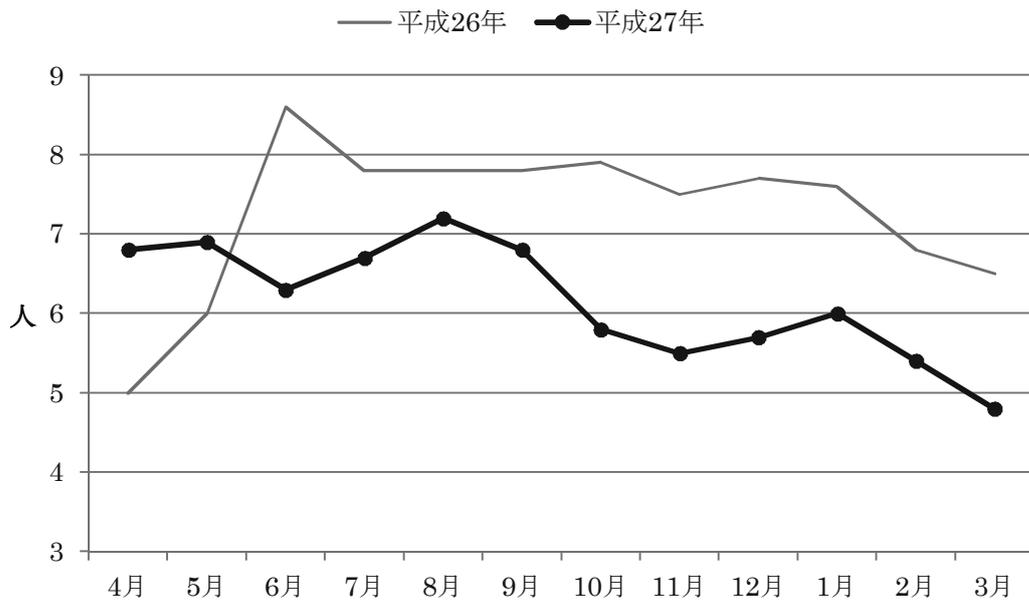
1. 平均介護度



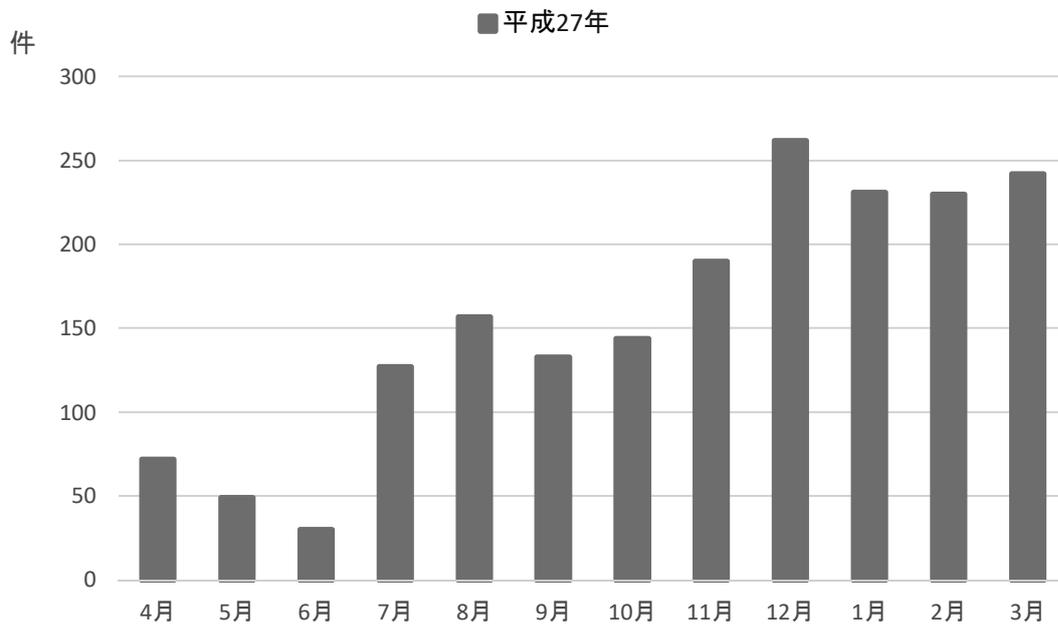
2. 通い、平均利用者数



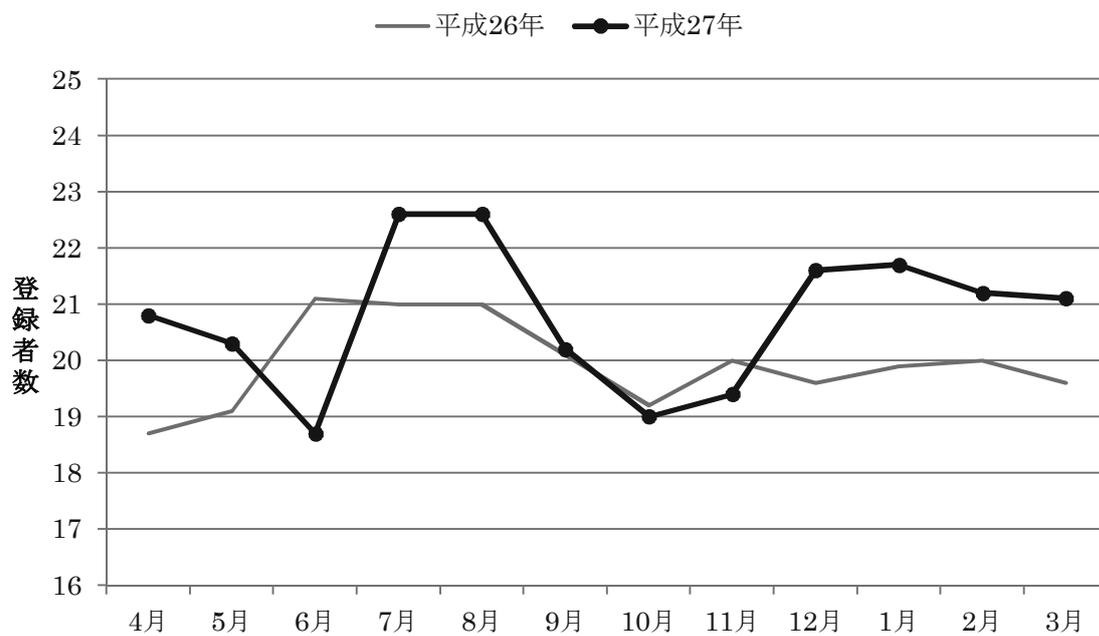
3. 泊り 平均利用者数



4. 訪問 延べ件数

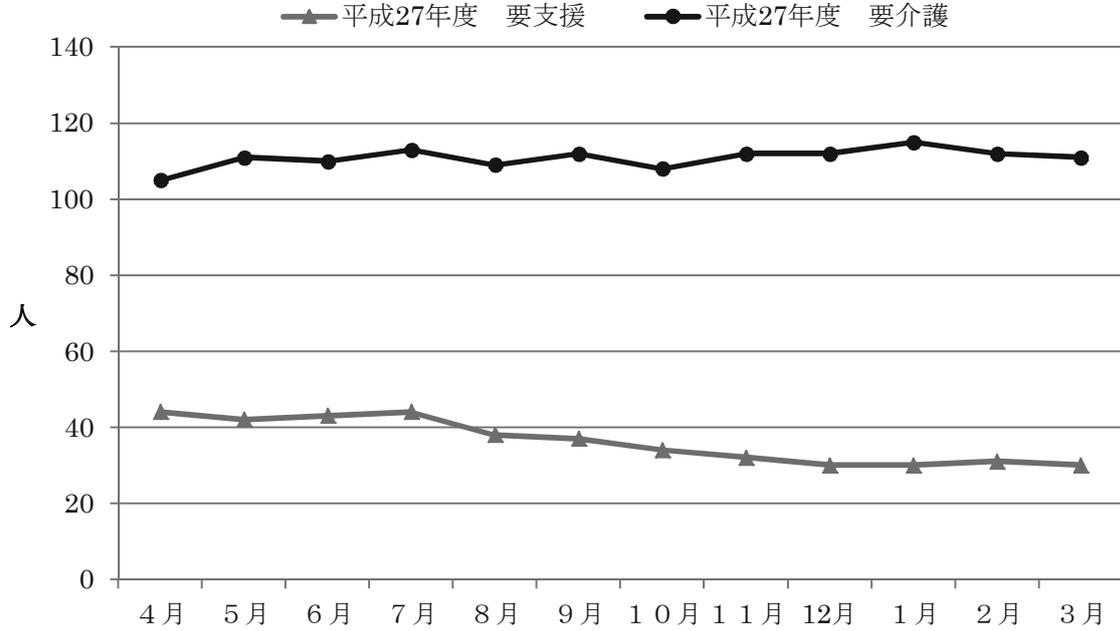


5. 平均登録者数

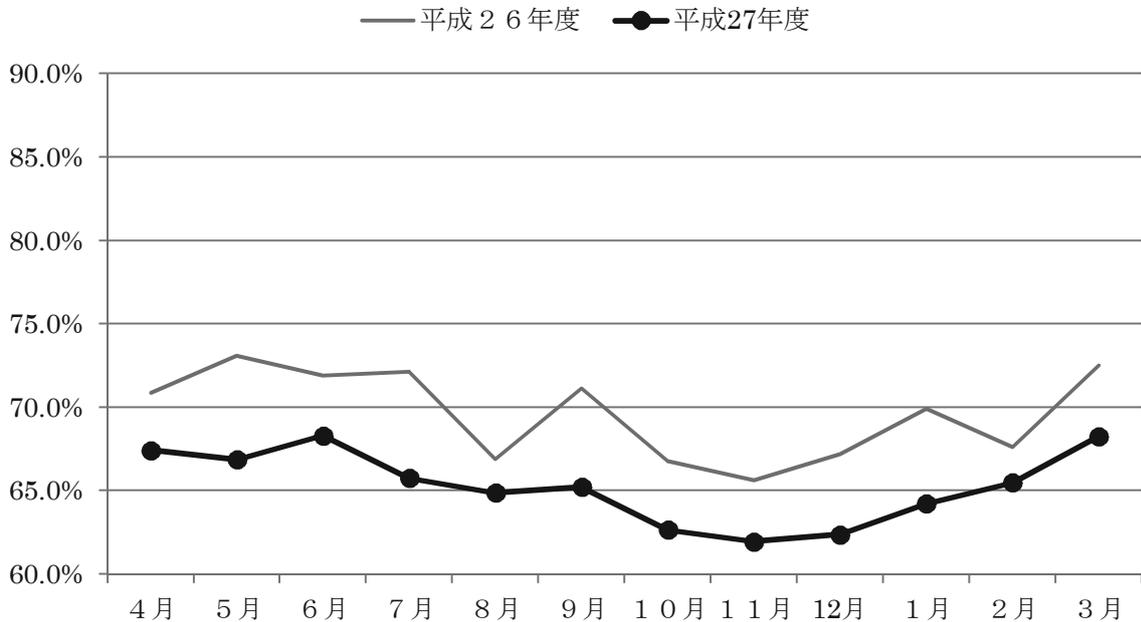


通所リハビリ せいわ

1. 通所リハビリ 利用者数

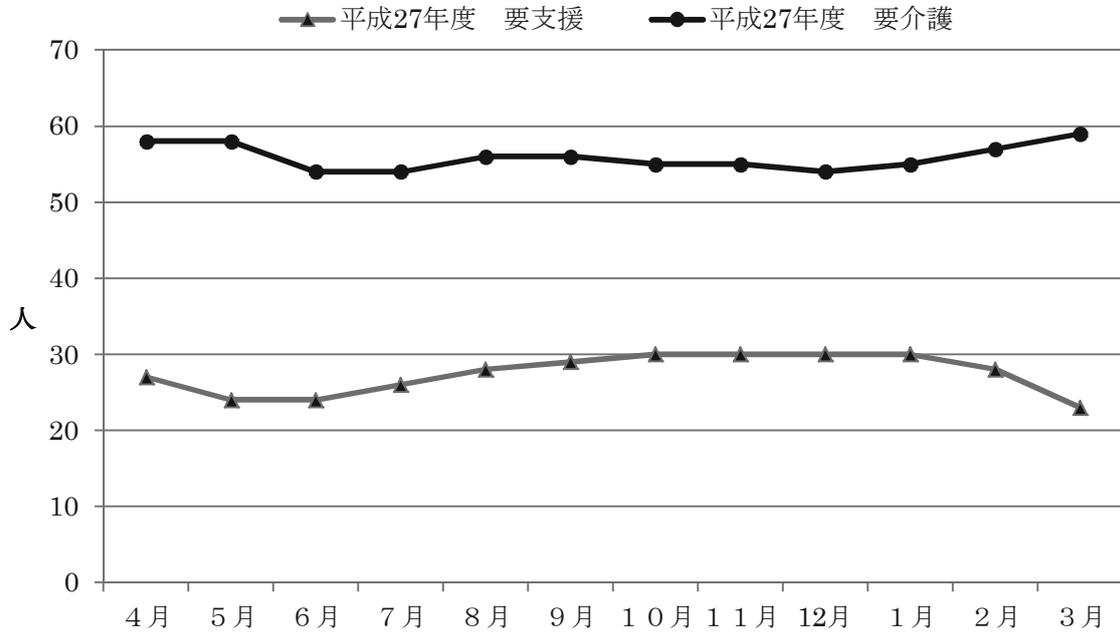


2. 通所リハビリ 稼働率

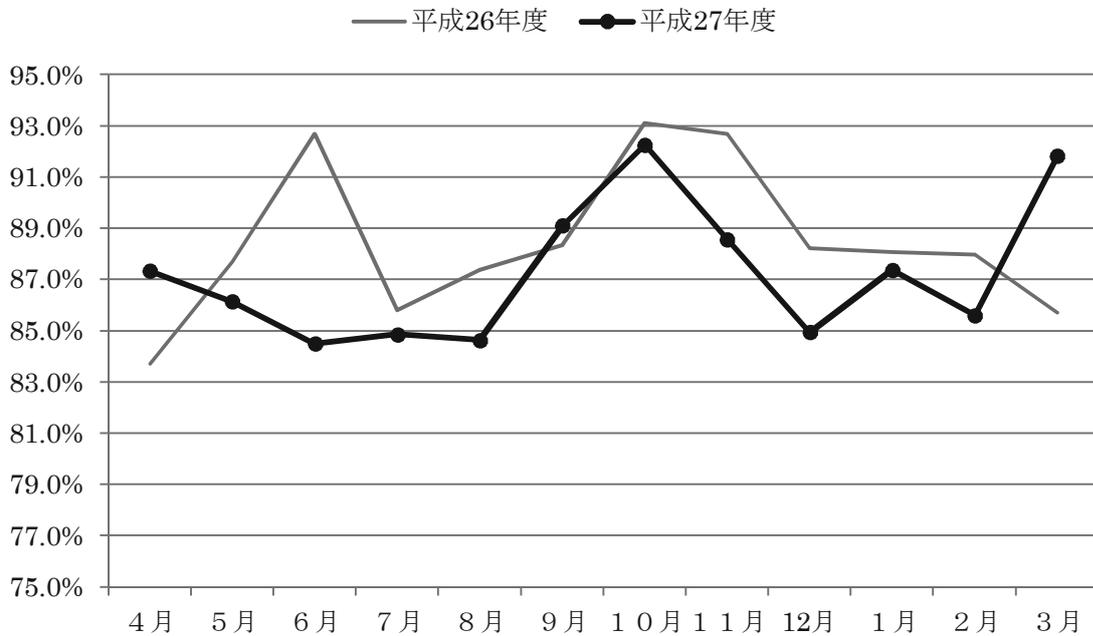


デイサービス せいわ

1. デイサービス 利用者数



2. デイサービス 稼働率

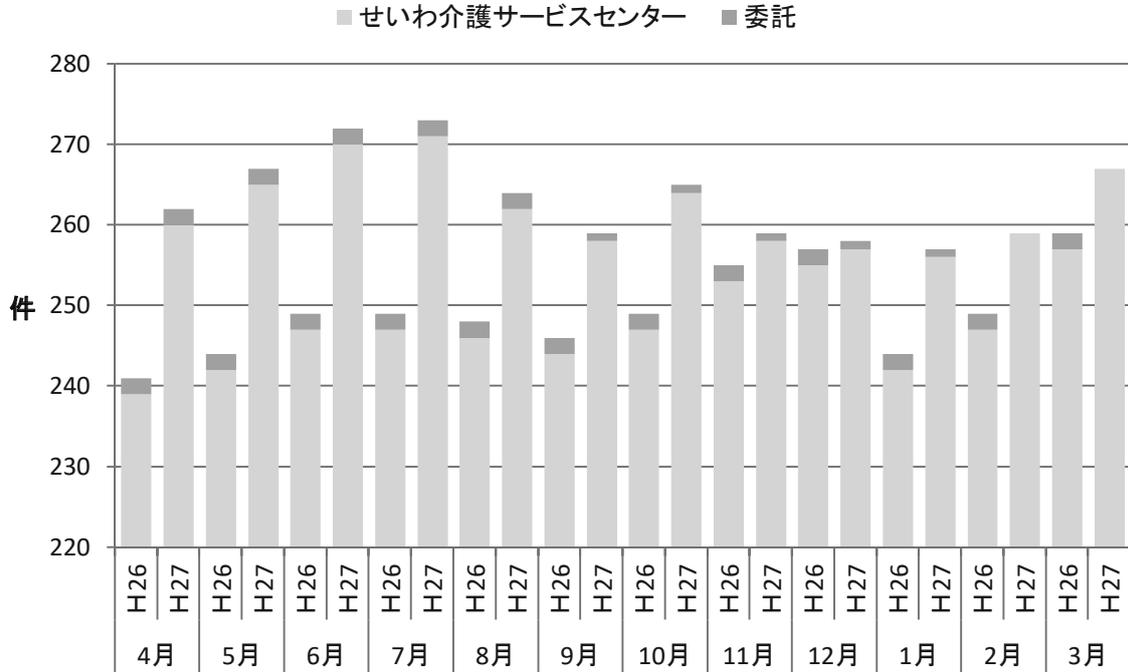


倉敷記念訪問看護ステーション

平均利用者数	88.1 人／月
平均連携医療機関数	23.9 医療機関／月
平均連携居宅数	24.0 事業所／月
平均訪問件数	880 件／月

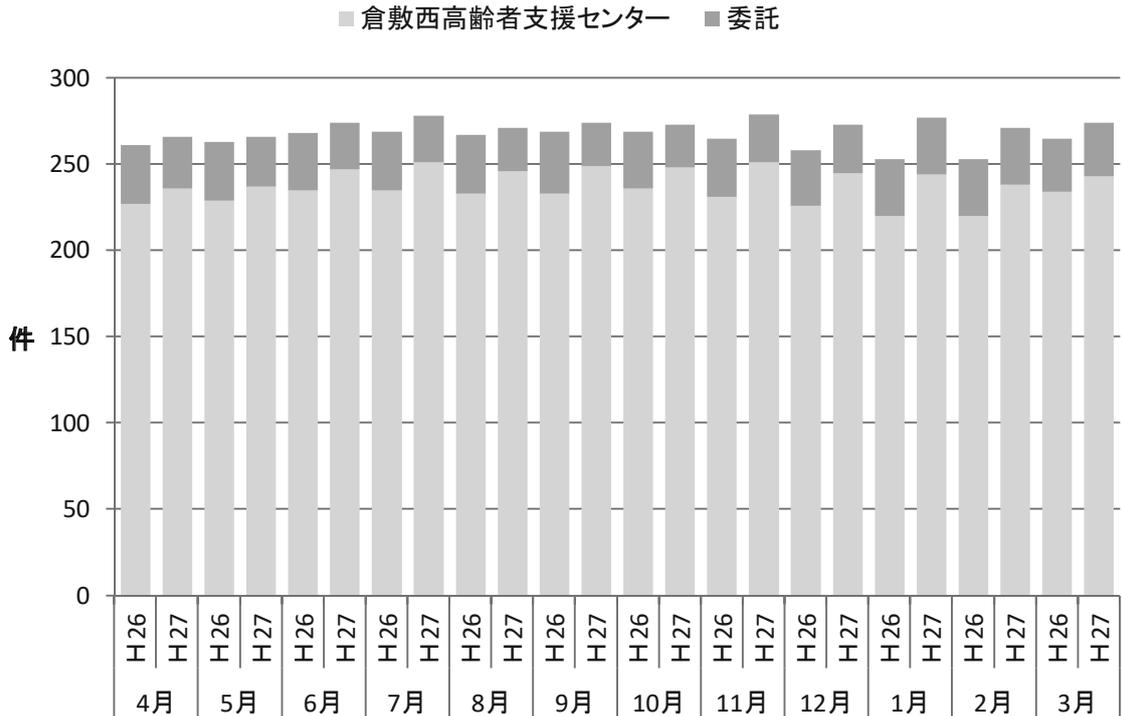
せいわ介護サービスセンター

プラン件数



倉敷西高齢者支援センター

プラン件数



活動実績

1. 診療案内 (平成 28 年 6 月 1 日 現在)

循環器内科



理事長 病院長

こいで ひさし
小出 尚志

昭和 54 年 大阪医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器病学会認定循環器専門医
日本医師会認定 産業医
大阪医科大学 非常勤講師

診療内容と科の特色

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、高血圧、心不全、不整脈、などを中心に、心臓疾患全般を対象として幅広く入院・外来診療しています。また、虚血性心疾患の危険因子としての生活習慣病(糖尿病、高コレステロール血症、痛風、肥満など)についても診療と生活指導をしています。外来診療ならびに検査は予約制をとっていますが、緊急時は随時診療いたします。

循環器領域におけるほとんどの非観血的検査に対応しています(下記検査の項を参照ください)。しかし、1.CAG、その他の血管造影ならびに PCI、2. EPS ならびに catheter ablation、3.経食道心エコー、4.心嚢水穿刺・ドレナージ、5.心筋生検、6.心・血管系の外科手術などの特殊な診断・治療については、高度医療機器と医療チームの対応可能な病院(倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、岡山大学附属病院)と連携して診療しています。



よしだ じゅんじ
吉田 潤史

平成 13 年 香川医科大学医学部卒
医学博士
日本循環器学会循環器専門医

主な検査、診断機器とその説明

1. 非観血的検査・診断
 - (ア) 心電図(安静時、運動負荷心電図:マスター、トレッドミル)
 - (イ) 超音波検査(心エコー:M,B モード、ドップラー、血管エコー)
 - (ウ) 24 時間ホルター心電図
 - (エ) 24 時間携帯型血圧自動測定器
2. 観血的検査・診断・治療
 - 体外式一時ペーシング、恒久的ペースメーカー植え込み



おかもと けんぞう
岡本 賢三

平成 9 年 山口大学医学部卒

消化器・肝臓内科



訪問診療部部長

さくらい めぐむ
櫻井 恵

昭和 54 年 川崎医科大学卒
日本内科学会認定内科認定医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本医師会認定産業医



院長補佐 副診療部長

みやけ まさのぶ
三宅 正展

平成 1 年 山口大学医学部卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会認定肝臓専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定
消化器内視鏡専門医・指導医
日本医師会認定産業医
日本消化器病学会中国地区評議員
日本消化器内視鏡学会中国地区評議員など



きどころ あきこ
城所 亜紀子

(非常勤)
平成 16 年 大阪大学医学部卒
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医

診療内容と科の特色

消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)、胆嚢、肝臓、膵臓疾患を担当しています。検査を目的とする紹介にも対応しております。

消化器疾患

各種の消化管疾患に対して、上部消化管透視、上部・下部消化管内視鏡検査、超音波、CT、MRI 等を使用して診断及び治療を行っています。また、摂食嚥下障害患者様に対する胃瘻造設術も積極的に実施しております。

肝疾患

各種肝疾患の診断・病態・病期の把握を行い、各患者様の病状に沿った治療を行います。C型慢性肝炎に対する経口内服薬(DAA)治療も行っています。慢性肝疾患患者では、定期的に腹部超音波検査やCT検査を行い、ガンの早期発見に努めています。脂肪肝、NASHにも対応しています。腹部超音波検査は肝臓専門医が直接検査を施行します。特殊なケースの確定診断や、ガンの集学的治療は、倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・岡山済生会総合病院・岡山大学医学部附属病院などと連携して患者様がより適切な治療が受けられるようにしています。高度専門医療機関の肝疾患患者の平素の肝臓治療や投薬・注射をお引き受けしたり、診療所にかかっておられる肝疾患患者の定期的画像診断や増悪期の入院加療をお引き受けをしています。

主な検査、診断機器とその説明

上部・下部消化管内視鏡検査(毎日、予約制)

消化管の出血やポリープ、早期がんへのEMR等の内科的治療が可能です。

胃瘻造設(入院)

腹部超音波検査(毎日、予約制)

肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・脾臓・腎臓などの上腹部臓器の検査を行います。特に慢性肝炎・肝硬変で肝臓の状態の把握ガンのスクリーニング、脂肪肝や胆石の発見に有効です。

腹部CT検査(毎日、随時)

16チャンネルマルチスライスCTを使用したダイナミックCT検査は肝・胆・膵ガンの早期発見に非常に有用です。検査も短時間で終了します。

MRI(1.5テスラ)を使用したEOB-MRI、MRCPによる肝・胆道系・膵精査も可能です。



とみやま やすゆき
富山 恭行

(非常勤)

平成 14 年 川崎医科大学卒

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本消化器病学会専門医

日本肝臓学会専門医

日本化学療法学会抗菌化学療法認定医

日本がん治療認定医機構

がん治療認定医

日本がん治療認定医機構

がん治療暫定教育医

日本感染症学会

インフェクションコントロールドクター

日本医師会認定産業医

日本消化器病学会中国支部評議員

日本肝臓学会西部会評議員

経皮的肝生検(入院対応)

局所麻酔にてエコーガイド下に採取部位を確認しながら経皮的肝生検を実施します。組織診断は、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の診断は不可欠であり、また他の多くの肝疾患の確定診断・予後判定・治療法の選択にも有用です。

呼吸器内科



副院長 診療部長

や の たつし
矢野 達俊

昭和 61 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本呼吸器学会認定専門医
日本呼吸器内視鏡学会認定
気管支鏡専門医
ICD制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会
認定抗菌化学療法認定医
日本禁煙学会認定禁煙専門指導者
日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医



おか あさこ
岡 亜早子

平成 22 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医

診療内容と科の特色

呼吸器疾患の予防、診断、治療を中心に診察を行っております。

特に急性・慢性咳嗽の診断、治療、気管支喘息に対する吸入療法の指導、慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する禁煙指導や治療、画像診断による肺癌の早期発見、肺炎などの感染症治療、などに力を入れております。また最近問題となっている、非結核性抗酸菌症の診断、治療も行っております。さらに睡眠時無呼吸症候群の診断、治療も神経内科と耳鼻科との協力の上行っております。

また呼吸器疾患に関連する高血圧など他の疾患に対しても治療を行っております。

酸素療法を必要とする慢性呼吸不全患者様に対して、在宅酸素療法を導入、管理も積極的に対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

胸部レントゲン写真、CT検査

肺炎、肺癌、アレルギー疾患などの画像診断を行います。最近の高解像度のCTにより、細かな病変まで描出可能となっております。また造影を行うことで、縦隔リンパ節や胸部血管の異常診断を行います。

肺機能検査

肺活量や1秒量などの肺機能を測定する検査です。
COPD、喘息や間質性肺炎などの診断に利用しています。

糖尿病・一般内科



栄養治療(NST)部長

はやし さとみ
林 里美

平成2年 岡山大学医学部卒
日本静脈経腸栄養学会
日本プライマリ・ケア連合学会

診療内容と科の特色

糖尿病・高血圧など慢性の生活習慣病を中心に一般内科外来診療を行っています。食事や運動など、患者さんが自分でコントロールしていけるような生活指導に重点を置いて、生活の見える外来診療を行っています。

糖尿病教室は月に1度、昼間の時間ですが、10年以上継続して実施しています。患者さんのニーズに合わせた様式や内容で、最近グループワークや体操教室、食事会などをスタッフとともに案を練って、患者さんが自ら参加し持ち帰る実の多い会を目指しています。

また、院内ではNST(栄養サポートチーム)の医師として、入院患者さんの栄養管理を軸に摂食嚥下、褥創、PEG、リハビリなど院内の他のチームとの連携を取りながら、患者さんが最も有効に治療が受けられるよう支援しています。

一方、療養病棟を主に回復期や維持期にある患者さんの退院後の生活を見越した医学的管理と介護サービスの調整を行い、スムーズに退院後の生活になじめるようお手伝いさせていただいています。

医療のどの場面でも生活者としての、疾患を抱えた患者さんが自分で疾患を理解・管理し暮らしていけるよう、スタッフとともに援助することを心がけて診療に当たっています。

リハビリテーション科



りゅう こ ひろまさ
立古 浩雅

平成7年 愛媛大学医学部卒
医学博士
日本糖尿病学会専門医
日本内科学会認定総合内科医
日本内科学会認定総合内科専門医

診療内容と科の特色

外来では内科一般の診察を行っておりますが、糖尿病の患者さんを中心に診察しております。

入院ではリハビリ病棟で主に病棟主治医をしており、主に肺炎後のリハビリテーションを行っておられる患者さんの主治医として診療を行っております。

急性期病棟での内科疾患一般の患者さんの診療も行っております。

神経内科

物忘れ外来



やすだ たけし
安田 雄

昭和 52 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会中国地区評議員
日本神経学会認定専門医
日本薬物脳波学会評議員など

診療内容と科の特色

神経内科疾患全般にわたり幅広く診療しています。意識障害、認知症、頭痛、痙攣、めまい、運動麻痺、感覚障害、歩行や平衡障害、筋萎縮、筋肉痛などの症状の精査を行っています。主要疾患としては脳血管障害、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、重症筋無力症、進行性ジストロフィー症、多発筋炎、ニューロパチー、てんかんなどです。日本 ALS 協会岡山支部の役員、筋無力症岡山友の会の顧問としてこれら神経難病の患者様の少しでも役立ちたいと努力しています。

主な検査、診断機器とその説明

電気生理学的検査の機器は充実していて、脳波はデジタル脳波計を使用しており、異常部位の検出やその程度をコンピューターで解析しています。また、末梢神経検査としては、従来の誘発電位検査装置による伝導速度の検査に加えて、ニューロメーターCPT/C 検査を実施していて、大径有髄繊維、中径有髄繊維、無髄繊維の機能を絶対値(CPT 値)で表示可能で、知覚過敏も絶対値で表示でき、薬物の効果判定に役立っています。さらに経頭蓋磁気刺激装置を使用しての、錐体路障害の定量的測定をしています。毎水曜日午後は予約制の電気生理外来を行っていて、御紹介いただければ、その日のうちに結果を御報告するよう心掛けています。また血小板凝集能検査は特別の解析機器を使用し、ADP、collagen 凝集能を grading curve で表示し、PATI(platelet aggregatory threshold index:血小板凝集閾値係数)という新しいパラメーターを用いて詳細に解析しています。抗血小板療法を施行されていて、至適な療法がなされているか否かの判定を御希望なら、いつでも連絡していただければ、検査施行日にその結果を御報告いたします。片側顔面痙攣や眼瞼痙攣に対してのボトックス療法も実施しています。そして睡眠時無呼吸症候群(SAS)の精査・治療も行っていますので、御紹介いただければ幸甚です。

脳神経外科・脳卒中科 リハビリテーション科



すずき やすお
鈴木 康夫

昭和 48 年 新潟大学医学部卒
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本がん治療認定医機構暫定教育医

診療内容と科の特色

専門は頭・頸部外傷、脳血管障害、頭蓋内新生物などです。主に診断を中心に診療をしております。諸種の神経学的所見や兆候はもちろん、一般的な頭痛、めまい、しびれ感等の症状や、あるいは脳卒中慢性期等についても幅広く対応いたします。

外科的治療に関しては、脳神経外科医 1 名で対応可能な外来レベルの処置に対応可能ですが、中等～高度の外科的対応が必要な場合は速やかに専門医療機関にご紹介します。

慢性硬膜下血腫の穿頭血腫除去(吸引)術は当院で対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

CTやMRIなどによる迅速かつ的確な診断を目指しております。

脳神経外科・脳卒中科



むかい かんじ
向井 完爾

昭和 55 年 徳島大学医学部卒
医学博士
日本脳神経外科学会認定専門医
麻酔科標榜医

整形外科



整形外科部長

ひの ようすけ
日野 洋介

昭和 53 年 川崎医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定脊椎脊髄病医



みよし ひであき
三好 英昭

平成 6 年 山口大学医学部卒
日本整形外科学会専門医



みかわ よしひろ
三河 義弘

(非常勤)

昭和 45 年 京都大学卒
日本整形外科学会専門医

診療内容と科の特色

当科では整形外科一般を診療対象としています。

病院の特徴のひとつに高齢の患者さんが多いことがあげられます。そのため、骨粗鬆症性脊椎骨折や仙骨、恥骨などの脆弱性骨折、その他の不顕性骨折など骨脆弱に基づく骨折を扱う機会が増えています。

椎体圧迫骨折は発症早期の診断や新旧の判断は X 線写真では難しい例も多く、MRI 診断が欠かせません。

椎体骨折では遅発性脊髄麻痺、偽関節を防止することが重要ですから、MRI 検査で診断確定後、できるだけ入院治療としています。難しい疾患の診断や治療はできませんが、正しい判断、的確な治療選択と大規模病院ではできない当院ならではの診療を常に心がけ、また急性期後を担う病院として地域医療に貢献していきたいと思っております。

外科



健診部診療部長
手術室管理責任者
医療安全管理部門顧問
医療連携推進部顧問

よしだ やすお
吉田 泰夫

昭和 52 年京都大学卒
日本外科学会専門医
日本外科学会指導医
日本消化器外科学会指導医
麻酔科標榜医
ICD 制度協議会認定
インフェクションコントロールドクター
日本医師会認定産業医

診療内容と科の特色

私自身、専門は腹部消化器外科であり、食道から直腸・肛門に至るまでの消化管、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、脾臓の手術を行ってきました。

これまで「切るのが専門」という立場でしたが、現在は心機一転、「診る外科医」を目指しております。

外科疾患は「切らなければ治らない」ものが多いのですが、根治(完全に治してしまうこと)を求めずに、病気とうまく付き合っていくことができる疾患も多いのです。

例えば腸閉塞の軽いものは食生活を改善することで、痔核・裂肛などの肛門疾患は排便のコントロールをすることで満足のいく生活が可能となります。

切らなければ治らないものは連携した基幹病院に紹介し、切らずに付き合っていけるものは私と一緒に病気と付き合っていきましょう。

消化器に限らず、ヘルニアや下肢静脈瘤、外傷などの一般外科領域についてもご相談ください。

また、消化器癌手術後は倉敷中央病院と連携して術後化学療法や経過観察のお手伝いをさせて頂くことも計画中です。

眼科



くす まさよ
楠 理代

(非常勤)

平成 7 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



せとぐち よしなお
瀬戸口 義尚

(非常勤)

平成 19 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



いしだ じゅんこ
石田 順子

(非常勤)

平成 19 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会眼科専門医



いとう ちひろ
井東 千尋

(非常勤)

平成 24 年 金沢医科大学卒

診療内容と科の特色

目の疾患全般を対象とします。当院の眼科は、川崎医科大学眼科学教室の関連先の一つとして機能しており、難易度の高い疾患は大学病院と連携しつつ、間口を広く、眼科の病気すべてを診療いたします。

手術は、白内障手術を中心に、外眼部疾患にも対応しております。

当科の目標は、積極的な医療により、特にご高齢の方の QOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)を少しでも上昇させることです。そのために、白内障を始めとする手術や、各種補装具の処方などに積極的に取り組んでおります。

主な検査、診断機器とその説明

細隙灯顕微鏡、倒像眼底鏡、直像眼底鏡、眼底カメラ、静的視野計、動的視野計、非接触型自動眼圧計、オートレフラクトメーター、ケラトメーター、角膜内皮測定装置、マルチカラーレーザー、手術用顕微鏡(外来用×1, 手術室用×1)白内障超音波破碎乳化吸引装置などがあります。

泌尿器科



たけもと まさひこ
竹本 雅彦

平成2年 山口大学医学部卒
医学博士
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医



もんでん こういち
門田 晃一

(非常勤)
昭和63年 愛媛大学医学部卒
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科指導医
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医
インフェクション・コントロールドクター

診療内容と科の特色

当科は前立腺や腎、膀胱がんをはじめ、各種原因による排尿障害、ED等幅広く、泌尿器科疾患全般の診療を行っています。

2004年より倉敷市では前立腺癌検診が始まり、多くの方がPSA(前立腺癌の腫瘍マーカー)の検査(血液)を受けられました。これにより病気の早期発見が可能となりました。泌尿器科医としては非常に喜ばしいことと思っております。

高齢化社会がすすんでおりますが、高齢者にとって排尿状態の改善は非常に重要であり、患者様のQOLの向上を目指し診療を行います。

主な検査、診断機器とその説明

腹部超音波検査

腎臓、膀胱、前立腺の形態や大きさを診断します。

尿流量測定

機械に向かって排尿をしていただき、尿の勢い、排尿量を計測します。

膀胱鏡

膀胱内にカメラを挿入し、実際に膀胱の内部を観察します。膀胱癌の診断に役立ちます。

経直腸的前立腺針生検

前述の通り2004年から前立腺癌検診が始まり、当科にも多くの精密検査が必要な方が受診されるようになりました。それに伴い、2004年より、当院でも前立腺針生検を1泊2日で行っております。

癌の早期診断には非常に重要な検査です。

耳鼻咽喉科



もりた のりまさ
森田 倫正

平成 11 年 川崎医科大学卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医
日本耳鼻咽喉科学会認定指導医



あさはら ゆか
浅原 由佳

(非常勤)
平成4年 福岡大学医学部卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医



よだ しげとし
與田 茂利

(非常勤)
平成 14 年 川崎医科大学卒



ふじさき ともや
藤崎 倫也

(非常勤)
平成 22 年 川崎医科大学卒

診療内容と科の特色

現在は 4 名の医師で週 5 日の診療となっておりますが、耳、鼻、のどなど耳鼻咽喉科全般の診療を行っています。

特にアレルギー性鼻炎、慢性肥厚性鼻炎などに対しアルゴンプラズマ凝固装置を用いた日帰り鼻内手術を行っています。術中、術後の出血や痛みはほとんどなく、一側約5分程度です。

主な検査、診断機器とその説明

オーディオメーター、インピーダンスオーディオメーター、OAE アナライザー、内耳機能検査器、鼻腔通気度計、耳管機能検査器、電気味覚検査器、また、めまい検査で使用する重心動揺計、赤外線カメラシステム、角膜網膜電位を利用した眼振計、温度刺激装置、視運動性眼振刺激装置、追跡眼球運動刺激装置などがあります。

皮膚科



ふくしま なおみ
福島 直美

(非常勤)

H6年 福岡大学医学部卒

診療内容と科の特色

川崎医科大学皮膚科教室より非常勤医師として週2回の外来診療を行っています。診療内容は皮膚科一般で、日常よく見られる湿疹、アトピー性皮膚炎などの疾患に対しての治療、生活指導を行っています。

一方、診断や治療が困難な症例は大学と連携し早期診断・治療を行うよう努めています。

褥瘡

高齢介護者にみとめられる褥瘡には皮膚科医の立場から、褥瘡対策チームと連携をとり積極的に診療に当たっています。高度の難治性褥瘡に対する皮弁移植術は川崎医科大学、倉敷中央病院、倉敷平成病院の形成外科と連携して対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

真菌検査

アレルギー検査

皮膚生検

リハビリテーション科



ひらおか たかし
平岡 崇

(非常勤)

平成 8 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医・指導責任者
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
日本医師会認定産業医
日本臨床神経生理学会認定医



すぎやま たけふみ
杉山 岳史

(非常勤)

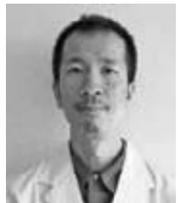
平成 15 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定専門医



あべ ひろまさ
阿部 泰昌

(非常勤)

平成 9 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定
専門医・認定臨床医・指導医



とよいずみ たけし
豊泉 武志

(非常勤)

平成 16 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会
リハビリテーション科専門医

診療内容と科の特色

川崎医科大学リハビリテーション医学教室から、非常勤医師として週 3 回診療を行っています。

診療内容は、リハビリテーション一般で、脳血管障害、整形疾患だけでなく内科疾患や外科的治療後、疾患のために機能低下や能力障害を認める患者様を対象に、能力の評価、リハビリテーションの指示、本人家族への生活指導などを行い、機能の回復・能力の再獲得を目指しています。

また、嚥下障害に対しては定期的なカンファレンスを行い、嚥下状況のチェックや嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)の必要性を検討し、評価に応じた安全な経口摂取を目標に訓練指示、指導を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

嚥下造影検査(VF 検査)

喉頭鏡を用いた嚥下内視鏡検査(VE 検査)

嚥下スクリーニング検査

歩行分析

プライマリーケア



まえみょうりき まどか
前明力 窓佳

昭和 59 年 東京医科歯科大学卒

2. 講演活動・学会発表

月日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
5/17 (日)	富永薬局のサンゼミ	岡山市 岡山国際交流センター	進化し続ける消化器疾患治療剤に対し 市中一般病院・介護施設で勤務するに あたって必要な基礎知識	内科 院長補佐 副診療部長 三宅 正展
5/21 (木)	笠岡地区 パーキンソン病講演会	笠岡市 笠岡グランドホテル	パーキンソン病 up to date	神経内科 副院長 安田 雄
5/21 (木)	第 58 回日本糖尿病学会 年次学術集会	山口県下関市 シーモールホール	急性イベントを発症した 1 型糖尿病患者の回復期・維持期 医療から在宅・介護へのインスリン治療の橋渡し (ケアミックス病院における地域・院内連携)	内科・糖尿病内分泌 代謝科 部長 金田 伊史
6/18 (木)	PDワークショップ in 倉敷	倉敷市 倉敷アイピースクエア	進行期パーキンソン病の現状の課題	神経内科 副院長 安田 雄
7/15 (水)	KESSEN Seminar in KURASHIKI	倉敷市 倉敷ロイヤルアートホテル	パネルディスカッション 「実臨床での抗凝固療法の疑問に答える」	内科 理事長・院長 小出 尚志
9/17 (木)	第 1 回 倉敷記念病院地域連携の会	倉敷記念病院 スターダストホール	当院でできること	整形外科 部長 日野 洋介
10/15 (木)	認知症研修会	岡山市 マスカット薬局本店 マスカットホール	認知症 Up to Date	神経内科 副院長 安田 雄
10/19 (月)	倉敷市パーキンソン病関連 疾患患者家族交流会	倉敷市 くらしき健康福祉プラザ	パーキンソン病をめぐって	神経内科 副院長 安田 雄
11/4 (水)	大塚製薬 e 講演会	Web	パーキンソン病におけるチーム医療とニュー プロパッチの有用性	神経内科 副院長 安田 雄
11/15 (日)	山陽 PD 座談会	岡山市 岡山国際ホテル	パーキンソン病治療をあきらめない	神経内科 副院長 安田 雄
11/19 (木)	玉島エリアフォーラム 2015	倉敷市 倉敷スイートホスピタル	パーキンソン病 Up-to-Date	神経内科 副院長 安田 雄
12/1 (火)	PD Workshop in Shimane	島根県 出雲ロイヤルホテル	進行期パーキンソン病の現状の課題	神経内科 副院長 安田 雄
2/17 (水)	学術講演会 「パーキンソン病治療の新た な展開」	津山市 津山鶴山ホテル	パーキンソン病～古くて新しい病気～	神経内科 副院長 安田 雄
3/28 (月)	誠和会定期勉強会	福寿荘ホール	喘息について	内科 岡 亜早子

3. 診療部勉強会

月	勉強会	診療科	医師名
4月	頭部画像のみかた	リハビリテーション科	副院長 鈴木 康夫
6月	股関節障害 Femoro-acetabular impingement syndrome 臼蓋形成不全	整形外科	日野 洋介
7月	B・C型肝炎ウイルスに対する経口抗ウイルス剤	内科	三宅 正展
9月	医療事故調査制度について	内科	理事長・院長 小出 尚志
10月	薬剤性好酸球性肺炎の一例	リハビリテーション科	立古 浩雅
11月	若年(41歳)の急性心筋梗塞の一例	内科	吉田 潤史
1月	訪問診療について	内科	櫻井 恵
3月	栄養療法の行方	内科	林 里美

4. 広報誌 SAY 和 ドクタートーク掲載

月	タイトル	診療科	医師名
4月 春号	KARTE 01 高血圧治療には家庭血圧が重要!	内科	理事長・院長 小出 尚志
7月 夏号	KARTE 02 痛み止めの使い方	リハビリテーション科	立古 浩雅
10月 秋号	KARTE 03 レーシックの「ホントの話」	眼科	深水 真
1月 冬号	KARTE 04 心不全手帳を活用しよう 地域でサポート退院後も安心	内科	吉田 潤史

5. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

月	所属		氏名	志望科
10月	倉敷中央病院	研修医2年目	緒方 貴次	腫瘍内科
2月	倉敷中央病院	研修医2年目	山口 智也	耳鼻咽喉科・頭頸部外科

6. メディア

月日	番組名	タイトル	放送局	出演
10/20(火)	朝です。全員起立！	教えて♪晴れやかネット	山陽放送(RSK)ラジオ	内科 理事長・院長 小出 尚志
1/16(土) 2/20(土) 3/19(土)	あなたの医療をつなぎます	晴れやかサン シーズン2 全3回	OHK 岡山放送局	内科 理事長・院長 小出 尚志



7. Web 掲載

サイト	タイトル	コメンテーター
パーキンソン病治療情報サイト Requip.jp	ドクターインタビュー 医療の現場から	神経内科 副院長 安田 雄
HealthGSK.jp (医療関係者向け情報)	パーキンソン病ドクターインタビュー 患者さんとの初めの出会いを大切に、共に 治療する	神経内科 副院長 安田 雄

8. 座談会

発行	掲載	テーマ	司会・コメンテーター
2015年 11月15日	Round Table Discussion in Sanyo	スタレボ配合薬の適正使用を考える ーパーキンソン病薬物療法の現状と課題ー	司会 好永 順二 コメンテーター 安田 雄 藤本 健一 柏原 健一



1. 看護部の理念

看護理念

人の尊厳と権利を尊重し 地域住民の健康と QOL の向上を支援します

行動指針

1. 一人ひとりのライフスタイルを大切にします。
2. その人の最も適した場所で生活が送れるよう支援します。
3. 患者様の安全・安心・安楽を最優先し、室の高い看護ケアを提供します。
4. 多職種協働により密度の高い看護ケアを提供します。
5. 看護連携により途切れのない看護を提供します。

看護部目標

1. 看護・介護の質の向上と量の確保
 - ①新人看護職員の研修体制の確立
 - ②中途採用者への継続した指導、支援
 - ③Web 研修継続による、資質の向上
2. 安心・安全な看護、介護の提供
 - ①基準・手順の遵守
 - ②患者状況の把握と、療養環境の整備
3. 働きやすい職場づくり
 - ①職員満足度調査の実施
 - ②業務の効率化

2. 平成 27 年度の取り組み

1. 看護部勉強会では、外部より、皮膚・排泄ケア認定看護師、癌看護専門看護師を講師に迎えて、実際の現場での問題点に気づき、自らが行っている看護、介護を振り返るよい機会となった。
2. 一般病棟で導入した、看護方式 PNS が少しずつ浸透しはじめ、チーム内での協力体制の強化と新卒、中途採用者の離職防止に効果を得た。
今年度から、中途採用者研修プログラムに、年2回茶話会を計画、開催した。入職後 3～4 か月と、年度末に行った。1 回目では、悩みや、不安を語り合い、所属を越えて時間と気持ちを共有する。2 回目では、頑張った自分を認め、今後、部署の一員としての目標を一人ずつ語ってもらい、確認する。今後は、1 年目、2 年目と継続を目指す。
3. 医療安全管理者やリスクマネージャーと、ヒヤリハットの検討を行うとともに、リスクラウンドや、朝のミーティングで、各部署の責任者と意見交換し、状況の把握、改善策の検討・立案を行う。基準・手順委員会において、引き続き検討、見直し、変更を行い、各部署へ伝達、基準・手順の遵守と確認の徹底に取り組む。

4. 各階にフロアアテンダーを配置し、環境整備、患者の移送、洗浄業務、物品の整理整頓などの業務分担を行い、看護師、介護福祉士としての役割を明確にし、業務の効率化を図った。医療療養病棟においては、入院患者を対象に、介護福祉士が中心となり1回/2週、院内デイサービスを始めた。少しでも、ベッドから離れて、元気に楽しく過ごす時間を提供することを目的としている。

3. 院内・外における看護研究発表会

[院内看護研究発表会]

H26年 2月20日(土) 13:00～15:00 福寿ホール 参加人数 65名

部署	演 題	発表者
2 F	心臓リハビリテーションについての看護師の関わり ～3ヶ月間の経過を通して～	本位田 あゆみ
3 F	肺炎後の看取り患者の看護 ～家族の協力を得た皮膚ケア～	小倉 結花
4 F	ADLの維持・向上を目指したチーム連携 ～連絡ノートを活用して～	田中 美紗子
5 F	バリアクリームによるオムツ着用者の皮膚トラブル改善への取り組み	小原 智子
外 来	白内障術後点眼をわかりやすくするために ～患者用点眼パンフレット作成を試みて～	渡邊 順子

[院外研究発表]

発表場所	発表年月日	演題	発表者
しげい病院 5階かわせみホール	H27.11.14	脳疾患患者における失禁を減らすための援助 ー早期介入と個別排尿チェック表を用いてー (回復期リハビリテーション看護研究会・ 倉敷コンチネンスケア研究会)	白髪 恵子
くらしき健康福祉 プラザ	H28.1.28	寝たきりで経管栄養患者の在宅療養に向けた退院 指導の取り組み (看護協会倉敷支部 看護研究発表会)	杉本 美穂

4. 実習受け入れ

倉敷中央高校看護科1年生	7/10	15名
倉敷中央高校看護科2年生	5/18～6/5	15名
倉敷中央高校看護科3年生	6/15～7/9	14名
	9/28～10/16	15名
倉敷中央高校専攻科1年生	12/7～12/18	12名

5. 地域との関わり

- 1) ふれあい看護体験 5/16(土) 8:30～12:30
高校生 6名
- 2) チャレンジワーク
9/15(火)～17(木) 東陽中学校2年生 1名
- 3) 倉敷中央高校社会人講演会「職業人の話を聞く会」 11/2(月)
中野 美智代 師長代理 講演

6. 介護部門の取り組み

- 8/1(土) 夏祭り 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟
12/20(土) クリスマス会、寸劇 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟

看護部教育計画実施表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トピックス 研修	ボジショニングについて	サービスの概要と現場力(看護部長)	褥瘡ケア(皮膚・排泄ケア認定看護師)	退院支援(地域連携)	感染症(クロストリンジウム)(岡山医学センター)	接遇研修(Web研修)	看取りの看護(かん看護専門看護師)	KYT 1回目	KYT 2回目	出張報告会	看護研究発表	看護の振り返り(卒後2年目)
12:50~13:30	4/22	5/27	6/24	7/30	8/26	9/24	10/28	11/25	12/22	1/27	2/20	3/23
新人研修	集合研修	1か月フォローアップ研修	配属面談	3か月フォローアップ研修		6か月フォローアップ研修		トランスファー(リハビリ)	トランスファー(リハビリ)	10か月フォローアップ研修		振り返り 心に残った 看護場面
	4/4~4/8	5/12	6/23	6/23		10/1		11/18	12/11	1/29		3/23
新人研修・ トピックス		トランスファー講習会(リハビリ)	薬剤管理リスク	輸液ポンプ シリジポンプ	フィジカル アセスメント		人工呼吸器	ターミナル ケア		急変対応 心肺蘇生 モニター管理		
		5/26	6/24	7/30	8/26		10/14	11/20	12/25	1/29		
介護福祉士研 修	集合研修	接遇について	クーリング・氷枕の作成方法	ユマニチュード	トロミについて	褥瘡予防	CD抗原について	FIMについて	身体拘束について	インフルエンザについて		エンゼルケアについて
13:00~13:30	4/4~4/8	5/21	6/18	7/16	8/20	9/17	10/15	11/19	12/17	1/21		3/17
中途採用者研 修	集合研修	1回目茶話会第1GP		1回目茶話会第1GP			1回目茶話会第2GP					振り返り研修
15:00~16:00	4/4~4/8	7/6・7/24		7/6・7/24			10/16					3/25・3/29
管理者研修		医療職に求められる 社会人基礎力	クレーム対応	医療職のため のメンタルケア	スタッフの自立 をサポートする ティーチングと コーチング	リーダー 育成法	メンタルヘルスの 保持促進と スタッフケアの 実際	効果的な 院内研修の プログラム の考え方	災害看護	リソースナースを 活用する	師長のため の病棟目標 の立て方	リフレッシュに おけるフィード バックの方法と その技術
17:00~18:00		5/20	6/17	7/15	8/12	9/16	10/21	11/18	12/16	1/20	2/17	3/16

1. リハビリテーション科の基本方針

- ・急性期、回復期、維持期を通して、元気になれる医療、生活を取り戻す医療を提供しよう。
- ・リハビリはチーム医療の重要なパート。チームから信頼されるリハビリを提供しよう。
- ・個々の技術、チームの技術力の向上を目指そう。

2. 院内・外における研究発表

【 学会発表 】

筆頭演者	学会名・発表先	発表テーマ
富田 沙紀	第 49 回日本作業療法学会	回復期リハビリ病棟に入院した GBS に対する ADL 介入時期の判断や治療方針について
小林 真由美	第 49 回日本作業療法学会	70 歳代女性の希望を叶えるために生活行為向上マネジメントを用いた作業療法の評価・介入の一例報告
大場 俊宏	第 49 回日本作業療法学会	通所リハビリ利用者の自宅訪問指導の重要性について ～在宅復帰を果たした重度片麻痺利用者の一経過を追って～
谷 有人	第 49 回日本作業療法学会	特殊疾患病棟のリハビリ効率化と新たなシステムづくりに向けて～離床に対する取り組みと考察～
山上 真弘	第 65 回日本病院学会	当院特殊疾患病棟におけるリハビリテーション専門職による病棟スタッフへの教育的介入システムの構築とその効果
水田 泰博	第 21 回日本心臓リハビリテーション学会	高齢心不全患者のリハビリテーションにおける認知機能低下者の移動能力回復過程に関する検討
山上 真弘	リハビリテーション・ケア合同研究大会神戸 2015	当院特殊疾患病棟の教育的介入システム導入によるケア満足度の変化からみる教育期間の検討
松岡 丈司	リハビリテーション・ケア合同研究大会神戸 2015	当院特殊疾患病棟入院中のパーキンソン病患者にリハビリスタッフと多職種が協働し ROM 訓練とポジショニングを実施した一症例
大場 俊宏	リハビリテーション・ケア合同研究大会神戸 2015	セルフケアの目標達成後、家庭での役割を取り戻すために取り組んだ一症例の経過について ～ADL から APDL への拡大を図って～
荒井 真	リハビリテーション・ケア合同研究大会神戸 2015	作業療法に家族の気持を汲み上げたい ～「〇〇して欲しい」を形にした希望シートの導入～
谷 有人	リハビリテーション・ケア合同研究大会神戸 2015	病棟スタッフに対するポジショニング改善へ向けた取り組み ～病棟スタッフとリハビリスタッフとの協働に向けた検討～

【 リハビリテーション科新人研修発表会 】

平成 28 年 2 月 29 日(土) 12:50～13:30

福寿荘ホール

発表者	演 題
作業療法士 金井 敦史	ギランバレー症候群を呈した 80 歳代女性に対する介入 ～手関節屈曲拘縮に対してスプリントを導入しトイレ動作が改善した一例～
理学療法士 小野 亜莉沙	焦点を絞ったリハビリでトイレ動作が自立した OPLL ～「できる ADL」と「している ADL」の差を埋める～
理学療法士 小林 一樹	慢性硬膜下血腫症例の移動手段獲得に向けた検討 ～動きたいという思いから独歩獲得へ～
理学療法士 糸島 寛子	長期臥床の患者に対する車椅子ポジショニング介入 ～眼を開けて座って家族とコミュニケーションを～
言語聴覚士 横関 彩佳	高次脳機能障害を併せもつ嚙下障害者へのアプローチ ～代償手段の重要性～
理学療法士 三牧 美咲	ベッド周囲の転倒予防を目的に機能の代償・環境調整に介入した パーキンソン病症例
作業療法士 難波 淳平	試験外泊に向けての介入とその取り組みについて ～生活環境の違いを実感しリハビリの意欲が高まった症例を通して～
言語聴覚士 名嘉眞 はるな	重度の半側空間無視が改善した一例 ～無視の改善と共に数独を用いたモチベーション維持～

3. 実習受け入れ

	実習・研修依頼先機関名	受入人数	実習・研修目的
病院 リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	4	理学療法臨床実習、作業療法臨床実習
	吉備国際大学	8	理学療法臨床実習、総合臨床実習、 臨床評価実習、臨床見学
	岡山医療技術専門学校	4	総合臨床実習、見学実習、評価実習
	川崎リハビリテーション学院	1	総合臨床実習
	玉野総合医療専門学校	2	臨床評価実習、総合臨床実習
福寿荘 リハビリ	川崎医療福祉大学	2	作業療法臨床実習

4. 症例検討会

週に一回、吉備国際大学より平上二九三教授を招いて行っています。

4つの視点(臨床像・障害像・心理面・環境面)から患者へのリハビリ介入方針を検討します。



5. グループ

「量」から「質」へ 特徴あるリハビリテーション科に向けた組織体制

	グループ名	取り組み
病院 リハビリテーション科	心臓リハビリテーション	毎週月曜日、心リハ症例のカンファレンス実施 毎月開催される心不全連携の会(in 倉中HP)への参加 3ヵ月毎に開催される心リハ連携の会(in 倉中HP)への参加 2015年、日本心臓リハビリテーション学会 学術集会で発表 「心リハスタッフ教育マニュアル」の策定し、運用 倉敷中央病院からの外来心リハ連携
	電気刺激療法	電気刺激療法が必要な患者様の入院後、チームで症例検討を実施 治療技術の向上に向けて練習を実施
	IT	適応と考えられる症例に対して Wii を使用 バランス Wii ボードを PC とリンクさせ、重心動揺計として使用 結果を印刷し、被験者に手渡せるようにした
	リハビリテーション栄養	リハビリテーション栄養に関する研修会への参加 回復期病棟での症例検討 当院入院患者の栄養状態把握、データ集積の検討 →栄養状態の把握のため電子カルテ内にリハビリ実施患者の握力・下腿周囲長を入力
通所リハビリ	リハビリテーション マネジメント	生活行為向上リハビリテーション研修参加 リハビリテーションマネジメント加算Ⅱの積極的算定 社会参加支援加算算定
	地域高齢者自立支援	転倒骨折予防教室への参加 倉敷市モデル事業「体力アップ健幸教室」実施 特定高齢者筋力トレーニング実施

6. 音楽療法

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士だけでなく、音楽療法士や歯科衛生士も積極的に活動しています。それぞれの専門性を活かして、患者様の生活の質(Quality of Life)の向上や心身の機能向上、認知症予防などを目的に、音楽療法に取り組んでおります。

患者様や利用者様の生活が少しでも安らぎ、心から元気になれるよう、お手伝いさせていただきます。

7. 口腔ケア

歯科衛生士が専門的な口腔ケアを行っています。

・誤嚥性肺炎の予防

・飲み込む力の回復

・認知症の予防 などの効果があるとされています。



介護老人保健施設 福寿荘

施設長 津田 昭次

医師紹介

	
<p>施設長</p> <p>つだ しょうじ 津田 昭次</p> <p>外科</p> <p>昭和 26 年 岡山医科大学付 属専門部卒 医学博士</p>	<p>常務理事</p> <p>あかき まさひこ 赤木 正彦</p> <p>内科</p> <p>昭和 62 年 藤田保健衛生大 学医学部卒 医学博士 日本医師会認定産業医</p>

介護老人保健施設 福寿荘は、在宅復帰を目指すリハビリテーション施設です

【施設運営の方針】

- 1.当施設では、利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、必要な医療・看護・介護・リハビリテーションその他、日常生活上のケアを行い、居宅における生活への復帰を目指します。
- 2.従業者は利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って介護老人保健施設サービスの提供に努めます。
- 3.従業者は、明るく家庭的な雰囲気有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市区町村とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

デイサービスせいわ

施設長 小野 玉枝

デイサービスふれあい参観日

日程： 平成 28 年 2 月 27 日(土) (13:30～14:30) <年1回開催>

場所： デイサービスせいわ(在宅センター内)

参加者： デイサービス利用者様とご家族様

デイサービスをご利用いただいております利用者様のご家族様に日頃のデイサービスでの様子を知っていただきたく計画しております。

外出行事やレクリエーションなど撮りためた写真をフロア内に掲示し観覧していただき、本年は運動会を開催、パン食い競争や玉入れなどを行い楽しみました。



介護部門の取り組み

1. 介護部門勉強会

日程:第2水曜日 12:50～ 約40分 (年間8～10回開催)

場所:老健施設 福寿荘1階ホール

介護職員としてのサービス向上に必要な看護・介護知識を得るために、誠和会全体の介護職員を中心に企画し取り組んでいます。

【平成27年度実績】

月日	テーマ	講師・担当者
6月10日	【疾患の話】心臓疾患	製薬会社
7月8日	ポジショニングについて	誠和会 作業療法士、理学療法士
8月12日	施設ケアプラン	介護部門ケアマネが担当
9月9日	【疾患の話】肺炎	製薬会社
11月11日	身体拘束について	施設介護福祉士職員
12月9日	口腔ケア	誠和会 歯科衛生士
1月13日	薬について	マスカット薬局
2月10日	認知症の方へのかかわり方	認知症研修受講職員担当
3月9日	【疾患の話】糖尿病	製薬会社



介護部門勉強会

2. 介護塾“介護実務勉強会”

日程:第3水曜日 17:15～ 15分程度 (年間8～10回開催)

場所:医療法人誠和会 各介護施設内利用

介護職員技術向上に向けての取り組みのひとつです。勉強会で得た知識や、日頃の業務で不安に感じる事を職員同士が集まり、実際に行なうことで安全性の向上また自身の介護負担軽減などを目的に行っている実務勉強会です。

【平成27年度実績】

月日	テーマ	講師(担当)	場所
5月20日	食事介助	せいわ	スターダストホール
6月17日	拘縮のある方のおしめ交換	福寿	福寿荘2階多目的ホール
7月15日	入浴介助	通所系	スターダストホール
9月16日	ポジショニング(座位)	せいわ	スターダストホール
10月21日	衣類着脱	福寿	福寿荘2階多目的ホール
11月18日	車への移乗	通所系	スターダストホール
12月16日	口腔ケア	和	福寿荘2階多目的ホール
2月17日	移動(車椅子、ストレッチャー)	コージー	福寿荘1階ホール
3月16日	ポジショニング(臥位)	福寿荘	福寿荘2階多目的ホール



介護塾

3. せいらいいきいきサロン

(1) せいらいいきいき体操

日程:毎月第1・第3木曜日 14:30~15:30(約1時間)

場所:誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者:地域の方々の自由参加

近隣の方々が、住み慣れたこの地域でいつまでも生活していただけるように、微力ではありますが、介護予防を目的にした各種運動(ストレッチ、リズム等の運動)、お茶をしながらの楽しい語らい、健康に関するミニ知識勉強会など、誠和会各介護事業所が持ち回りで行なっている介護予防サロンです。

(2) おしゃべりカフェ

日程:毎月第2木曜日 14:30~16:00(約1時間半)

場所:誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者:地域の方々の自由参加

近隣の方々気軽に集える場として、おしゃべりカフェを平成28年1月から開催しています。

なじみの関係、これから友達になりたい方に楽しいひと時を過ごしていただける場所を提供しています。



せいらいいきいきサロン

リスクマネジメント委員会

委員長 吉田 潤史

1. 活動内容

リスクマネジメント委員会およびその下部組織であるリスクマネージャー部会では、ヒヤリハット・医療事故の報告書の提出や急変時対応のデモンストレーションの実施を各部署に呼びかけ、月 1 回開催の会議にて事例の改善案や対策などを検討している。また、医療に係わる安全管理指針の策定や勉強会の実施・参加により、医療安全の推進に努めている。

2. 報告書件数

平成 27 年度のヒヤリハット・医療事故報告書の提出件数は下記の通り。

(単位:件)

平成 27 年度	ヒヤリハット					医療事故				
	倉敷記念病院	福寿荘	在宅センター	コージー	和	倉敷記念病院	福寿荘	在宅センター	コージー	和
4 月	104	125	26	2	11	0	8	6	1	0
5 月	90	121	22	7	6	1	9	3	1	0
6 月	126	89	28	3	9	0	6	2	0	0
7 月	283	74	27	2	7	1	9	2	1	0
8 月	120	64	22	5	9	0	8	3	0	0
9 月	89	54	22	2	18	0	10	8	1	1
10 月	78	61	34	1	8	2	10	5	1	1
11 月	67	60	32	6	7	0	10	1	1	0
12 月	105	70	24	5	11	0	6	3	1	0
1 月	173	62	23	3	10	1	7	2	1	0
2 月	64	83	25	4	13	0	4	2	0	0
3 月	142	72	17	5	7	0	12	6	1	0
計	1,441	935	302	45	116	5	99	43	10	3

3. 勉強会

平成 27 年 4 月 2 日

新入職員研修

平成 27 年 5 月 19 日

第 16 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:自由

平成 27 年 8 月 24 日

院内勉強会

テーマ:ヒヤリハット劇場 3

平成 27 年 9 月 30 日

第 17 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:転倒・転落

平成 27 年 12 月 16 日

岡山県南西部医療安全を考える会 臨時勉強会

テーマ:医療事故安全制度

平成 28 年 1 月 26 日

第 18 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:誤薬

平成 28 年 2 月 22 日

院内勉強会

テーマ:ヒヤリハット報告、これからの医薬品安全に求められる視点

感染対策委員会

委員長 矢野 達俊

【4月】

平成27年3月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
今年度の感染対策勉強会について
B型肝炎ワクチンについて

【5月】

平成27年4月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報等
医療廃棄BOXについて
倉敷中央病院との合同カンファレンスについて

【6月】

平成27年5月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報解除について
食中毒への喚起

【7月】

平成27年6月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎について
食中毒注意報発令
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
デング熱への注意

【8月】

平成27年7月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎等
腸管出血性大腸菌感染症注意報について

【9月】

平成27年8月感染症報告
医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌感染症等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
ESBL感染患者の対応について

【10月】

平成27年9月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ、ノロウイルス等
職員インフルエンザ接種について
肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチンについて
「平成27年新型インフルエンザ等対策研修会」について
疥癬への対応について

【11月】

平成27年10月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ、等
ノロウイルス注意報発令、新型ノロへの対応確認
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
院内ラウンドのメンバーと日程について

【12月】

平成27年11月感染症報告
医師会からの感染報告・・・食中毒、インフルエンザ、RSウイルス等
職員インフルエンザ接種状況について

【1月】

平成27年12月感染症報告
医師会からの感染報告・・・ノロ・インフルエンザ等
インフルエンザ注意報発令

【2月】

平成28年1月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ、感染性胃腸炎等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
インフルエンザ予防投薬について確認

【3月】

平成27年2月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
施設でのインフルエンザ流行対策について確認
感染マニュアル改定について
Tスポット検査について

糖尿病診療委員会

委員長 林 里美

1. 糖尿病教室

(1) 糖尿病教室について

月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供しています。

日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。

糖尿病に関係したお話を、記念病院の医師をはじめとする専門スタッフが中心となり一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきます。

また、年に数回は楽しいお食事会(バイキングなど)で、カロリーの勉強を行います。

開催日 : 毎月第3水曜日 13:30～(食事会の日は12:00～)

対象者 : 一般の方、ご家族の方、興味のある方ならどなたでも参加できます。

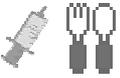
参加費 : 食事会のみ 500 円

場所 : 誠和会在宅センター

会員数 : 91 名(平成 28 年 4 月 1 日現在)



(2) 糖尿病教室 実績

開催日時		テーマ	講師	参加者数 (人)
4月	4/15(水) 13:30～	糖尿病とは 1 <健康設計編> 糖尿病ライフ 今どのへん?	医師 林 里美 保健師 田中満希子	19
5月	5/20(水) 13:30～	糖尿病とは 2 <治療編> 糖尿病ライフ 日々の治療は?	医師 林 里美 薬剤師	19
6月	6/17(水) 12:00～	食事会 	管理栄養士	20
7月	7/15(水) 13:30～	糖尿病とは 3 <合併症編>	薬剤師 検査技師	18
8月	8/19(水) 13:30～	夏の運動 	理学療法士 松岡丈司	16
9月	9/16(水) 13:30～	自分を知ろう 1 <体重チェック・環境チェック> 	看護師 検査技師	21
10月	10/21(水) 12:00～	食事会 血糖を測ろう 	管理栄養士 看護師	20
11月	11/18(水) 13:30～	自分を知ろう 2 <生活習慣と生活リズム>	医師 林 里美 保健師	19
12月	12/16(水) 13:30～	マイルール宣言 これならできそう 	看護師 検査技師	14
1月	1/20(水) 13:30～	冬の運動 	理学療法士 松岡丈司	16
2月	2/17(水) 12:00～	食事会 	管理栄養士	17
3月	3/16(水) 13:30～	1年をふり返ろう	医師 林 里美 薬剤師	16

労働安全衛生委員会

委員長 小出 尚志

職員定期健康診断の実施状況

職種等	常勤者数 (a)	常勤者のうちの 受診者数 (b)	常勤者のうち受 診していない者 の受診していな い理由	常勤者受診率 ($b \div a \times 100$)	非常勤 勤務者数 (c)	非常勤者のうち の受診者数 (d)	非常勤者 受診率 ($d \div c \times 100$)
医師・歯科医師	15	14	退職1名	93.3%	21	17	81.0%
看護師・准看護師	118	101	産休・育休 17名	85.6%	9	6	66.7%
診療放射線技師	5	5		100.0%	1	1	100.0%
その他職種	153	130	産休・育休 23名	85.0%	11	9	81.8%

深夜労働業務 従事者（再掲）	75	72	産休・育休 3名	96.0%	0	0	0.0%
放射線業務 従事者（再掲）	11	11		100.0%	1	1	100.0%

注) 深夜労働業務従事者: 午後10時から午前5時までの深夜時間帯に勤務する常勤者
放射線業務従事者: 放射線業務に常時従事する者で、管理区域に立ち入る者

教育委員会

委員長 中野 聖也

1. 研修・勉強会実施記録

研修・勉強会	日時	テーマ	目的	講師・担当者
新人研修	4月	オリエンテーション	誠和会全体並びに各事業所について理解し、地域における役割について知識を深める。医療福祉に携わる人間として必要な知識、技術を習得する。	人事等各責任者
勉強会	4月27日	接遇研修 ～心を伝えるカタチ～	医療人としての礼儀正しい言葉使いと親しみやすい話し方を学ぶ。	(株)セイエル顧客支援室 次長 川岡 久朗氏
	5月25日	人権啓発の講座	人権に関して正しい知識を身に付け、人権問題への関心、意識を高める。 今回は高齢者虐待について	倉敷市文化産業局商工労働部 労働政策課 玉井 邦博氏
	6月22日	食品衛生について	食中毒の基礎、菌やウイルスの種類や予防と対処方法、手洗いの重要性について学ぶ。	倉敷市保健所 生活衛生課 北村 智子氏
	7月27日	企業倫理 個人情報保護法について	個人情報保護法の定義、個人情報取り扱い事業者の義務等、事例から学ぶ	(株)セイエル顧客支援室 次長 川岡 久朗氏
	8月24日	リスクマネジメント報告	ヒヤリハット劇場 ・採血でやっではいけないこと ・ヒヤリハット・医療事故 集計報告	リスクマネジメント委員会
	9月28日	マイナンバー導入について	マイナンバー制度についての基本を学ぶ	倉敷労務管理事務所 特定社会保険労務士 白政 恭子氏
	10月26日	血液製剤ができるまで	血液製剤ができるまでの流れ 歴史を学ぶ	岡山県赤十字血液センター 学術・品質情報課 内藤 一憲氏
	11月26日	感染対策勉強会 「ノロウイルス 感染対策の重要性」	ノロウイルスの特徴と予防法 感染予防について	丸石製薬株式会社 齋藤 智彦氏
	12月28日	出張報告会	研修で学んできたこと、各々の部署でどのように活用していくのか発表を行う。発表により誠和会職員全体の知識の向上を図っていく。	各職員

研修・勉強会	日時	テーマ	目的	講師・担当者
	1月25日	① ストレスチェック制度について ② 自分でやろう！ストレスケア	① ストレスチェック制度の背景・目的を学ぶ ② ストレス対処方法、相談窓口について	労働安全衛生委員会 総務部 井上 正明 健診部 田中 満希子
	2月22日	① これからの医薬品安全に求められる視点 ② 福寿荘 リスクの状況報告と取り組み ③ ヒヤリハット報告	① 薬局におけるエラーを避けるための方法 ② 福寿荘におけるヒヤリハットの内容等、状況報告 ③ ヒヤリハットの報告集計について	① 薬剤科 檜原 加奈子 ② 福寿荘 小銭 啓二 ③ 循環器内科 吉田 潤史
	3月23日	喘息について	喘息についての基本的な知識を学ぶ	呼吸器内科 岡 亜早子
第31回 研究 発表会	1月16日	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する。		

2. 誠和会勉強会の様子

平成27年11月26日「感染対策勉強会」



平成27年7月27日「企業倫理」



平成27年8月24日「リスクマネジメント委員会～ヒヤリハット劇場～」



3. 誠和会研究発表会の様子

<題 目>

- ① 「心筋梗塞の発見に心電図検査が有用であった2症例」
検査科 古城 淳子
- ② 「寝たきり経管栄養患者の在宅療養に向けた退院指導の取り組み」
3病棟 杉本 美穂、土肥 美津子
- ③ 「排泄ケアの見直し～自然な排便を目指して～」
コージー 泉 真規子、福島 達也
- ④ 「量から質へ～特徴あるリハビリテーション科に向けた取り組み～」
リハビリテーション科 水田 泰博
- ⑤ 「転倒予防は誰のため～自立支援とは転倒させないこと?～」
福寿荘介護 新谷 有紗、遠藤 彩恵



会場の様子

4. 平成 27 年度実習・研修受入状況

施設名		実習・研修依頼先機関名	受入 人数	実習・研修目的
医療法人 誠和会		市内中学校	11	チャレンジワーク
倉敷記念病院	看護部	倉敷中央高等学校	68	基礎・老年看護実習、郊外体験学習、成人看護実習
	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	4	理学療法臨床実習、作業療法臨床実習
		吉備国際大学	13	理学療法臨床実習、総合臨床実習、臨床評価実習、臨床見学
		岡山医療技術専門学校	4	臨床実習、見学実習、評価実習
		川崎リハビリテーション学院	1	総合臨床実習
		玉野総合医療専門学校	2	総合臨床実習、臨床評価実習
	通所リハビリせいわ	倉敷中央高等学校	12	介護実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
		くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
	事務部	川崎医療福祉大学	1	病院・福祉施設の現場実習
	訪問看護	川崎医療短期大学	4	在宅実習
		倉敷中央高等学校	8	
	地域医療連携室	岡山県立大学	1	医療福祉現場実習
老健施設 福寿荘	介 護	倉敷中央高等学校	9	介護福祉実習
		岡山医療福祉専門学校	6	介護福祉実習
		川崎医療短期大学	4	介護福祉実習
	リハビリ	川崎医療福祉大学	1	作業療法の基本的知識
デイサービスせいわ		くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
		倉敷中央高等学校	16	介護実習
有料老人ホームせいわ		岡山医療福祉専門学校	10	施設見学
		くらしき総合福祉専門学校	4	介護実習
		岡山ふれあいセンター	1	他施設の理解を得る
グループホーム コージ		くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
小規模多機能 和		倉敷中央高等学校	2	介護実習
		元気村	2	ケアマネ業務等
合計人数			184	

5. 平成 27 年度 学会発表記録

部署名	報告者	発表先	発表テーマ	発表年月
リハビリテーション科	富田 沙紀	第 49 回日本作業療法学会	「回復期リハビリ病棟に入院したギランバレー症候群に対する ADL 介入時期の判断や治療方針について」	平成 27 年 6 月
	小林 真由美	第 49 回日本作業療法学会	70 歳代女性の希望を叶えるために生活行為向上マネジメントを用いた作業療法の評価・介入の一例報告	
	大場 俊宏	第 49 回日本作業療法学会	通所リハビリ利用者の自宅訪問指導の重要性について～在宅復帰を果たした重度片麻痺利用者の一経過を追って～	
	谷 有人	第 49 回日本作業療法学会	特殊疾患病棟のリハビリ効率化と新たなシステムづくりに向けて～離床に対する取り組みと考察～	
	山上 真弘	第 65 回日本病院学会	当院特殊疾患病棟におけるリハビリテーション専門職による病棟スタッフへの教育的介入システムの構築とその効果	
	山上 真弘	リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸 2015	当院特殊疾患病棟の教育的介入システム導入によるケア満足度の変化からみる教育期間の検討	平成 27 年 10 月
	松岡 丈司	リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸 2015	当院特殊疾患病棟入院中のパーキンソン病患者にリハビリスタッフと多職種が協働し ROM 訓練とポジショニングを実施した一症例	
	大場 俊宏	リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸 2015	セルフケアの目標達成後、家庭での役割を取り戻すために取り組んだ一症例の経過について～ADL から APDL への拡大を図って～	
	荒井 真	リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸 2015	作業療法に家族の気持を汲み上げたい～「〇〇して欲しい」を形にした希望シートを導入～	
	谷 有人	リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸 2015	病棟スタッフに対するポジショニング改善へ向けた取り組み～病棟スタッフとリハビリスタッフとの協働に向けた検討～	
健診部	田中 満希子 瀧澤 恵理	第 59 回 中国四国合同産業衛生学会	当事業所の疲労蓄積度実態調査～労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリストを用いた検討～	平成 27 年 12 月
看護部	中野 美智代	倉敷中央高等学校	「職業人の話を聞く会」	平成 27 年 11 月
診療部	金田 伊史	第 58 回日本糖尿病学会年次学術集会	急性イベント発症 1 型糖尿病患者の回復期・維持期医療から在宅・介護へのインスリン治療への橋渡し	平成 27 年 5 月

CS 向上委員会

委員長 沼野 晃平

1. クリーン作戦

○月に1回敷地内及び周辺地域、雨天時に屋内の掃除を行っている。

実施日:毎月第3水曜日 13時～13時15分

清掃担当者:委員全員+各部署職員

H27年度実施実績:各月、年12回実施

2. 聞く犬ボックス

○患者様、利用者様の意見を回収する箱を各施設に設置。回収後、各部署責任者に回答してもらい各施設掲示板にてフィードバックを行っている。

回収日:毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)

設置場所:病院外来、各病棟、せいわ、福寿荘、コージー、和

H27年度回答実績:4月2件、5月1件、6月1件、7月1件、8月3件、9月1件、11月1件

12月1件、3月4件 合計15件

3. ひだまりの庭管理、福寿荘2Fロッカー管理

○ひだまりの庭の清掃・水やり当番の管理(実施日:毎日で土日祝以外)、福寿荘の2F女子ロッカーの清掃当番(実施日:週に1回)の管理を行う。

4. ふれあい祭りの総合案内

○CS 向上委員会として、ふれあい祭り会場での総合案内窓口(在宅センター前、福寿荘前)を設置して問い合わせ対応やパンフレット配布、拡声器による宣伝活動等を行う。

実施日時:平成27年10月24日(土)委員9名参加

5. エコキャップ回収

○回収したエコキャップをリサイクルし、得た資金でポリオワクチンを寄贈している。CS 向上委員会では回収を依頼している小学校が来院し、贈呈式を行う際に対応する。

H27年度回収実績:

・H27年12月18日 株式会社 ジーベン様より、水島地域の商店などから約1万個のキャップを受け取る。

・H28年3月8日 倉敷西小学校、連島神亀小学校より約9万個のエコキャップを受け取り、山陽新聞にも掲載されました。

6. 患者様・利用者様満足度調査の実施

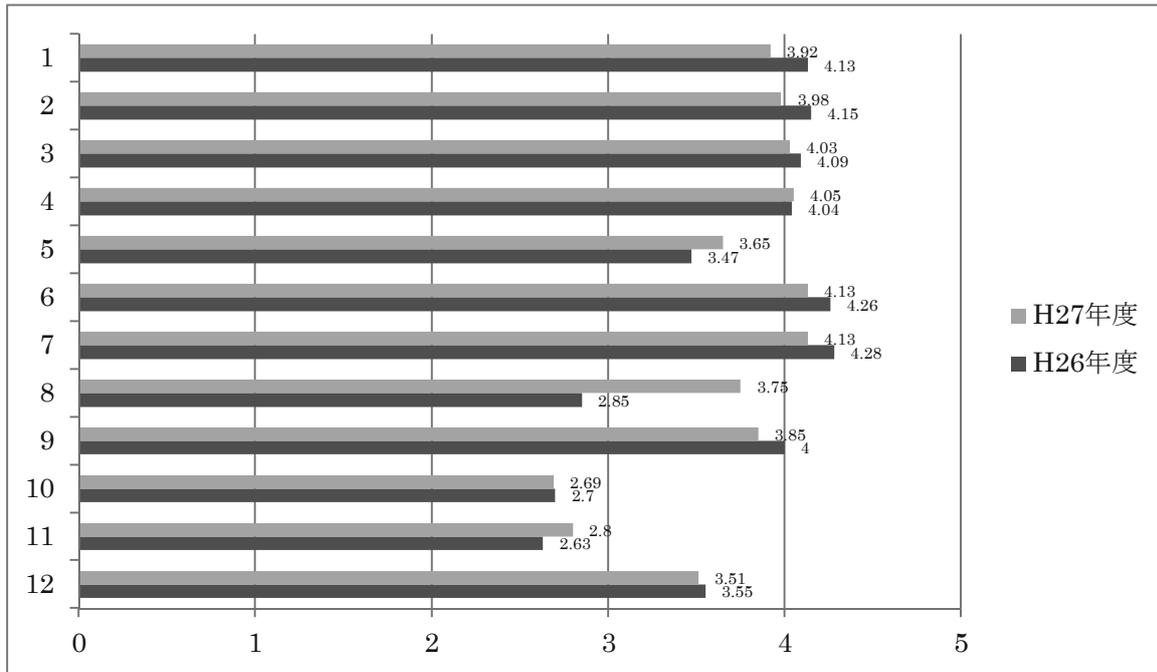
集計期間：平成28年2月15日～3月14日

(1) 倉敷記念病院 外来

実施期間:平成28年2月15日～3月1日

回収場所:病院受付前

回答数:61



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 医師による、治療に関する説明は良いですか？
3. 職員の対応はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？
5. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
6. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
7. 院内の清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？
10. 診察までの待ち時間はいかがですか？
11. 診察後、会計までの待ち時間はいかがですか？
12. 予約制について満足されていますか？

その他の質問

13. 当病院を選ばれた理由は何ですか？
 - ・紹介を受けたので
 - ・安田医師にずっと診察してもらっているの

- ・紹介状を出してもらったので来ました
- ・自宅から近いので
- ・ケアマネからの紹介
- ・他の親族も来ているし、とても気軽に質問出来て答えてもらえるので
- ・近くて夫が入院していた時に受診してそのまま。医師にも気兼ねがないので
- ・自宅から近くて長期でお世話になっている
- ・いろんな面で感じが良いので
- ・事故後の夜間に受診して、以降通っている
- ・父の入院の時によくしてもらったし、前からここだったので
- ・前に入院してリハビリしてもらっていました
- ・ずっと赤木先生の時代から通っている
- ・20年以上通っている

14. 受付・診察室前のテレビでの案内をご覧になられてのご感想をお聞かせください。

- ・知らないこともわかり良かった
- ・時々為になる内容などもあるので助かる
- ・四字熟語がよいと思う
- ・よく見えています。色々な事(医師の休診、病気のこと)がわかりやすい
- ・座っていて情報が受け取れるのは良い
- ・テレビ番組を流してほしい
- ・モニターでなくテレビの方が良いのでは
- ・自分に当てはまることについてはしっかり見直し実行したいと思います
- ・テレビの前はいつもいっぱいであり見たことがない

15. その他お気づきの点、ご要望がございましたお聞かせ下さい。

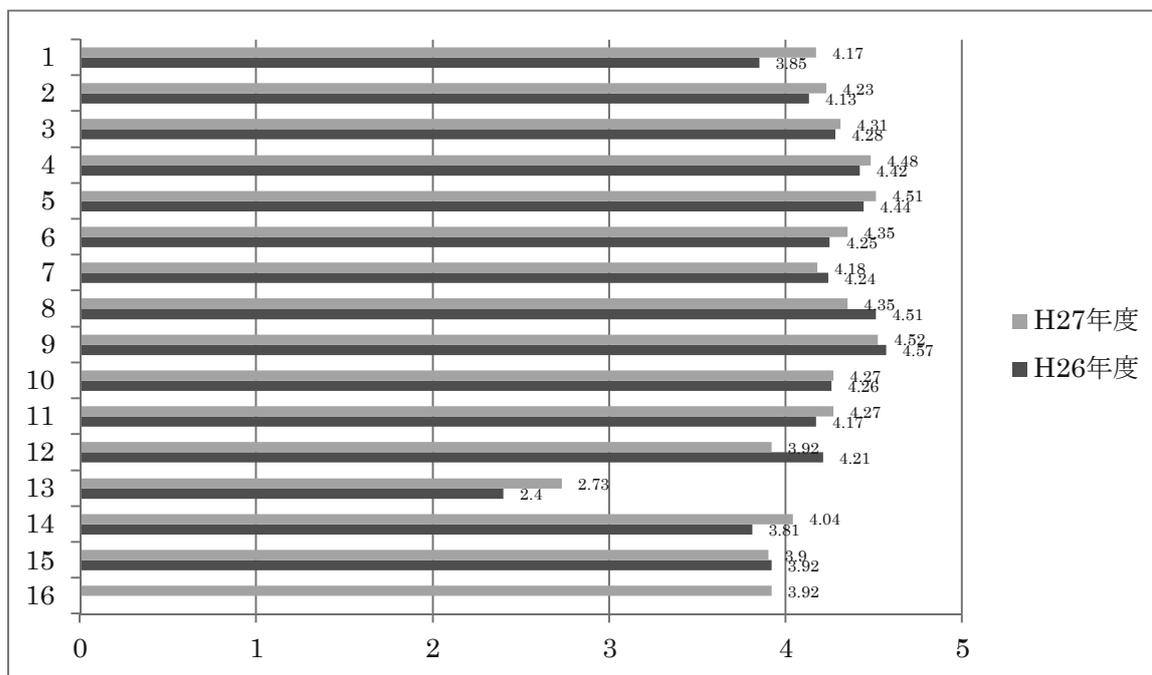
- ・乳がんの健診などもして下さったら何も言う事はありません
- ・院長が「わしが医者じゃ」と怒られたが、その時は理解できなかったが先に自分が喋ったのがいけないのかな
- ・待ち時間が長いので、トイレに行った後に尿検査となりました
- ・エレベーターの増設してほしい
- ・脳外科がなくなり相談しづらい。一から人間関係や病状、医師の方針などについてお聞きする時間がない
- ・使いたい時間、曜日に医師がいないことが多々ある
- ・受付にある医師の写真が皆若くて違いすぎる
- ・エレベーターの利用が多く、待ち時間が長い
- ・受付の時間が人数が多い割には時間がかかる
- ・イスの汚れが気になります。トイレの便座の周りが時々濡れている時があります。

(2) 倉敷記念病院 入院

実施期間:平成 28 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:各病棟 詰所

回答数:48



質問

1. 入院生活に対する説明はわかりやすいですか？
2. 治療に対する説明はわかりやすいですか？
3. 医師の対応はいかがですか？
4. 看護師の対応はいかがですか？
5. リハビリ職員の対応はいかがですか？
6. 介護員の対応はいかがですか？
7. ナースコールの対応時間は早いですか？
8. 職員の言葉遣いはいかがですか？
9. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
10. 職員に声はかけやすいですか？
11. 病室の清潔感はいかがですか？
12. トイレの清潔感はいかがですか？
13. 食事のメニューや味はいかがですか？
14. 患者さまのプライバシーの保護はいかがですか？
15. 環境(空調・臭い)は適切ですか？
16. 病院内の案内表示や掲示はわかりやすいですか？
17. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。
 - ・コールは押していませんが、早いなあと思います
 - ・食事のメニューも工夫してもらっていると思います

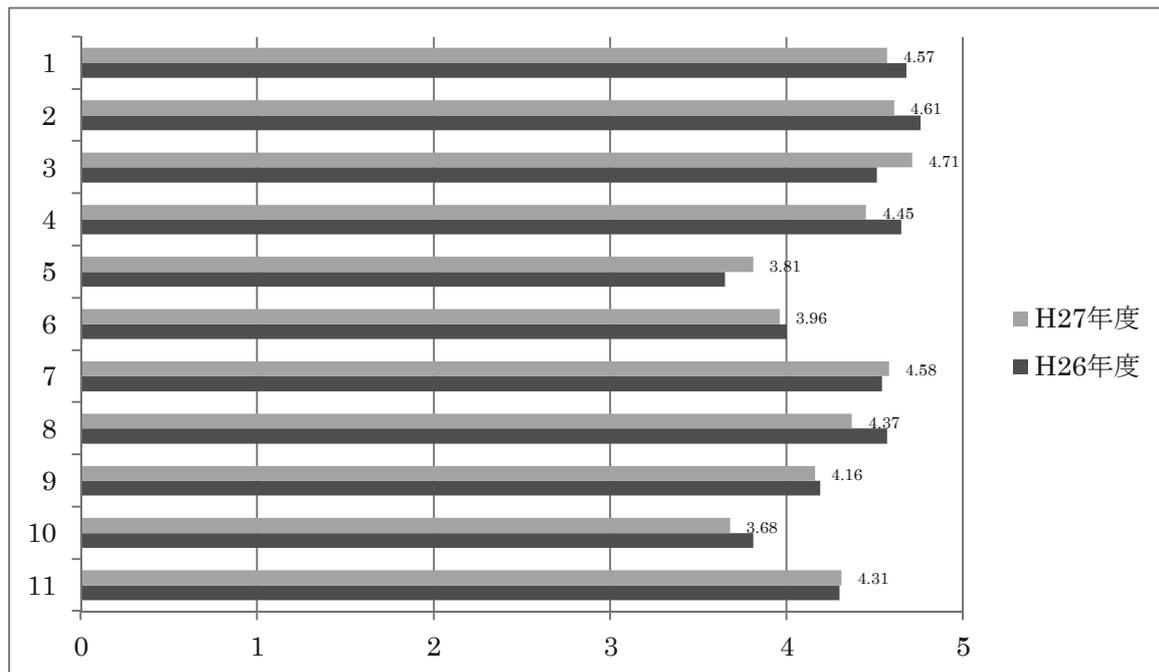
- ・食事介助等の折にご迷惑もお掛けしていると思いますが、明るく対応していただき嬉しく思います
- ・トイレが扱いづらく、流しレバーの位置や扉のロックが即使用中とわかるようなものにならないか。照明の位置も寝るとモロに中央の光がまばゆい
- ・本を読むにもベッドに明かりが取り難い
- ・特浴の日の夕方の顔ふきはいらなと思います
- ・入院 3 か月で初めて病室で散髪できることを知りました。また在宅センターの方で安い食事ができることも(掲示などがあれば良いのですが・・・)
- ・病室から車いすですーっと何気なく出る職員が多いので危ないなと感じました
- ・ベッド姿勢で写真付の注意掲示があるのに守れていない人がいるようです(見てない、周知不足)
- ・世話のかかる高齢老人の入院対応、仕事とはいえ感謝しております
- ・4階トイレは車いすでは入りにくくて大変です。2階トイレのように広くして欲しいです

(3) 健診部

実施期間:平成 28 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:健診部受付

回答数:56



質問

1. 職員の対応はいかがですか？
2. 職員の言葉遣いはいかがですか？
3. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？
5. 医師の診察までの待ち時間はいかがですか？
6. 検査までの待ち時間はいかがですか？

- 7. 健診部内の清掃は行き届いていますか？
- 8. 環境(空調・臭いなど)は適切ですか？
- 9. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
- 10. 駐車場は利用しやすいですか？
- 11. 予約制について満足されていますか？

12. 当健診部を選ばれた理由は何ですか？

- ・今まで健診を当病院で受けており、記録があるし家から近いから
- ・近くて早いと聞いた為
- ・値段が安くできて、当日に予約できたから
- ・良かったです。トイレまできちんと誘導してくれた
- ・会社の指示、個人的にも呼吸器の医師が主治医の為
- ・至急の就職前の健診だったので自宅から近い所でと
- ・近所かつ受診したことのある病院だったので

13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。

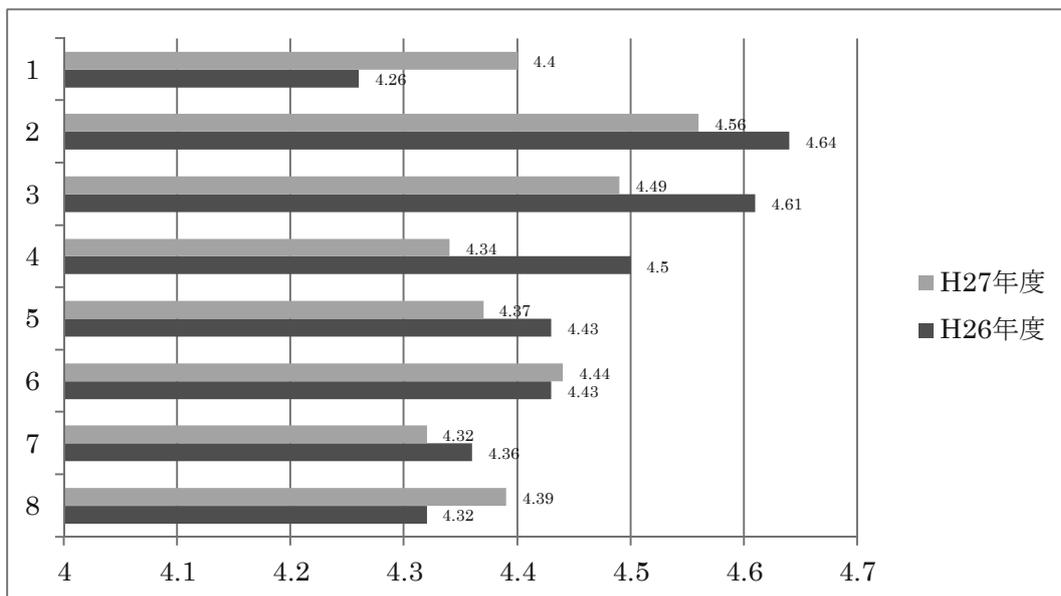
- ・待ち時間が短くスムーズでした。
- ・駐車場がもう少し広かったらなと思います
- ・待ち時間が長いです
- ・1年に1回健診しています。応対が良く感じが良いです
- ・トイレが狭いです(検尿提出時)

(4) 福寿荘

実施期間:平成 28 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:福寿荘 1 階 事務所

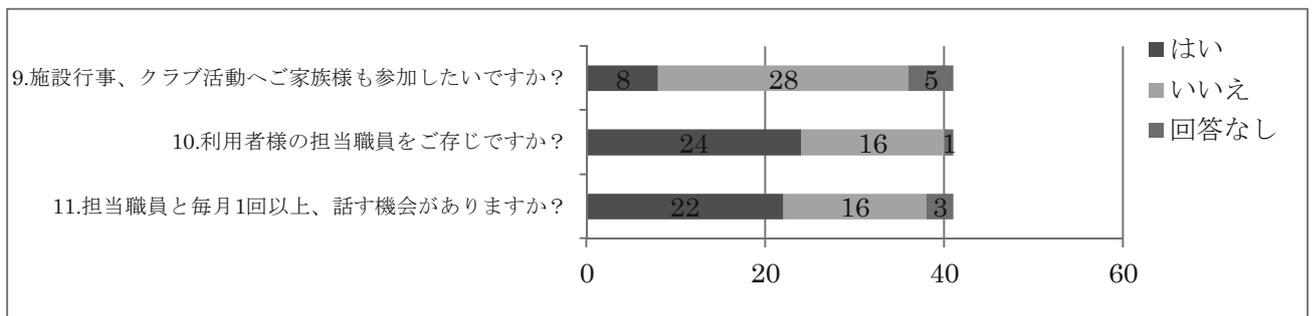
回答数:41



質問

1. 福寿荘の環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいがよいはよくできていますか？

その他の質問



12. 利用者さまへのケアで足りていないと感じることはなんですか？

- ・水分がとれていないので、注意してほしい(本人が飲もうとしないので)
- ・本人曰くナースコールで介護員を呼んでもすぐに来てくれない(いい加減であり聞いてくれない)
- ・インフルエンザの対策期間中、リハビリが行われなかったようです。そんな時でも出来る限りのリハビリをお願いします
- ・職員の方も多忙で細かい日常生活はわかりませんが、欲を言えばフロアで相談とか笑い声が聞けるような空間があればいいなと思います。
- ・会話が足りない
- ・足りてないと思うことはなく、食事の事だけです(ちゃんと食べているか?)

13. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

- ・時間があれば、身体を動かすレクリエーション、風船バレーなど皆で楽しく顔を合わせコミュニケーションがとりたい
- ・認知症を持っている人はさらに認知の力が下がると思います。認知症対策のプログラムがあったらいいと思います

14. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

- ・流れ作業で忙しいと思うが、お風呂のときに湯船の中の掃除がホースで水を流すだけでは汚れが残っている場合があるのでスポンジ等で清掃してほしい
- ・少しでも異変があれば連絡を頂き、すぐに受診対応して下さいとでもありがたく思っています。安心して家族の時間を持つことが出来て感謝ばかりです。
- ・インフルエンザで面会できなくなるのが困っています。何とか会いたいと思うのですが…
- ・面会できなかった時に毎日連絡ノートが書かれていて本当にありがたく、嬉しく思いました。様子がわかって本当に頼もしくありがたく思いました
- ・今日は母と二人で大笑いしました。また来るねと言ったら、満足していたのかまた来てねと言ってくれました
- ・おやつ時の飲み物のカップの持ち手が大きくて持ちやすい物であればと思います

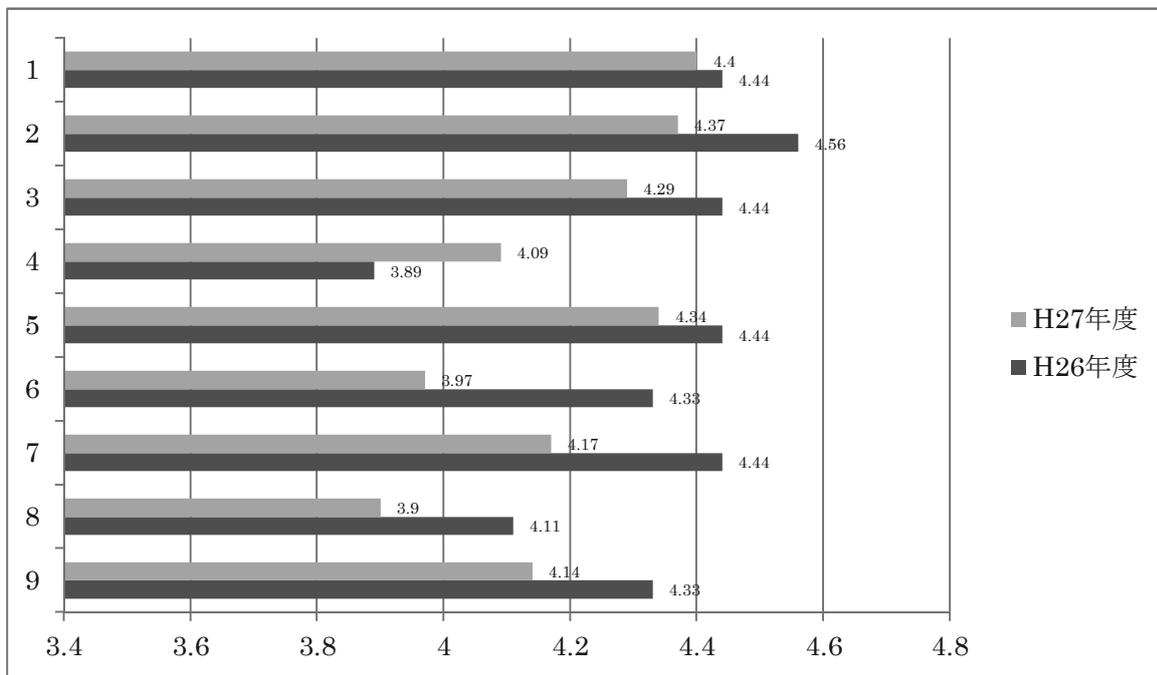
- ・入所者の方には適温なのかと思いますが、ホールの温度が冬に暑いなど感じる場合があります
- ・気候が良くなったら換気をしたら感染予防にもなると思います。外の空気も色々汚染物質が含まれています
- ・介護員がもう少し親身になって年寄を大切にしてほしい。夜間介護員ももう少し増員してほしい
- ・職員さん単独でのエレベーター利用はどうかと思う。平成病院は「職員は階段を」との張り紙があります
- ・体調の変化について知らせて頂きありがたく思います
- ・BGMが流れてたりするのも良いかも
- ・今の所精神的に安定し毎日を過ごしている様子でほっとしています。家族一同助かっています

(5) 有料老人ホームせいわ

実施期間:平成 28 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:誠和会在宅センター1階 事務所

回答数:35



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 職員の対応はいかがですか？
3. 職員に声はかけやすいですか？
4. 施設内の案内表示はわかりやすいですか？
5. 職員の身だしなみはいかがですか？
6. 外来受診後の報告は適切ですか？
7. 施設内清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？

その他の質問

10. 取り入れて欲しい行事・クラブ活動はありますか？

- ・手芸(刺繍なども得意にしている)をしたいが、針は危険ですか？
- ・満足しております。色々ありがとうございます
- ・五目並べ(誰でもできる)
- ・簡単な運動、脳トレになるゲーム
- ・料理教室
- ・クラブ活動は一斉にするものだけでなく、個人により興味が異なるので多種の活動が出来る環境があると良いのではないのでしょうか。例えばコーナーとしてパズルや絵本等があればよいのでは

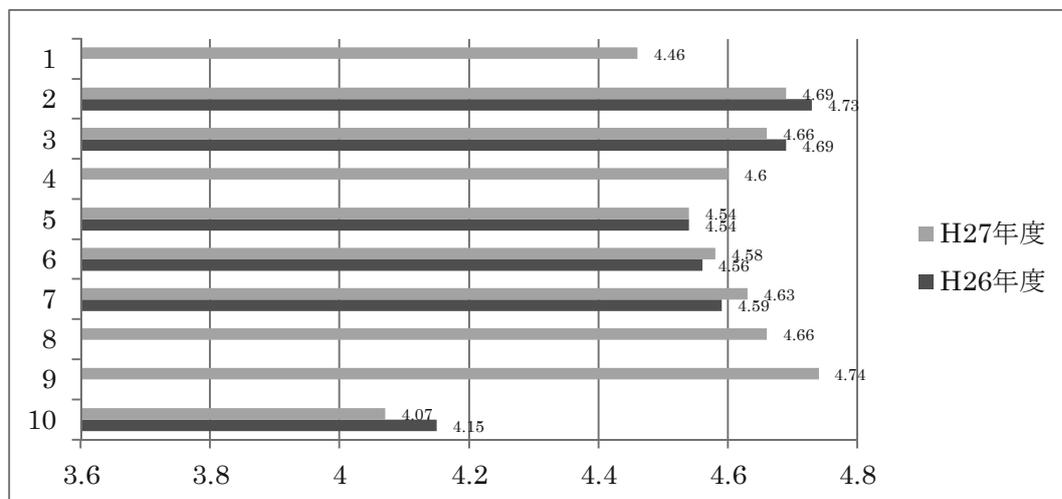
11. その他お気づきの点、ご要望がありましたらお聞かせください。

- ・ご飯が美味しくない。漬物をつけてもらいたい
- ・味噌汁の味が悪い
- ・次第に物の置き場が分かりにくくなっております。食べ物は注文がよくあって、食事前に食べてご迷惑していると思います。賞味期限切れ多々あると思いますので、本人に伝えても忘れしますので処分をお願いします
- ・ラウンジの飾りつけ等季節感があって、きめ細かい心遣いにいつも感謝しています。お風呂の清掃が行き届き気持ちよく入浴できて感謝しています
- ・茶話会は統括の話だけでなく、少し時間を割いて6〜7人くらいのグループ分けしてそれぞれ職員の人がついて話を誘導すれば、種々の意見が出やすいと思います
- ・1Fエレベーター前の消毒液が入っていませんでした
- ・対人関係すこぶる良好であり、感謝しています。精神的に癒されています(長寿の源でしょう)
- ・緊急事態発生時のことを一番心配している
- ・受診後(記念病院)の報告をして頂いた事が全くありません。

(6)通所リハビリせいわ・デイサービスせいわ

実施期間:平成 28 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:送迎時回収



質問

1. デイルームの環境(空調・臭い・清掃等)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 介護職員の対応はいかがですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
8. リハビリ職員の対応はいかがですか？
9. 送迎時の職員の対応はいかがですか？
10. 食事の内容や味はいかがですか？

11. 利用者様へのケアで足りていないと感じる事はなんですか？
 - ・たまに服を着替えた時に順番が違っている時があります。
 - ・充分行き届いておりませんのでありません。感謝しております。
 - ・職員の1人1人が毎日笑顔で挨拶して下さいますので1日が楽しく気持ちよく帰れます。
 - ・いつも笑顔でありがとうございます。
 - ・デイサービスの日に行事が少ないようだ。
 - ・安心して相談、心のケアをして頂き心の安らぎを感じ職員さんと1対1でお話できること大変うれしく思います。
 - ・リハビリをもう少しやりたい。
 - ・トイレを我慢することが多い
 - ・1日中お部屋ですので、職員さんとの対話は楽しいです。
 - ・リハビリの開始時間がまちまちです。
 - ・出入り口付近は寒いことがある。
 - ・以前はリハビリをして頂いていましたが、今は無く夜寝ても肩や首が痛くて夜休めません。(国の方針とは思いますが)
 - ・もう少し体操がしたいです。
 - ・別にない。現状維持で十分です。

12. 取り入れてほしい行事等がありましたらお聞かせ下さい。
 - ・もしされていたら申し訳ありませんが、利用者がイスに座り曲に合わせてボールを送り、曲が終わった人がハズレといった事をされていなければしてほしい。
 - ・私にとって十分ですので何もありません。
 - ・ゲームも色々考えてもらって満足しています。
 - ・備中神楽などの伝統文化に感動したようです。
 - ・行事ではありませんが、工作・工芸・陶芸などができればより良いと思います。
 - ・金曜日のデイサービスにも料理教室をお願いします。
 - ・季節ごとの行事はどれも楽しみなのでどんどん取り入れて下さい。
 - ・買い物に1か月に1~2回は出掛けてみたいです。
 - ・音楽リハビリは楽しいです。ぜひ続けてください。

- ・夏祭りには参加しましたが、日ごろは行事がないのでわかりません。音楽には関心がありますが…
- ・声を出す事。
- ・交流会をやってほしい。
- ・お花見があったらなと思います。
- ・手芸コース等出ていましたが、お習字はどうですか？用具が大変かと思います。手軽にできる硬筆はどうですか？手芸しない男性にも良いのではないかと思います。

13.その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

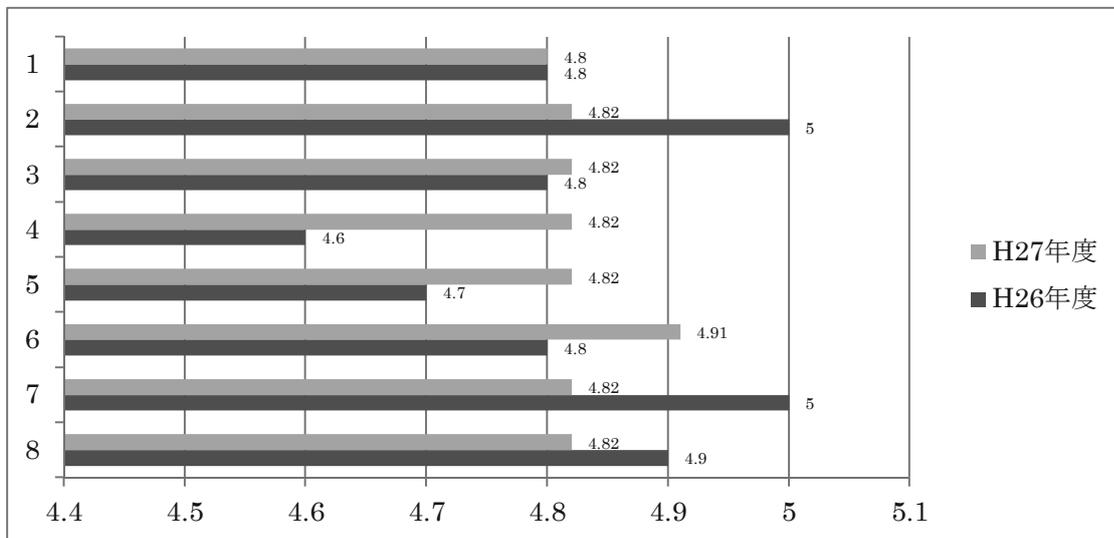
- ・参観日を増やしてほしい。
- ・いつもお世話して頂いてありがとうございます。
- ・皆様の立派さに感謝しております。何もございません。
- ・今まで通り、笑顔で声掛けしてください。
- ・食事に酔の物がほしい。
- ・眼は心の窓と申しますが、私個人は職員さんの眼を見て判断しております。職員さんのご苦勞には感謝しております。
- ・今まで通りにしていただくことで申し分ございませんので、どうぞよろしくお願い致します。
- ・時計が1個しかなく、西向きで座ると時計が見えないのもう1個つけるか中央につけてもらいたい。
- ・スタッフの方の笑顔もうれしいことですが、お世話になっている人の幸せいっぱいのお顔がとても印象的です。私もそうありたいと思っています。
- ・新人さんが慣れてなく、ぶっきらぼうな時が少しある。
- ・要支援を軽く扱われるようになり残念です。年とともに不具合が多くなります。
- ・いつも親切にして頂き感謝しております。
- ・食事のご飯が少ない
- ・将棋を部屋の真ん中で指せない。隅の方でさせる。

(7)コーギー

実施期間:平成 28 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:コーギー事務所

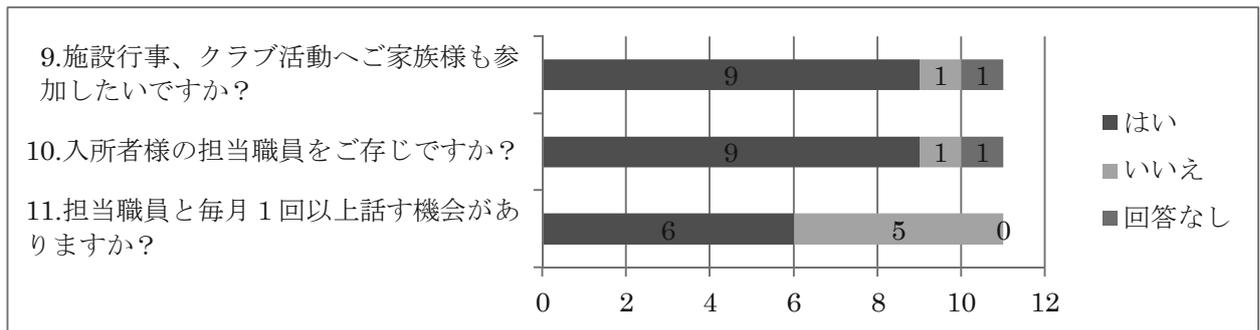
回答数:11



質問

1. コージーの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 入所者さまへのケアはよくできていますか？
8. 入所者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？

その他の質問



12. 利用者さまへのケアで足りないと感じることはなんですか？

- ・ちょっとしか見てないので、分からないが母の笑顔を見るとOKでは？
- ・良くして頂いています。

13. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

- ・色々考えてほしい。
- ・出来たら歩行訓練などしてもらいたい。

14. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

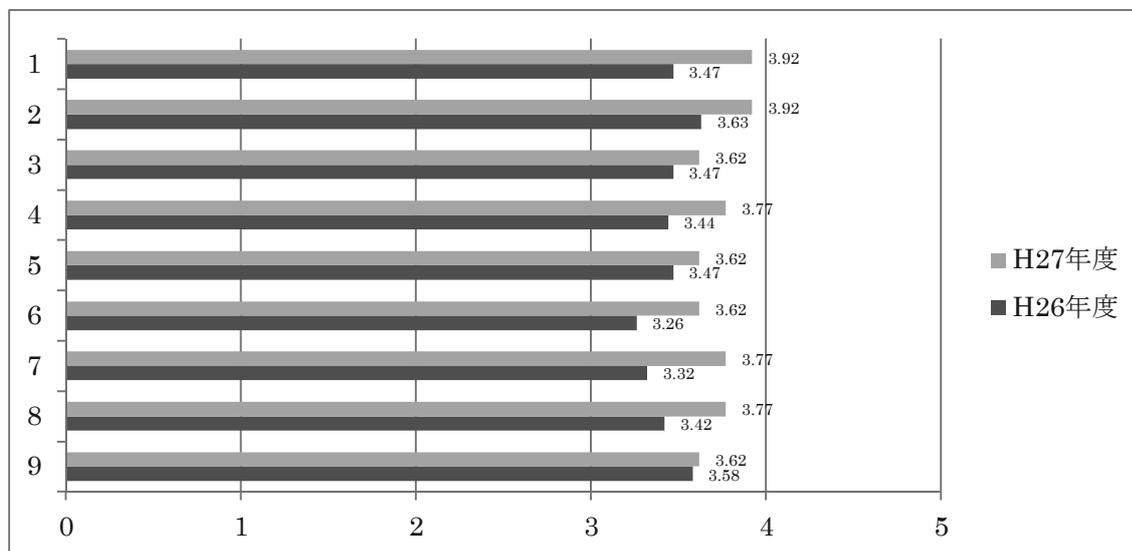
- ・行事も毎月何かがあり、今のままで良いと思います。
- ・よくして頂いて感謝しております。
- ・職員の方がみんな優しく本人の表情がとても落ち着いているのが、家族にとっても安心です。医療の方もすぐ対応してもらえ、連絡ももらえて大助かりです。これからもよろしく願います。
- ・入居者の住所をそちらに移してほしい。郵便物等で困ると思いますので。転送は1年限りですから。
- ・職員の方々、ストレスを感じない程度のケアでも良いと思っています。
- ・職員の方、皆さんお若いのに入居者や家族の方にとっても優しく気配りして頂いております。自然な笑顔にもずいぶん癒されております。コージーにお世話になって本当に良かったと感謝致しております。
- ・本人が安定しているのは、お世話して下さる方々のケアが良いからだと思います。これからも本人が笑顔でいてくれる様に私たちのかわりによろしく願います。

(8) 和(なごみ)

実施期間:平成 27 年 2 月 15 日～3 月 14 日

回収場所:送迎時回収

回答数:13



質問

1. なごみの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいがよいはよくできていますか？
9. 送迎時の職員の対応はいかがですか？

その他の質問



11. 利用者さまへのケアで足りてないと感じることはなんですか？
・特になし
12. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？
・特になし
13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。
・特になし

福利厚生委員会

職員旅行

職員旅行 5班 参加者 199名（うち同伴者 26名）

<日帰り>

【大阪】9/27（日） なんばグランド花月

【徳島】11/29（日） 鳴門公園&高松

【大阪】12/13（日） USJ

<1泊2日>

【東京】11/15（日）～16（月）新幹線フリープラン

<2泊3日>

【沖縄】9/13（日）～15（火）2泊3日フリープラン



永年勤続表彰

開催日時 12/18（金）20：00（忘年会前）

対象者 34名

勤続年数 40年 1名 勤続年数 35年 1名

児島 順子 大谷 榮子

勤続年数 30年 1名

櫻井 恵

勤続年数 25年 3名

前原 裕子 高橋 友佳

小野 玉枝

勤続年数 20年 6名

永山 弘子 佐野 めぐみ

前園 千百里 小寺 敦子

佐野 悦司 矢野 ちずか

勤続年数 15年 5名

安田 雄 中山 和美

小銭 啓二 応武 涼子

山口 典子

勤続年数 10年 17名

深田 芙美 吉川 千恵

片山 夕子 藤原 春華

石原 佳子 正躰 早織

岡 孝彦 水舟 涉

西崎 友美 吉田 綾美

上田 浩矢 矢野 達俊

今川 沙耶佳 難波 早苗

川端 祐 中野 美智代

谷田 洋平



忘年会

開催日時 12/18 (金) 19:30~21:30
場所倉敷アイビースクエア フローラルコート
参加人数 290名
内容 職員による演芸(10チーム)



部・同好会等の活動補助

バレーボール部、テニス部、有酸素運動部、
ゴルフ同好会、ボウリング同好会、フットサル同好会、登山同好会、バスケットボール同好会、お祭り部



東日本大震災義援金寄付
病院受付へ募金箱を設置

広報委員会

委員長 川端 祐

1. 外来アートギャラリー 作品一覧

展示期間		作品一覧	
2015年	3月・4月	山下 福義作品展	油絵
	5月・6月	山地 玉江作品展	ちぎり絵
	7月・8月	沙美アート作品展	絵画
	9月・10月	ファミレウタ写真展	写真
	11月・12月	永井 國紀作品展	鉛筆画
2016年	1月・2月	井澤 富子作品展	貼り絵
	3月・4月	中村 美海写真展	写真



2. 広報誌「SAY 和～せいわ～」

発行			トップページ
2015年	4月	vol.45	「福寿荘」のご紹介
	7月	vol.46	「グループホーム コージー」のご紹介
	10月	vol.47	「小規模多機能 和」のご紹介
2016年	1月	vol.48	「薬剤科」のご紹介

3. 誠和会誌 まこと

発行			トップページ
2015年	5月	vol.40	平成27年度 医療法人誠和会 入職式
	7月	vol.41	鳴戸親方（元大関琴欧洲）交流会
	9月	vol.42	木曜8時のコンサートにお祭り部が出演
	11月	vol.43	福寿荘 PR 動画ができました
2016年	1月	vol.44	平成27年度永年勤続表彰式
	3月	vol.45	第8回 ままちゃりGP in 岡山国際サーキットに参加しました

4. その他取り組み

2015年	1月～9月	平成26年度 医療法人誠和会 年報作成プロジェクト編集委員に参加
	7月～10月	第10回 誠和会ふれあいまつり ボランティア担当
	12月	誠和会忘年会 カメラ撮影隊
2016年	2月	地球温暖化防止活動～倉敷西小学校 エコキャップ贈呈式参加

健康づくり教室委員会

委員長 岩佐 貴裕

1. 委員会の目的

地域住民の皆さまの健康づくりと会員相互の親睦を図るため、月に1回健康づくりの講座等を開催しています。

2. 健康づくり教室について

毎月第4木曜日、倉敷記念病院の医師や薬剤師などを講師に、健康や福祉、その他様々なテーマで講演を行っています。70～80代の女性を中心に、中島地区をはじめ西阿知、上富井、連島地区などから毎月約45名の方にご参加いただいています。

また、会員の皆さまには会報誌「たんぼぼ」を発行しています。

平成27年度末現在で371回の開催となりました。

「健康づくり教室」

開催日時	: 毎月第4木曜日 13:30～(約1時間)
対象者	: 地域の方、参加希望の方、どなたでも
参加費	: 無料
場所	: 福寿荘1Fホール
会員数	: 245名(平成28年5月31日現在)



毎月教室開始前に希望をされる会員の方には血圧測定を行っています。

3. 健康づくり教室 平成 27 年度実績

開催日時		テーマ	講師	参加者数
4 月	4/23(木) 13:30～ 14:30	花粉症の予防と対策	マスカット薬局	42 名
5 月	5/28(木) 13:30～ 14:30	「倉敷けんしん」を受けましょう！	倉敷記念病院 健診部	45 名
6 月	6/25(木) 13:30～ 14:30	気をつけよう！ ～これからの季節の運動と脱水症について～	倉敷記念病院 通所リハビリ	42 名
7 月	7/23(木) 13:30～ 14:30	夏場の栄養管理 ～夏の脱水にご注意～	在宅センター 管理栄養士	42 名
8 月	8/27(木) 13:30～ 14:30	嚥下障害とその予防 ～お家でできるお口の訓練～	在宅センター 言語聴覚士	47 名
9 月	9/24(木) 13:30～ 14:30	便秘と下痢について	倉敷記念病院 薬剤科	39 名
10 月	10/22(木) 13:30～ 14:30	曲げる！ひねる！伸ばす！秋の行楽前にかかる体の準備	倉敷記念病院 リハビリテーション科	40 名
11 月	11/26(木) 13:30～ 14:30	地域包括ケアを学びましょう！「今こそ必要とされる地域力」	倉敷市倉敷西高齢者支援センター 主任介護支援専門員	34 名
12 月	12/24(木) 13:30～ 14:30	元気で暮らすためのポイント ～健康寿命って何？～	倉敷記念訪問看護ステーション 看護師	29 名
1 月	1/28(木) 13:30～ 14:30	認知症予防の食事とサルコペニアを学ぼう！	倉敷記念病院 栄養科	44 名
2 月	2/25(木) 13:30～ 14:30	「良い睡眠がとれていますか？」－睡眠の基礎－	倉敷記念病院 神経内科 安田 雄 医師	50 名
3 月	3/24(木) 13:30～ 14:30	基礎代謝アップが健康維持のカギ！ ～体の内側から健康になろう～	倉敷記念病院 リハビリテーション科	45 名

総務部は法人全体の維持運営を円滑に進める役割を担っております。具体的には庶務課、人事課、企画 IT 課の 3 つの課で構成されています。

庶務課では施設設備管理、防災管理、機器・備品管理、一般購買に関する業務。人事課では職員の人事・労務管理・給与・福利厚生および各種相談に関する業務。企画 IT 課では広報・各種情報収集・企画立案および IT システムの構築・運用・保守などの業務を行っています。

今後も法人理念に基づき、各部署との連携を図りながら、職員全員が働きやすい職場環境作りに力を注ぎたいと思っております。

子育て支援【仕事と育児の両立】

1.平成 27 年度産休育休取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	23	23
倉敷記念病院 医療事務部	4	4
倉敷記念病院 リハビリテーション科	2	2
倉敷記念病院 薬剤科	2	2
倉敷記念病院 栄養科	1	1
福寿荘 看護・介護部	5	5
福寿荘 リハビリテーション科	1	1
通所リハビリせいわ	6	6
デイサービスせいわ	1	1
グループホーム コージー	1	1
小規模多機能 和	1	1
計	47	47
取得率		100%

2.平成 27 年度育児短時間勤務取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	5	5
倉敷記念病院 医療事務部	1	1
倉敷記念病院 放射線科	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション科	1	1
通所リハビリせいわ	1	1
福寿荘 リハビリテーション科	2	2
計	11	11
取得率		100%

子育て支援【地域支援】

受入日	学校名	人数(人)	内容	場所
平成 27 年 4 月 25 日	倉敷市立中島小学校	131	屋上から学区の様子をみてみよう (屋上見学)	誠和会在宅センター 屋上
5 月 17 日	倉敷市内の高校生	6	ふれあい看護体験(看護部主催)	誠和会在宅センター 倉敷記念病院 病棟
9 月 15 日～17 日	倉敷市立西中学校	4	チャレンジワーク(3 日間)	福寿荘
9 月 15 日～17 日	倉敷市立東陽中学校	3	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院(看護部) グループホームコージー
11 月 18 日～20 日	倉敷市立第一中学校	2	チャレンジワーク(3 日間)	小規模多機能 和
11 月 18 日～20 日	倉敷市立南中学校	2	チャレンジワーク(3 日間)	デイサービス せいわ

見学の受け入れ

受入日	受入部署	見学依頼元機関名	人数(人)
平成 27 年 4 月 28 日	庶務課	株式会社アマノ	6
6 月 3 日	有料老人ホームせいわ 通所リハビリせいわ デイサービスせいわ	倉敷市中島小学校	30
6 月 10 日	地域医療連携室	倉敷中央病院	10
6 月 16 日	地域医療連携室 福寿荘	老人保健施設 倉敷藤戸荘	3
7 月 2 日	福寿荘	岡山医療福祉専門学校	10
8 月 3 日～5 日	検査科	岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科	2
8 月 4 日	福寿荘	岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科	2
8 月 6 日～7 日	検査科	岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科	2
8 月 6 日	福寿荘	岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科	2
8 月 26 日	倉敷記念訪問看護ステーション	倉敷中央訪問看護ステーション	2
8 月 27 日	福寿荘	就実大学 薬学部	3
9 月 9 日	福寿荘	介護老人保健施設 あかね	3
9 月 10 日	福寿荘	就実大学 薬学部	3
12 月 7 日	福寿荘	倉敷リハビリテーション病院 地域連携室	3
平成 28 年 1 月 20 日	福寿荘	介護老人保健施設 大樹	2

職員表彰歴

日付	部署	氏名		表彰名称	主催
平成 27 年 10 月 23 日	倉敷記念病院 診療部		安田 雄	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 23 日	倉敷記念病院 看護部		山口 典子	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 23 日	倉敷記念病院 看護部		中山 和美	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
11 月 25 日	倉敷記念病院 看護部		行守 忍	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 25 日	福寿荘 看護介護部		坪田 陽子	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所

平成 27 年度 庶務課活動内容

月日	関係施設	内容	目的
4/1	コージー	電気使用契約内容変更	【経費削減】
5/1	福寿荘・せいわ	看護・介護 ユニフォーム更新	【福利厚生】
5/13	全施設	感染性医療廃棄物ボックスの変更	【経費削減】
5/21	全施設	グリーンカーテン取付(～9/3)	【環境整備】
5/25～5/27	福寿荘	女性更衣室のパーテーション撤去、床補修工事	【環境整備】
5/28	誠和会	合同消防訓練	【リスク管理】
6/1	全施設	定期物品払出業務の委譲	【業務改善】
	福寿荘	女性更衣室の電気錠運用開始	【リスク管理】
	全施設	便座の節電対策(温水・暖房機能停止)(～10/14)	【経費削減】
6/3	せいわ	遮光シート取付(～9/14)	【経費削減】
6/10	病院	遮光シート取付(～9/14)	【経費削減】
6/17	福寿荘	屋上遮光シート取付(～8/24)	【経費削減】
6/24	病院	酸素納入業者変更	【経費削減】
6/26	病院	2F 自販機更新(省エネタイプ*消費電力 1/3)	【経費削減】
7/1	福寿荘	1F 自販機更新(省エネタイプ*消費電力 1/3)	【経費削減】
7/8	病院	厨房スチームコンベクション更新(1台→2台体制へ)	【リスク管理】
7/11	病院	酸素ボンベ置場の変更(屋外→屋内)	【リスク管理】
7/17	全施設	各部連絡会議にてH26年・27年の光熱水費報告。削減協力依頼	【経費削減】
7/28	福寿荘	ダイルールのテーブル・イスの更新	【環境整備】
8/1	福寿荘・せいわ	新電力会社から電力の部分供給開始	【経費削減】
8/17	庶務課	病院 1F より在宅センター1F へ事務所移転	【業務改善】
	病棟	移転に合わせオンメモ注文を紙ベースから院内LANでの請求に変更	
8/27	病棟	ダイルールのテーブル・イスの更新	【環境整備】
8/30	病院	屋上自家発電機の更新(28KVA→47KVA へ)	【リスク管理】
8/31	病院 1F	モップの洗濯を清掃委託会社に依頼	【環境整備】
9/5	病院	中央階段室の照明変更(照度アップ)	【環境整備】
9/24～9/30	福寿荘・せいわ	共用部の照明を LED に変更(リース契約)	【経費削減】
9/30	医師当直室	レイアウト変更	【環境整備】
10/1～	病院西駐車場	舗装工事	【環境整備】
10/6	全施設	光熱水費の状況を院内LAN掲示板へアップ(節約意識向上のため)	【経費削減】
10/7、10/20～22	病院	受水槽・高架水槽漏水修繕(ウォーターロック工法)	【経費削減】
10/10～10/17	病院玄関	キャノピーの雨漏れ修繕	【環境整備】
10/24	病棟	詰所へ非常用コンセント増設	【リスク管理】
10/26～10/28	せいわ	職員用駐車場の補修工事	【環境整備】
10/29	病院	夜間を想定した消防訓練実施	【リスク管理】

月日	関係施設	内容	目的
11/1	病院・福寿・せいわ	電気設備法定点検(停電あり)	【リスク管理】
11/21～11/22	病院	電話交換機更新(PHSの更新含む)	【リスク管理】
	病院	事務所エアコン更新	【環境整備】
11/25	全施設	クリスマスイルミネーション取付(～12/28)	【顧客満足】
12/7	病院	6F自販機更新(省エネタイプ*消費電力1/3)及び職員食堂へ移設	【経費削減】
12/8～12/9	病院	吸引ポンプオーバーホール	【リスク管理】
12/9	せいわ	食堂北側の芝生を人工芝へ張替	【環境整備】
12/15	病院	酸素供給設備老朽化に伴う更新工事	【リスク管理】
12/28	誠和会	自主制作した消防訓練教育用DVDを定期勉強会にて上映	【リスク管理】
1/12	福寿荘	職員通用口・女性更衣室の暗証番号変更	【リスク管理】
1/19	健診部	レントゲン車買替(2/3、県・保健所の使用前検査)	【業務改善】
2/19	職員駐車場	病院西駐車場の患者用Pと職員用Pの区画を明確化	【顧客満足】

企画・広報関係

1. ホームページ更新履歴

月	件数(件)
4月	20
5月	17
6月	43
7月	19
8月	11
9月	18
10月	24
11月	40
12月	15
1月	23
2月	15
3月	15
合計	260
平均	21件/月

2. フェイスブック更新履歴

月	件数(件)
4月	5
5月	8
6月	21
7月	10
8月	5
9月	2
10月	9
11月	2
12月	4
1月	4
2月	7
3月	1
合計	78
平均	6.5件/月

197 いいね！(3月31日現在)

3. その他

- ・献血バス受入(4月・9月)
- ・福寿荘紹介ビデオ制作(ホームページ、メディネットにて放映)
- ・平成 26 年度誠和会年報編集作業
- ・航空写真撮影
- ・倉敷市よい子いっぱい基金へ寄附(誠和会ふれあいまつりの売り上げの一部)

システム関係

- 4月 BI ツール勉強会
- 5月 病院 基幹 Hub 交換作業
- 5月 晴れやかネット運用講習会
- 5月 インシデント管理システムデモンストレーション
- 7月 電子カルテ系 リハビリサーバ・I/F サーバ更新
- 9月 職員向けセキュリティセミナー
- 11月 サーバ再起動
- 12月 晴れやかネット運用講習会
- 12月 在宅センター 基幹 Hub 交換作業
- 1月 はあとふる Web サーバ移転作業
- 3月 健診バスデジタル化・読影システム導入支援

エコ活動実績

1. エコキャップ回収 リサイクル活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、リサイクル活動を行っています。職員の声から始まったリサイクル活動には、地域住民の皆様をはじめ、地域の小学校からもご協力をいただいています。

回収したキャップは、NPO 法人(内閣府認証)エコキャップ推進協会を通して、再生プラスチックの原材料としてリサイクル事業者で換金し、世界の子どもたちへのワクチン支援活動や震災義援金の寄付、学校等における環境教育、障がいをお持ちの方々の雇用創出や自立支援といった社会貢献活動へと繋がっています。

<エコキャップリサイクル実績>

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
個 数(約・個)	103,120	80,320	166,116	206,800	68,800	164,776
総重量(Kg)	257.8	200.8	472.7	481.0	200.2	383.2
ワクチン換算(人)	129	100	208	240	80	192

<賛同者>



倉敷市立西小学校・連島神亀小学校



株式会社ジーベン

2. 緑化活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、緑化運動を行っています。また、倉敷市「グリーンメイト」(平成 22 年 9 月登録)として緑のカーテン設置を推進しています。

3. クールビズ&ウォームビズ

- ・クールビズ(期間:5/1~10/31)・・・冷房設定室温を 26℃に
- ・ウォームビズ(期間:11/1~3/31)・・・暖房設定室温を 20℃に患者さんの負担にならないように気をつけて実施しています。

4. スマート通勤

誠和会は、環境および道路交通渋滞問題の改善と、環境にやさしい公共交通機関の利用促進を目的とした「スマート通勤おかやま」に、平成 19 年度より参加しています。

平成 27 年度は、最も貢献した事業所として「スマート通勤 2015 大賞」を受賞しました。

5. エコドライブ宣言

誠和会は、地球温暖化対策の一つとして、岡山県が推進する「エコドライブ」宣言を行っています。

【エコドライブ 10 のすすめ】

- ・ふんわりアクセル「e スタート」
- ・加減速の少ない運転
- ・早めのアクセルオフ
- ・エアコンの使用を適切に
- ・アイドリングストップ
- ・暖機運転は適切に
- ・道路交通情報の活用
- ・タイヤの空気圧をこまめにチェック
- ・不要な荷物は積まずに走行
- ・駐車場所に注意



エコドライブステッカー

6. キャンドルナイト

誠和会は、「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」と、「100万人のキャンドルナイト」に賛同し、「セタキャンドルナイト」を行っています。



職員が持ち寄った空き瓶をリユースしています

※予定していた平成 27 年度のキャンドルナイトは天候不良のため中止しました。

7. その他の省エネ活動への取り組み

誠和会は、地球温暖化防止にもつながる省エネ活動に積極的に取り組んでいます。

- ・病室のベランダに遮光シートを設置(遮光での夏季空調負荷の低減)
- ・デマンドコントローラーの設置(エアコンの平均使用電力の上限値の低減)
- ・エアコンの吹出し口に、ハイブリッドファンを取付(空気の攪拌による温度差の緩和)
- ・クールビズ期間中、便座の暖房・温水機能を OFF、自動販売機の照明 OFF(待機電力の節電)
- ・エアコン使用期間は、エアコンフィルタを毎月清掃(冷暖房の効率アップによる節電)

受賞歴

平成 27 年 11 月 5 日

倉敷市保健福祉功労者市長表彰

倉敷市長より



平成 28 年 1 月 6 日

スマート通勤おかやま 2015 大賞

スマート通勤おかやま実施事務局(岡山市都市整備局街路交通課、岡山市保健所健康づくり課、岡山県県民生活部県民生活交通課、倉敷市建設局都市計画部交通政策課、国土交通省岡山国道事務所計画課)より



地域活動(共催)

1. 岡山県南西部医療安全を考える会

開催日	回数	テーマ	発表病院	コメンテーター病院	会場	参加人数(人)
平成 27 年 5 月 19 日	第 16 回	自由	水島中央病院 柴田病院 倉敷スイートホスピタル	倉敷記念病院 玉島中央病院 金光病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	192
9 月 30 日	第 17 回	転倒・転落	玉島協同病院 水島第一病院 渡辺胃腸科外科病院	倉敷第一病院 柴田病院 国定病院	倉敷記念病院 スターダストホール	202
12 月 16 日	臨時勉強会 ※	医療事故調査制度に関する勉強会			倉敷第一病院 ISAM ホール	210
平成 28 年 1 月 26 日	第 18 回	誤薬	倉敷記念病院 玉島病院 金光病院	しげい病院 水島第一病院 松田病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	185

運営委員 (倉敷)武田病院 (玉島)玉島中央病院 (井笠) 金光病院 (相談役) 森脇法律事務所
事務局 倉敷記念病院

※主催:岡山県病院協会倉敷支部・岡山県南西部医療安全を考える会/講師:森脇法律事務所 弁護士 飯生 明 先生



2. わが街健康プロジェクト。 ～心かよう地域医療～love our community～

◆講演会

開催日	回数	講演	会場	参加人数 (人)
平成 27 年 5 月 9 日	第 7 回	<p>【講演 1】 「磯野家(サザエさん)の秘密と訪問診療?!」 医療法人福寿会(藤戸クリニック)理事長 秋山 正史 先生</p> <p>【講演 2】 「住み慣れた自宅で過ごしませんか?～訪問看護が支える生活～」 天和会訪問看護ステーション(松田病院)訪問看護師 馬場 千鶴 先生 ＜健やかブース＞派遣スタッフとして看護師 1 名派遣</p>	倉敷市民会館	164
8 月 28 日	第 8 回	<p>【講演 1】 「糖尿病 はじめの一步 ～糖尿病『何が』いけないの?～」 倉敷第一病院 糖尿病内科 秋山 陽子 先生</p> <p>【講演 2】 「糖尿病食は健康食 ～上手な外食の摂り方～」 倉敷成人病センター 管理栄養士 山本 奈々代 先生</p>	倉敷市民会館	162
11 月 6 日	第 9 回	<p>【講演 1】 「長引く咳にご用心!～もっと知ろう 肺の病気～」 倉敷市立児島市民病院 院長 江田 良輔 先生</p> <p>【講演 2】 「その息切れ、年齢のせい!?～呼吸リハビリで息切れ軽減～」 倉敷記念病院 リハビリテーション科 理学療法士 水田 泰博 先生</p>	倉敷市民会館	195
平成 28 年 2 月 9 日	第 10 回	<p>【講演 1】 「倉敷版の地域包括ケアシステム構築に向けて」 倉敷市 保健福祉局参与 健康福祉部長 吉田 昌司 先生</p> <p>【講演 2】 「医療機関と上手に付き合う」 倉敷中央病院 地域医療連携室 宮脇 理美 先生 ＜健やかブース＞派遣スタッフとして看護師 1 名派遣</p>	倉敷市民会館	209



◆サポーターズミーティング

開催日	回数	プログラム	会場	参加人数 (人)
平成 27 年 4 月 21 日	第 2 回	テーマ:救急医療 ミニレクチャー1「倉敷市救急の現状」 倉敷市消防局 救急救助係長 消防司令部補 梶原 寛之 先生 ミニレクチャー2「倉敷地域における救急医療・地域完結型医療の現状」 ホロニクスヘルスケア株式会社 総合在宅ケアサービスセンター児島 吉田 直樹 先生 グループでクイズに挑戦 グループで意見交換 まとめ	倉敷市民会館	24
10 月 22 日	第 3 回	テーマ:かかりつけ医 ミニレクチャー1「持っていますか?かかりつけ医」 倉敷リハビリテーション病院 総合相談・地域支援部 地域連携室 課長 岡本 典子 先生 ミニレクチャー2「かかりつけ医 現在とこれから」 イマイクリニック 院長 今井 博之 先生 グループでクイズに挑戦 グループで意見交換 まとめ	倉敷市民会館	68

◆平成 28 年 3 月 1 日 PR ポスター応募作品展示・表彰式

賞	氏名	所属
グランプリ	塩尻 華菜さん	川崎医療福祉大学
優秀賞	堀井 優希さん	倉敷芸術科学大学
	蔵永 奈津実さん	岡山県立大学
	篠原 萌夏さん	倉敷芸術科学大学
	長村 郁美さん	岡山県立大学
	古市 葵さん	川崎医療福祉大学
サポーター賞	張 弥綺さん	岡山県立大学



グランプリ作品

主催 わが街健康プロジェクト。事務局
 共催病院 あずま会倉敷病院 倉敷記念病院 倉敷市立児島市民病院 倉敷スイートホスピタル 倉敷成人病センター
 倉敷第一病院 倉敷中央病院 倉敷平成病院 倉敷リハビリテーション病院 倉敷リバーサイド病院
 児島中央病院 重井医学研究所附属病院 しげい病院 玉島中央病院 チクバ外科・胃腸科・肛門科病院
 松田病院 水島中央病院
 後援 倉敷市 倉敷商工会議所 倉敷市保健所

メディア掲載

2015(平成 27)年

6月25日(木)◆山陽新聞/26面/倉敷・総社圏版

【お年寄りと触れ合う 鳴門親方 倉敷の老健施設訪問】

お年寄りと触れ合う

鳴門親方 倉敷の老健施設訪問

大相撲の鳴門親方(元大関琴歐洲)が24日、倉敷市中央の老人保健施設・福寿荘を訪れ、施設のお年寄りらと触れ合った。約40人と集まった人ホールに集まった人、物ほど尋ねられると、やっぱり「ヨーグルト」と答えた。「日本で一番好きな土地は」といふ問いには「どこも美しいけど、倉敷が好き」と答えた。

親方は老人保健施設・倉敷藤原荘(同市藤原町藤原)も訪問した。親方をテレビCMに起用する倉敷市内の企業と打ち合わせをするため来倉し、施設を訪れた。(大江東東奈)

と話し、会場を満かせた。施設職員との取組もあり、親方が職員を軽々と持ち上げるパフォーマンスを披露すると、拍手と歓声が起った。最後に二人一人ひと握手を交わした。金丸芳枝さん(88)は「体が大きくて勇前、近くで見るとすごく好き」と話していた。



入所者と握手する鳴門親方 - 福寿荘

10月19日(月)◆山陽新聞/16面/メディカ

【肺の病気や呼吸リハビリ紹介】(わが街健康プロジェクト)

来月6日倉敷で「わが街健康プロジェクト。」講演会

肺の病気や呼吸リハビリ紹介

倉敷市内16病院と岡山市内の1病院が連携して取り組む「わが街健康プロジェクト。」の一環として、第9回講演会が、11月6日午後2時から、倉敷市本町の倉敷市民会館で開催される。

今回は同市立児島市民病院の江田良輔院長が「長引く咳にご用心! くもっと知ろう 肺の病気」、倉敷記念病院の水田泰博理学療法士が「その息切れ、年齢のせい?! 呼吸リハビリで息切れ軽減」の演題で、それぞれ話す。午後3時50分まで。

無料。要予約。申し込み、問い合わせは事務局の倉敷中央病院地域医療連携室(☎086-422-5218)。

10月22日(木)◆テレビせとうち テレビせとうち開局30周年記念「木曜8時のコンサート」
 【倉敷公開収録・誠和会お祭り部がエンディング「OH!代官ばやし」に踊り手として出演】



10月22日(木)◆山陽新聞/24面/倉敷・総社圏版
 【医療法人誠和会 10回目「まつり」準備進む】

医療法人誠和会
10回目「まつり」準備進む

医療法人誠和会(倉敷市・中島)は24日、運営する倉敷記念病院(同所)南の駐車場などで「ふれあいまつり」を開く。地域住民らでにぎわう恒例のイベントとして10回目を迎える。

ふれあいまつりは、誠和会が運営施設を地域住民に知ってもらおうと、2006年から毎年開催。今年も倉敷中央高吹奏楽部や落語家が出演するステージイベントのほか、職員による介護サービス利用相談やヨーヨーつりなどを企画している。

開催に向け、誠和会が運営する小規模多機能施設「和」では、新聞の折り込み広告チラシを使って小物入れを作っている。利用者が細長く切った広告を編み上げ、職員が茶色に塗装して造花を飾り付けて仕上げている。30個作り、販売する。

誠和会の職員でつくるまつり実行委の白神慎太郎委員長は「幅広い年代が楽しめる企画を用意する。多くの人に足を運んでもらいたい」と呼び掛けている。

(大江恵里奈)

広告チラシを使って小物入れを作る小規模多機能施設「和」の利用者ら

11月4日(水)◆山陽放送 ドキュメンタリー番組「メッセージ」

【保育園に入れない“待機児童ゼロ”は可能か】



2016(平成28)年

1月7日(木)◆山陽新聞/24面/倉敷・総社圏版

【100歳おめでとう 倉敷 大西岸代さん】

100歳 おめでとう
倉敷 大西岸代さん
倉敷市中鳥の大西岸

代さんが6日、100所する有料老人ホームの誕生日を迎え、入「せいわ」(同所)で、お祝いの会が開かれた。倉敷市から祝い状や記念品が贈られ、長男の1夫さん(72)ら親族をはじめ入親族の祝福を受け、笑顔をみせる大西さん(手前右から2人目)

大西さんは現在の真庭市で生まれ、結婚後は岡山市で暮らしていたが、戦後、倉敷市に移転。たばこ工場などで働き、大工の力と力を合わせ、3人の子どもを育てた。現在は施設で入所者や職員のおしゃべりが楽しみ。長寿の秘訣は「若いころからよく働き、体を動かした」と話す。

(角南邦彦)

【スマート通勤 大賞に誠和会輝く】

スマート通勤

大賞に誠和会輝く

倉敷市など3事業所を表彰



倉敷市などは6日、渋滞緩和や二酸化炭素排出削減のためマイカー通勤を奨励する「スマート通勤おかやま」(昨年10月31日)に参加し、実績を挙げた市内の3事業所を表彰した。

参加者数や二酸化炭素排出削減率などが、医療法人誠和会倉敷市忠(倉敷市忠)が大賞に輝いた。部門賞として、復活参加した土居信用(大江山里菜)が、初参加の萩原工業(倉敷市水島中道)が新人賞を受賞した。市役所で表彰式があり、伊東書局社長が表彰状をそれぞれ贈った。誠和会の小出尚志理事長は「大賞を獲った職員は、環境への意識を高く持っている」と賞状を渡す際に話した。

スマート通勤おかやまは2007年度から、国土交通省岡山県、道事務所、岡山、倉敷市でつくる事務局が主催。昨年は市内の109事業所8708人が参加した。

【ワクチン購入費に ペットボトルキャップ収集10万個 倉敷西小、連島神亀小 誠和会に託す】

ワクチン購入費に

ペットボトルキャップ収集10万個



発展途上国の子どもたちと連島神亀小学校(同市)に届けるワクチンの購入費(神田)は8日、同様の活動を展開している医療法人誠和会(同市中島)に託す。倉敷西小学校(倉敷市中央)は計10万個のキャップを回収ボックスを設置して協力を呼び掛けた。

誠和会が運営する老人保健施設・福寿荘(同市中島)で引き渡しがあり、両小の児童5人が「困っている人のために役立ててほしい」などと述べ、ビニール袋いっぱいに入ったキャップを施設職員に手渡した。

誠和会はNPO法人エコキャップ推進協会(横浜市)を通じて売却し、収益金が別のNPO法人などを介してワクチンを発展途上国へ届ける活動に使われる。同協会によると、ポリオ(小児まひ)ワクチンの場合、キャップ約800個で1人分になる。(安部晃将)

倉敷西小、連島神亀小 誠和会に託す

倉敷西小は4年生が総合学習の一環で約1年間かけて、家族や他学年の児童、地域住民から収集。連島神亀小は児童会メンバーが昨年10月から、全クラスに回収ボックスを設置して協力を呼び掛けた。

写真提供

東京書籍 NEW HORIZON ワークブック(3年生)

32 ページ 職場体験をしてみよう



真実性の原則に則り、発生主義に準拠した、正確な会計処理を行うことにより健全な資産による健全な経営に資し、会計上の利益を重視します。

会計は企業経営の成果をあらわしたものです。そのため、コーポレート・ファイナンスを強化することで、期間成績をマネジメントして経営課題に応えることを目指します。

年間主要業務

- 4月 前期決算書作成
月次計算書作成
- 5月 法人決算を社員総会・理事会に報告
監査報告
法人税、法人市民税、事業税申告
月次計算書作成
- 6月 県へ決算報告
月次計算書作成
- 7月 月次計算書作成
- 8月 月次計算書作成
- 9月 月次、半期計算書作成
未収入金台帳精査
- 10月 月次計算書作成
上半期経営分析、期中決算予想
下半期
- 11月 中間納税
月次計算書作成
- 12月 月次計算書作成
- 1月 期中決算予想
月次計算書作成
- 2月 月次計算書作成
未収入金台帳精査
次期予算策定
- 3月 期中決算予想
今期予想、次期予算を社員総会、理事会へ報告
年度末会計締切

編集後記

今回で発行3回目ということもあり円滑なデータ回収のもと「平成27年度年報」を無事発行することができました。各診療科、各部署の皆様には、この場をお借りして編集委員一同心より感謝申し上げます。

作成するにあたり、過去のデータより変化のあるものや新しく始めたものなどを確認することができました。今後も「元気になれる」医療・介護を目指して、職員一同より一層業務に邁進していきたいと思っております。

皆様のご意見を反映し、年報の内容を今後さらに充実させていく所存です。ご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

誠和会年報編集委員会 副委員長(広報委員会 委員長) 川端 祐

【平成27年度 誠和会年報編集委員会】

<広報委員会>川端 祐(放射線科)、藤井 朱美(せいわ介護サービスセンター・倉敷市倉敷西高齢者支援センター)、中村 里佳(医療秘書課)、永吉 健太(医事課)、石田 真也(リハビリテーション科)、村松 昌子・谷合 せい子(外来)、佐藤 直美(5病棟)、曾我部 莉奈(リハビリテーション科)、高越 朋美(栄養科)、石井 靖子・大久保 愛子(福寿荘)、光本 貴雅(通所リハビリせいわ)、重政 淳志(有料老人ホームせいわ)、松尾 森絵(和)

<総務部>河田 真治、難波 光生、白神 慎太郎(人事課)、掛瀆 義弘(庶務課)、中野 春美(企画IT課)

医療法人誠和会年報

平成27年度

平成28年9月30日発行

発行人 医療法人誠和会 理事長 小出尚志

(編集)誠和会年報編集委員会 委員長 河田真治

〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831

電話 086-465-0011 Fax 086-465-9199

医療法人 **誠和会**
Heartful Care Seiwa

倉敷記念病院
介護老人保健施設 福寿荘
誠和会在宅センター
グループホーム コージー
小規模多機能 和